

# 2023年度 事業報告書・決算書

自 2023年4月 1日  
至 2024年3月31日

公益財団法人 横浜市国際交流協会

## 目 次

2023 年度事業報告	…………	1 ページ
2023 年度計算書類	…………	4 5 ページ
協会概要	…………	9 3 ページ
組織図	…………	9 4 ページ
役員・評議員名簿	…………	9 5 ページ

# 公益財団法人 横浜市国際交流協会

## 2023 年度事業報告

自 2023 年 4 月 1 日

至 2024 年 3 月 31 日

2022 年 2 月に始まったロシアによるウクライナ侵攻は、長期化の様相を呈し収束のきざしが見られません。世界では様々な紛争が起き、大災害に見舞われた地域もあります。一方、国内では、コロナによる行動制限が 5 月に解除され、街に賑わいや活力が戻りました。

当協会では前年度に引き続き、横浜市と連携しウクライナ避難民支援に取り組みましたが、経常的な事業もコロナ前のように対面で実施し、多くの方々にかかわっていただくようになりました。主な事業の執行状況は以下のとおりです。

### 1 多文化共生のまちづくりを支援する事業

#### (1) 外国人の自立を支援する事業

12言語で外国人への総合的な情報提供や相談対応を行う「横浜市多文化共生総合相談センター」を運営しました。通訳ボランティアの派遣については、利便性を考慮しタブレット端末によるリモート化を維持しつつ、通訳ニーズとのマッチングを行いました。また、ウクライナ避難民の支援事業として、相談窓口や交流拠点「ドゥルーズィ」の運営、日本語学習の支援などを行いました。

地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業は、拠点となる「よこはま日本語学習支援センター」の運営や地域日本語教室への支援、就学前の子どもと親を対象にした日本語学習支援、各種日本語学習に関連する研修への講師派遣などを行いました。

外国につながる子どもの学習支援事業では、ボランティアへの研修や学習支援教室の情報交換会などを開催しました。

また、外国人災害時対応事業では「横浜市外国人災害時情報センターマニュアル」を一部改正したほか、災害時通訳・翻訳ボランティア向け研修会などを実施しました。

地域では多文化共生の拠点である 3 つの国際交流ラウンジ（中・南・鶴見）を運営し、多言語による相談・情報提供、日本語学習支援、外国につながる子ども・若者への支援、日本人と外国人が共生し相互理解を深める地域コミュニティづくりなどを進めました。

#### (2) グローバル人材育成を支援する事業

国際平和学習プログラムでは、市内の小学校へ職員が訪問し、SDGs を通じて国際平和・多文化共生等を学ぶ「小学校出前講座」を実施したほか、横浜国際協力センター見学の受け入れをしました。国際機関実務体験プログラムでは、コロナのため中止していた大学生の受け入れを再開し、国際協力・国際機関への就職を目指す若手人材のためのグローバルキャリアガイダンスも行いました。

その他、語学講座も対面を中心として実施したほか、関係団体と協力して「SDGs 多文化 CITY フォーラム」を開催し、様々な講座とイベントを実施しました。

### 2 国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業

地球的規模の課題に取り組む国際機関等を支援する横浜国際協力センターにおいては、劣化の進んだ各設備の更新工事を実施しました。また、横浜市国際学生会館では、宿舍提供のほか、留学生への生活・就職支援等を行うとともに、留学生の地域イベントへの参加、学校への出前講座や語学講座・交流事業など、国際理解につながる各種事業を実施しました。

## YOKEミッション・ステートメント

私たちは、国際都市横浜の歴史的・文化的特性を継承しつつ、異なる文化や価値観を共に認め、尊重し合える豊かな社会づくりを目指します。

YOKEミッション・ステートメントの実現に向けて、YOKE中期計画の中で「基本方針」を定め、また、その方針に沿った事業の枠組みを明確にしました。

### YOKEの基本方針

- 日本人と外国人がともに力を発揮できる多文化共生のまちづくり
- グローバル人材の育成促進
- 横浜市との連携強化

### YOKEの公益目的事業

横浜の国際都市としての発展に寄与することを目的として、多文化共生のまちづくりや国際協力・交流活動を推進する事業

- I 多文化共生のまちづくり事業
- II 国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業

## 2023年度 公益財団法人横浜市国際交流協会事業体系

### YOKEミッション・ステートメント(活動方針)

私たちは、国際都市横浜の歴史的・文化的特性を継承しつつ、異なる文化や価値観を共に認め、尊重し合える豊かな社会づくりを目指します。

※ 下記資料は、資金収支計算書の数値によります。

(単位:円)

	資金会計別支出決算額			当年度計	前年度	増△減
	一般会計	協力センター	会館会計			
<b>多文化共生のまちづくりを支援する事業</b>	<b>300,222,957</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>300,222,957</b>	<b>274,933,313</b>	<b>25,289,644</b>
①在在外国人の自立支援事業	281,095,776	0	0	281,095,776	256,950,784	24,144,992
横浜市多文化共生総合相談センターの運営事業	68,835,154			68,835,154	55,285,153	13,550,001
地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業	31,468,800			31,468,800	35,016,118	△ 3,547,318
日本語学習コーディネート事業	14,929,151			14,929,151	9,718,496	5,210,655
ラウンジ連携事業	7,082,091			7,082,091	5,898,388	1,183,703
多言語情報発信事業	11,156,568			11,156,568	9,471,906	1,684,662
多言語サポーター派遣・紹介事業	25,217,961			25,217,961	25,766,730	△ 548,769
外国につながる子ども・若者支援事業	1,895,320			1,895,320	1,348,638	546,682
国際交流情報提供事業	8,413,014			8,413,014	8,171,240	241,774
外国人災害時対応事業	3,714,749			3,714,749	3,600,281	114,468
なか国際交流ラウンジ運営事業	22,783,636			22,783,636	21,377,250	1,406,386
みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業	37,534,183			37,534,183	33,203,376	4,330,807
鶴見国際交流ラウンジ運営事業	33,367,481			33,367,481	34,633,448	△ 1,265,967
共通経費支出	14,697,668			14,697,668	13,459,760	1,237,908
②グローバル人材育成を支援する事業	19,127,181	0	0	19,127,181	17,982,529	1,144,652
地球市民事業	13,571,497			13,571,497	12,672,820	898,677
国際協力・交流プラットフォーム事業	4,768,462			4,768,462	4,682,845	85,617
共通経費支出	787,222			787,222	626,864	160,358
<b>国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業</b>	<b>0</b>	<b>136,105,001</b>	<b>105,455,005</b>	<b>241,560,006</b>	<b>287,797,375</b>	<b>△ 46,237,369</b>
国際協力センター運営事業		136,105,001		136,105,001	190,219,185	△ 54,114,184
横浜市国際学生会館運営事業(注)			105,455,005	105,455,005	97,578,190	7,876,815
<b>事務局運営</b>	<b>63,877,750</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>63,877,750</b>	<b>64,483,686</b>	<b>△ 605,936</b>
事務局運営・管理人件費	63,877,750			63,877,750	64,483,686	△ 605,936
特定資産取得支出	15,391,060			15,391,060	5,941,600	9,449,460
固定資産取得支出	5,920,312			5,920,312	27,852,976	△ 21,932,664
他会計への繰入金支出			114,500	*(114,500)	*(0)	*(114,500)
<b>総計</b>	<b>385,412,079</b>	<b>136,105,001</b>	<b>105,569,505</b>	<b>626,972,085</b>	<b>661,008,950</b>	<b>△ 34,036,865</b>

注1:指定管理者業務

## 財 団 運 営 事 項

### 1 理事会について

第 1 回	開催日	2023 年 6 月 9 日 (金)
	場所	横浜国際協力センター 会議室およびオンライン
第 1 回	決議事項	第 1 号議案 2022 年度公益財団法人横浜市国際交流協会の事業報告について 第 2 号議案 2022 年度公益財団法人横浜市国際交流協会の決算報告について 第 3 号議案 2023 年度公益財団法人横浜市国際交流協会収支予算の補正について 第 4 号議案 規程の改正について 第 5 号議案 2023 年度第 1 回評議員会に係る日時及び目的について
	職務執行状況の報告事項	1 理事長の業務執行状況の報告 (1) 2023 年度執行体制の確立 2 常務理事の業務執行状況の報告 (1) ウクライナ避難民の支援対応 (2) みなとみらい事務所執務環境の改善
第 2 回	開催日	2023 年 12 月 7 日 (木)
	決議の方法	決議の省略
	決議事項	(1) 2023 年度公益財団法人横浜市国際交流協会収支予算の補正の件 (2) 公益財団法人横浜市国際交流協会職員給与規程の改正の件
第 3 回	開催日	2023 年 3 月 27 日 (水)
	場所	横浜国際協力センター 会議室およびオンライン
	決議事項	第 1 号議案 2024 年度公益財団法人横浜市国際交流協会の事業計画について 第 2 号議案 2024 年度公益財団法人横浜市国際交流協会の収支予算について 第 3 号議案 常勤理事の役員報酬について 第 4 号議案 役員賠償責任保険の契約について
第 4 回	開催日	2023 年 3 月 27 日 (木)
	決議の方法	決議の省略
	決議事項	(1) 公益財団法人横浜市国際交流協会 2023 年度第 2 回評議員会の決議方法および目的についての件

### 2 評議員会について

第 1 回	開催日	2023 年 6 月 26 日 (月)
	場所	横浜国際協力センター 会議室およびオンライン
	決議事項	第 1 号議案 2022 年度公益財団法人横浜市国際交流協会の事業報告について 第 2 号議案 2022 年度公益財団法人横浜市国際交流協会の決算報告について 第 3 号議案 公益財団法人横浜市国際交流協会役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規定の改正について
第 1 回	職務執行状況の報告事項	第 1 回理事会に同じ

第	開催日	2024年3月29日(金)
2	決議の方法	決議の省略
回	決議事項	(1) 三枝 忠裕 氏を評議員に選任すること

### 3 監査の実施について

実施日	2023年6月1日(金)
場所	猪鼻会計事務所
監事	猪鼻久義
内容	2022年度事業報告および決算報告

実施日	2023年6月5日(月)
場所	株式会社テレビ神奈川事務室
監事	東幾世
内容	2022年度事業報告および決算報告

### 4 公益財団運営に係る神奈川県への届出等について

#### (1) 定期提出書類作成・提出

- ア 2022年度事業報告等の提出：2023年6月30日(金)
- イ 2023年度事業計画書等の提出：2024年3月29日(金)

#### (2) 変更届出書の提出

- ア 変更届
  - 日時：2023年8月9日(水)
  - 内容：事業内容の変更および役員及び評議員報酬規程改正

## I 多文化共生のまちづくりを支援する事業

### 1 在住外国人の自立支援事業

#### (1) 横浜市多文化共生総合相談センターの運営事業（横浜市受託事業 決算額：68,835,154円

#### サポーター寄付金 2,212,926円を含む）

出入国管理法改正に伴う「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」に基づく「外国人受入環境整備交付金（法務省）」を活用し、外国人への総合的な情報提供や相談対応を行う拠点施設「横浜市多文化共生総合相談センター」の運営を行いました。

ア 拠点の運営（多言語による相談対応・情報提供）

(ア) 開設期間：4月1日～3月31日

(イ) 対応内容：

対応時間	月～金曜日 10:00～17:00（受付は16:30まで） 第2、4土曜日 10:00～13:00（受付は12:30まで）
対応方法	来所・電話・Email・LINE
対応言語	12言語対応（日本語、英語、中国語、韓国語、朝鮮語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、タガログ語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語、ウクライナ語）
相談件数	8,624件（内外国人5,212件） 相談者数6,048人

(ウ) 専門相談：

種 類	実施時期	相談件数
教育相談（主催：NPO法人多文化共生教育ネットワーク かながわ）	毎月第2、4土曜日	29件
在留関連相談（行政書士）	毎月第1木曜日	19件
外国人無料相談会（神奈川県弁護士会共催）	11月28日	7件

(エ) 国際交流ラウンジへの相談対応における支援

(オ) 翻訳機等（タブレット）の貸与による国際交流ラウンジへの多言語対応支援（12言語以上）

(カ) 他機関との連携：関係機関協議会等の実施及び参加 41件

(キ) 周知・広報：

種 類	実施時期
広報物作成・配布（リーフレット、簡易版チラシ、ポスター、カード、 各専門相談チラシ、行政向け案内）	通年
LINE公式アカウントの開設（登録者511人）	通年
横浜市多文化共生総合相談センターウェブサイトの運営	通年

イ ウクライナ避難民支援事業

横浜市多文化共生総合相談センター内にウクライナ避難民支援相談窓口を開設し、市内13か所の国際交流ラウンジや国・市内関係機関と連携して、相談対応・情報提供の機能強化を図りました。

(ア) 開設期間：4月1日～3月31日

(イ) 相談対応：

対応時間	月～金曜日 10:00～17:00 第2、4土曜日 10:00～13:00
対応方法	来所・電話・Email・LINE
対応言語	4言語対応（ウクライナ語、英語、やさしい日本語、日本語）
相談件数	3,116件 相談者数2,298人

\*この他、避難民が入居する市営住宅の集会所で出張相談会を開きました（12回）。

(ウ) 生活支援：

ハローワーク・支援企業と連携した就労支援、通訳支援（就業先企業との面接、病院受診、口座開設、行政手続き、住宅入退居、学校面談等）、健康相談会2回、健康保険・介護保険に



についての説明会・減免サポート会2回、スマートフォン貸与事務（交換返却20台、他市からの転入に伴う管理引継ぎ14台）。自治会・町内会から依頼されたお知らせの翻訳4件

(エ) 情報提供・広報

種 類	実施時期
広報物作成・配布（横浜市での暮らし案内（更新版）、横浜市の支援メニュー（更新版）、市営住宅入居案内（更新版）、市営住宅入居者向けお知らせ各種、イベントポスター・チラシ等	通年
「緊急支援給付金のお知らせ」「価格高騰緊急支援給付金のお知らせ」「臨時特別給付金のお知らせ」の翻訳、広報	7月～2月
横浜市ウクライナ避難民支援ウェブサイトの運営	通年
Facebookによる情報発信	通年

ウ ウクライナ交流カフェ運営事業

ウクライナから横浜に避難されて来た方々を支援する横浜市の「オール横浜支援パッケージ」の一環として、ウクライナ避難民が情報交換や交流等を行うため、ウクライナ交流カフェ「ドゥルーズィ」を運営しました。

(ア) 開設期間：4月1日～3月31日

(イ) 所在地：横浜市西区みなとみらい1-1-1 パシフィコ横浜 横浜国際協力センター5階  
※横浜市多文化共生総合相談センターと同フロア

(ウ) 運営内容

a ウクライナ交流カフェ「ドゥルーズィ」

開所時間	月～金曜日10：00～17：00 第2・第4土曜日10：00～13：00 祝日・休日及び年末年始（12月29日から1月3日まで）は除く
対応言語	ウクライナ語及び日本語
利用者数	延べ1,266人（ウクライナ避難民のみ）
対応方法	利用者への対面での情報提供、支援相談窓口への案内、イベント等の実施
実施イベント等の内容	交流、生活支援、健康につながるイベントおよび外部団体等と連携したイベント等の実施、オンラインを活用した情報発信、その他避難民への寄贈品の配布等。 イベントの主な例：自治会主催の盆踊りへの参加、防災講座、心身をとほぐすおしゃべり会等
イベント等実施数	50回

b カウンセリング

対応時間	月～金曜日 10：00～17：00 特別な事情に限り左記以外の時間帯でのオンライン実施 祝日・休日及び年末年始（12月29日から1月3日まで）は除く
対応方法	対面またはオンラインによる個人カウンセリング 1回50分 5回1サイクル、一人あたり原則1サイクルまで
対応言語	ウクライナ語及び日本語
相談者数	16人

**(2) 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業（横浜市受託事業 決算額：31,468,800円）**

地域日本語教育の総合的な体制づくり推進のため、「生活者としての外国人」に対する具体的な日本語教育のアクションプランとして2019年度に策定した「横浜市域における地域日本語教育の総合的推進に係るアクションプラン」に基づき、日本語学習コーディネーター事業と連動しながら、関係機関・団体との連携促進を図りつつ、地域日本語教室への支援やモデル地域での関係団体のネットワーク構築、

新たなニーズに対応する企業と連携したプログラム展開などの取り組みを行いました。

※横浜市委託事業 文化庁「令和5年度地域日本語教育の総合的な体制作り推進事業」活用

ア 体制づくり推進のための基盤の整備

(ア) 総合調整会議および分科会の設置

会議名称	実施日	場所等	テーマ	参加者数
横浜市地域日本語教育総合調整会議	第1回 7月4日(火) 18:00~20:00 第2回 11月15日 (水) 18:00~20:00 第3回 3月4日(月) 16:00~18:00	横浜市国際交流協会または オンライン	推進体制および事業の方向性、事業内容、事業の実施状況及び振り返り、今後の方向性について	第1回17人 第2回18人 第3回16人
プロジェクト推進ワーキンググループ	2月27日(月) 18:00~19:30	オンライン	今後の体制づくり推進に向けた、市域における地域日本語教育をめぐる課題とニーズ把握について	9人

(イ) 総括コーディネーター等配置

a 総括コーディネーターの配置

横浜の地域日本語教育や多文化共生に精通する職員(1人)を配置しました。

b 地域日本語コーディネーターの配置

地域日本語教育コーディネーター3人を配置し、担当モデル地域その他における事業の企画・運営・コーディネートを行いました。

(ウ) 「よこはま日本語学習支援センター」の運営

地域日本語教育の総合的な体制づくりを進める基盤となる拠点および外国人住民の日本語習得支援のための拠点として協会内に設置した「よこはま日本語学習支援センター」の運営を行いました。

イ 市域における地域日本語教育の推進・連携

(ア) 域内における日本語教育の実施に関する連携のための取組

事業名	実施日	実施方法等	内容	参加者数等
横浜市国際交流ラウンジ協議会日本語分科会	9月26日(火) 14:00~16:00	横浜国際協力センター共用会議室および オンライン (Zoom)	各ラウンジの活動状況の共有/文化庁「生活 Can do」について勉強会	19人
横浜市国際交流ラウンジ協議会日本語分科会合同研修会 *ウ(ア)運営者・コーディネーター向け研修と同一	2月16日(金) 10:00~12:30	横浜国際協力センター共用会議室	「どうしていますか?教室運営~実践から考えるグループのこと、活動のこと~」	20人 (うち国際交流ラウンジ11人)
外国につながる就学前の子どもと親の支援に関する情報交換会(横浜)	2月8日(木) 15:00~17:00	オンライン	子育て支援団体の取り組み紹介、情報交換等	18団体 23人
エリア別窓口の設定	通年 個別訪問・ヒアリングは8月23日~9月25日	メール、電話、来所・訪問等	よこはま日本語学習支援センターと各区が情報交換・相談・連携しやすい関係をめざす一環として設	11箇所

			定。国際交流ラウンジ訪問・ヒアリング	
YOKE にほんご相談室	通年	メール、電話、来所等	日本語学習、支援に関わる相談対応	162 件
地域日本語教室への個別訪問「まちの日本語伴走隊」	通年	メール、電話、オンライン等	日本語ボランティア講座の企画協力、オンライン日本語教室開催に向けた勉強会支援など	4 件
情報冊子「にほんごコミュニケーション」発行	7 月、11 月、3 月各 5 日発行	印刷版各 3,000 部、電子版 pdf	地域日本語教育に関する情報提供や、教室の取り組みなどの紹介/やさしい日本語版・英語版	3 号
よこはま日本語学習支援センターWEB サイト公開	通年		日本語版・英語版一部ページをリニューアルした	年間アクセス数 86,759 件（日本語版）
「日本語・学習支援教室データベース（横浜）」の運営	通年			140 教室掲載
地域日本語教室・学習支援教室へのアンケート	5 月		地域日本語教室の活動継続状況等	回収 99 教室
「地域日本語シンポジウム・まちの日本語プラットフォーム 2023」	2 月 26 日（月）19:00～21:00	オンライン	外国につながるわたしのチャレンジ～多様な人が活躍し、ともに暮らす地域へ～	106 人
2022 年度地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業ふりかえり会	5 月 24 日（水）14:00～17:00	横浜国際協力センター会議室	事業担当者・協力者による 2022 年度各事業のふりかえり、参加者の情報交換・意見交換	33 人

(イ) 地域日本語教育推進モデル地域

モデル地域 2 区（磯子区、瀬谷区）において、日本語学習支援者育成に向けた研修会等の企画運営、区内関係者との連絡会での情報交換などを行うとともに、相談対応や各事業を通じて、関係者との対話を行いました。

a モデル地域連絡会

日時：7月11日（火） 10:30～12:00

場所：横浜国際協力センター会議室・オンライン

内容：2022・2023 年度モデル地域の各区（磯子、瀬谷、緑）取組内容の共有、情報提供等

参加者：14人

b 各モデル地域における取組

地域	事業名	日時・期間	場所	内容	参加者数
磯子区	磯子区日本語教室連絡会への参加 全 3 回	8 月 8 日（火）、11 月 14 日（火）、3 月 26 日（火）	磯子区役所 他	日本語教室やモデル地域の活動状況についての情報交換等	7 団体
	講座・磯子で日本語ボランティア入門	11 月 21 日・28 日、12 月 5 日	横浜市社会教育コーナー	磯子区の多文化共生/日本語ボランティアとは/学習者と	23 人（延べ 53 人）

	全3回	(火) 9:30～ 12:30		しての体験/外国語としての日本語/コミュニケーションのための「やさしい日本語」/日本語教室での交流活動を考えてみましょう	
	使ってみよう「やさしい日本語」～だれにとってもやさしい施設をめざして～	2月21日(水) 14:00～16:30	横浜市社会教育コーナー	多文化共生とやさしい日本語概論/やさしい日本語の演習/参加者同士の情報交換等	20人 磯子区内区民利用施設スタッフ
瀬谷区	瀬谷区多文化共生に係る情報交換会への参加 全2回	6月28日(水)、 1月30日(火)	瀬谷区役所会議室	外国人住民との関わりについての情報交換/瀬谷区国際交流支援事業に関する意見交換等	延べ21人
	夏季校内職員等研修	7月21日(金) 10:30～12:00	横浜市立相沢小学校	「やさしい日本語」でコミュニケーション～外国につながる児童・保護者とのよりよい関係を築くために～	36人
	日本語ボランティア入門講座 全4回	11月4日(土)・18日(土)、12月17日(日) 10:00～12:00 1月20日(土) 10:00～14:00	瀬谷区役所/第4回は瀬谷地区センター、瀬谷区区内の公共施設等	瀬谷区で多文化共生/「やさしい日本語」でコミュニケーション/日本語ボランティア活動を知ろう/「やさしい日本語」で地域めぐりツアー	23人(延べ87人) この他第4回に参加の外国人8人

c 2022年度地域日本語教育推進モデル地域活動報告会

事業名：「支援団体のネットワークで進める地域の日本語教育と多文化共生のまちづくり」～モデル地域3区での実践報告～

日時：8月30日(水) 15:00～17:00

場所：オンライン 参加者：51人

内容：基調報告「子どもから大人までの切れ目のない地域日本語教育を目指して」  
活動報告「2022年度地域日本語教育推進モデル地域3区での取組」

ウ 研修・地域日本語教育・支援

(ア) 日本語教育人材に対する研修

事業名	実施日・期間	実施方法等	内容	参加者数
入門研修(一般向けコース) 全4回	9月8日・15日・22日(金) 13:30～16:00 9月29日(金) 13:30～16:30	横浜国際協力センター 会議室	「日本語ボランティア入門講座～横浜で始めよう!日本語ボランティア」	17人 (延べ55人) 第4回交流会のみ 12人
入門研修(外国人対象コース) 全3回	9月6日・20日・27日(水) 14:00～16:30	八洲学園大学/横浜国	「外国の方向け日本語ボランティア入門講座」	8人 (延べ15人)

		際協力センター会議室		
日本語ボランティアブラッシュアップ講座 全2回	12月11日・18日(月) 10:00~12:00	オンライン (zoom)	「生活 Can do を知り、自分の支援に取り入れてみよう！」	32人 (延べ57人)
ICT活用講座「支援者向けオンライン日本語学習支援講座」(基本編&応用編) (全2回×2コース)	(6月コース) 基本編 6月22日(木)/応用編 6月29日(木) 10:00~12:00 (12月コース) 基本編 12月14日(木)/応用編 12月21日(木) 10:00~12:00	オンライン (zoom)	基本編「簡単!楽しい!オンラインでコミュニケーション!~オンラインで日本語支援をしてみよう~」 応用編「オンライン日本語学習サイトを活用した支援を体験しよう」	53人 (延べ90人)
日本語教育人材の活躍促進関連事業	2月28日(水) 14:00~16:00	オンライン	「よこはま地域日本語実践もちより会」	8人

(イ) 地域日本語教育の実施

事業名	実施日・期間	実施方法等	内容	参加者数
企業従業者向け日本語教室 全10回×2期	(1期) 7月5日~9月13日(水)水曜日 19:30~21:00 (2期) 11月22日~2月7日(水)水曜日 19:30~21:00	(各期) オンライン 9回・横浜国際協力センター会議室1回	「今すぐ使える!しごとの日本語教室」 職場等におけるコミュニケーションスキルアップを目指す内容	30人(延べ221人)
外国人親子日本語教室	8月23日(水)・24日(木) 10:00~12:00 全2回	オンライン (zoom)	「なつやすみ YOKE にほんご(オンライン)」 テーマ: 「おうちであそぼうⅠ」 にほんごゲーム 「おうちであそぼうⅡ」 てあそびうた	親子7組 15人 (延べ20人)
	10月21日(土) 10:00~11:30	西区地域子育て支援拠点「スマイル・ポート」	おやこで にほんご ヨガ@スマイル・ポート	親子6組 15人
初期日本語教室 「はじめての横浜日本語で話そう」 全12回×3コース	(夏コース) 6月30日(金)~8月8日(火)火曜日・金曜日 14:00-15:15 (秋コース) 11月7日(火)~12月15日(金)火曜日・金曜日 14:00~15:15 (冬コース) 1月12日(金)~2月20日(火)火曜日・金曜日 14:00~15:15	オンライン (zoom)	挨拶、自己紹介など生活に役立つ入門レベルの日本語学習/生活情報	46人 (延べ287人)

ICT 活用日本語教室 日本語学習者向け「オンライン教材を活用した日本語教室」 全4回×3コース	(7月コース) 7月6日・13日・ 20日・27日 (木) 10:00- 11:30 (1月コース) 1月11日・18日・ 25日、2月1日 (木) 10:00- 11:30 (2月コース) 2月15日・22日・ 29日、3月7日 (木) 10:00~ 11:30	オンライン (zoom)	「よこはまでつながる くらしの日本語」 オンライン教材「つな がるひろがるにほんご でのくらし」を活用し た日本語学習 テーマ：お出かけ/健康 と安全/買い物	学習者 43 人(延べ 115人) サポーター(日本 語学習支 援者) 26 人(延べ 68人)
ウクライナの人のためのしごとの日本語サロン 全29回	(1期) 5月19日~7月21 日 金曜日 19:00~ 20:00 全10回 (2期) 9月15日~11月24 日 金曜日 19:00~ 20:00 全10回 (3期) 12月15日~3月1 日 金曜日 19:00 ~20:00 全9回	オンライン (zoom)	仕事や日本の生活で必要な日本語、日本人とのコミュニケーションについて学ぶ。仕事や生活での疑問点などを持ちより、疑問の解消、参加者同士の情報交換を行う。	49人 (延べ 276人)
にほんごクラス“ドゥルー ズィ”みらい コース 全18回	(コース1) 10月17日~12月 19日火曜日 10:30 ~12:00 全10回 (コース2) 1月9日~2月27 日 火曜日 10:30~ 12:00 全8回	ウクライナ 交流カフェ 「ドゥルー ズィ」	生活場面や日常のコミュニケーションに役立つテーマ(トピック)に基づく日本語活動	31人 (延べ 197人) サポーター(日本 語学習支 援者) 6 人(延べ 28人)
アウトリーチ 型日本語教室 かちだ日本語 クラス 全14回	(夏コース) 8月5 日~10月21日 月 2回土曜日 10:30~ 11:30 全6回 (冬コース) 11月 4日~2月24日 月2回土曜日 10:30 ~11:30 全8回	横浜市新栄 地域ケアプ ラザ	生活に役立つ日本語の 学習、生活情報の提 供、参加者との交流	7人(延 べ15人)

(ウ) 地域日本語教育の効果を高めるための取り組み「学習者向けにほんご交流会」

事業名	実施日・期間	実施方法等	内容	参加者数
オンラインおしゃべり交流会 「ほっとタイム NIHONGO ではな そう!」	5月12日、6月2日、 7月7日、8月4日、 9月1日、10月6日、 11月10日、 12月1日、1月12日、 2月2日、3月1日 いずれも金曜日 10:15~ 11:15	オンライン (zoom)	テーマに沿った小グループでのフリートーク	学習者 21人 (延べ 45人) ボランティア(日 本語学習 経験者 等) 他 3 人(延べ 30人)

(エ) 地域日本語教育に付随して行われる取り組み「ドゥルーズィ日本語ワークショップ」

事業名	実施日・期間	実施方法等	内容	参加者数
ドゥルーズィ日本語ワークショップ	5月12日、6月9日、7月14日、8月18日、9月8日、10月13日、11月10日、12月8日、1月12日、2月9日、3月1日いずれも金曜日 15:00～16:30	ウクライナ交流カフェ「ドゥルーズィ」	ウクライナ避難民が、日本の文化や季節行事・習慣などに触れる体験型のワークショップ テーマ：伝統芸能南京玉すだれ、絵手紙、ゆかた、サブカルチャー、まつり、日本舞踊、手品、正月の飾り、生け花、将棋、買い物	129人

(オ) 日本語教育に関する広報活動「企業向け異文化間理解講座」

事業名	実施日・期間	実施方法等	内容	参加者数
外国人材雇用企業のための「異文化間コミュニケーション講座」全2回	2月1日(木)・15日(木) 18:30～20:00	オンライン(zoom)	・外国人材雇用企業に聞く「外国人スタッフ受入れのために取り組んだこと」 ・外国人スタッフとのコミュニケーションで大切なことを知る「異文化間コミュニケーションと、外国人スタッフに伝わるやさしい日本語」	9人(延べ15人)

**(3) 日本語学習コーディネート事業（一部横浜市受託事業 決算額：14,929,151円）**

日本語学習支援の充実を通じて、外国人の生活基盤の充実と多文化共生のまちづくりを促進しました。なお、本事業は地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業（横浜市受託事業）と連動して実施しました。

ア 日本語教室の開催

生活に役立つ日本語を学ぶ教室を行いました。

(ア) 「YOKE日本語教室～伝え合おう！私のこと 横浜のこと～」(全3期(各18回)2教室 全108回)

a みなとみらい教室

実施時期：1期 4月19日(水)～6月26日(月)

2期 9月11日(月)～11月15日(水)

3期 1月15日(月)～3月18日(月) 各期18回 月・水曜日 10:30～11:45

場所：横浜市国際交流協会会議室

参加者数：学習者49人(延べ586人)、日本語サポーター6人(延べ162人)

特別活動：防災講座「災害(特に地震)に備えよう～自分のためにできること～」

実施日：10月30日(月) 10:30～11:45 2期教室で実施

参加者数：学習者17人、日本語サポーター9人

b YOKEにほんごオンライン教室

実施時期：1期 5月8日(月)～7月5日(水)

2期 9月27日(水)～11月29日(水)

3期 1月22日(月)～3月27日(水) 各期18回 月・水曜日 10:00～11:15

場所：オンライン

参加者数：学習者23人（延べ446人）、日本語サポーター4人（延べ108人）

イ 就学前の子どもと親の支援

(ア) 研修会（講師派遣）

タイトル：やさしい日本語～外国人親子とのよりよいコミュニケーションのために

実施日：2月9日（金） 16:00～17:30

場所・主催：泉区地域子育て支援拠点すきっぷ

ウ 泉区役所日本語教室

生活者として支障をきたさない程度の日本語能力の習得及び日本文化・生活習慣等への理解をすすめることで、地域における自立を支援する日本語教室を開催しました。（泉区役所受託事業）

名称：泉区役所日本語教室

日時：9月7日（木）～2月8日（木） 毎週木曜日 10:00～12:00

（ただし、11月23日、12月26日、1月3日は休み） 全20回

場所：泉区役所および泉公会堂

参加者数：学習者14人（延べ164人）、日本語講師3人（各回2人、延べ40人）

内容：学習者の暮らしに役立つトピックでの日本語学習、消防署職員による救命救急講習や、住民との交流など

エ 泉区「多文化共生入門講座」

外国籍等区民と日本人区民が地域で気軽に声を掛け合える関係を築くことで、外国籍等区民が地域で自立し、また、相互理解を促進することを目的とした講座を行いました。（泉区役所受託事業）

日時：12月7日（木）、12月12日（火）、12月14日（木） 10:00～12:00 全3回

実施日：泉公会堂および泉区役所

参加者数：講座7人（延べ18人）、日本語学習者（交流セッション）11人

テーマ：第1回 地域に住む外国の方の声を聞いてみよう！

第2回 「やさしい日本語」でコミュニケーション

第3回 実践 日本語教室での交流セッション

オ 研修会（講師派遣）

(ア) 大学での講義

テーマ：横浜における多文化共生

実施日：7月11日（火）、19日（水） 17:00～18:40（同一内容）

場所：関東学院大学金沢八景キャンパス

主催：関東学院大学国際文化学部

(イ) 学校教職員向け講義（南区 夏季小中交流研修会）

テーマ：多文化盛んな私たちの街

実施日：8月29日（火） 15:00～16:30

場所：横浜市立共進中学校

主催：横浜市立共進中学校・日枝小学校・太田小学校

(ウ) 多文化共生サポーター養成講座

テーマ：知っていますか？隣に暮らす仲間のことを

実施日：9月9日（土） 14:00～16:00



場所：産業支援センターみのわ研修室

主催：長野県箕輪町

その他：令和5年度「生活者としての外国人」のための日本語教室空白地域解消推進事業  
地域日本語教育スタートアッププログラム

(エ) 大学での講義

テーマ：外国につながる子どもについて学ぶ

実施日：11月9日（木） 17:00～19:15

場所：関東学院大学金沢八景キャンパス

主催：関東学院大学教育学部・教職課程

(オ) 保土ヶ谷区包括社会福祉士分科会

テーマ：YOKE 事業の紹介及び区域に暮らす外国人住民の生活についての情報交換会

実施日：11月10日（金） 15:30～17:00

場所：保土ヶ谷区社会福祉協議会 かるがも会議室1

主催：保土ヶ谷区包括社会福祉士分科会

(カ) 川崎市外国人市民代表者会議オープン会議コメンテーター

テーマ：日本語学習、介護保険制度に関わる分科会提言へのコメント等

実施日：11月19日（日） 14:00～17:30

場所：中原市民館（川崎市中原区）

主催：川崎市市民文化局

(キ) 多文化共生研修ファシリテーター

テーマ：「地域における多文化共生に関する職員研修」意見交換会

実施日：12月21日（木） 10:00～12:00

場所：福岡市国際会館会議室

主催：（公財）福岡よかトピア国際交流財団

(ク) 「やさしい日本語」研修

テーマ：外国にルーツを持つ人たちと「やさしい日本語」でより良いコミュニケーションを  
～情報保障を考える～

実施日：3月10日（日） 14:00～16:00

場所：港北区国際交流ラウンジ研修室

主催：公益社団法人神奈川県社会福祉士会港北区連絡会

#### **(4) ラウンジ連携事業（決算額：7,082,091円）**

国際交流ラウンジ協議会事務局を担い、「横浜市国際交流ラウンジの設置および運営に関する指針」に基づき、市内13の国際交流ラウンジのネットワーク強化および各ラウンジの人材育成などの支援を行いました。また、横浜市役所職員や国際交流ラウンジ運営団体等関係団体の関係者を対象に、多文化共生を担う人材を育成する「横浜市多文化共生セミナー」の企画・運営を行いました。

ア 横浜市国際交流ラウンジ協議会連絡会の開催（2回）

テーマ：第1回 外国人住民と地域をつなぐ～国際交流ラウンジの新たな役割を考える～

第2回 外国につながる子どもの支援

実施日：第1回 8月22日（火） 9:30～11:40

第2回 1月30日（火） 11:25～12:05（合同研修会と併せて開催）

場所：横浜国際協力センター共用会議室

参加者数：第1回44人 第2回42人（延べ86人）

イ ラウンジ協議会合同研修会の実施

テーマ：外国につながる子どもと家庭を、地域で支える～改めて知ろう、学校のこと～

実施日：1月30日（火） 9:30～11:15

場所：横浜国際協力センター共用会議室

参加者数：42人

その他：第2回協議会連絡会と併せて開催

ウ 横浜市国際交流ラウンジ協議会情報交換会の開催（1回）

テーマ：国際交流ラウンジ運営等に関する情報交換

実施日：12月1日（月） 13:30～15:30

開催方法：オンライン

参加人数：22人

内容：ラウンジからの話題提供／意見交換等

エ 横浜市国際交流ラウンジ協議会各担当者分科会の開催

（ア） 分科会名・回数・参加者数：

窓口分科会（4回・延べ106人）/通訳ボランティア分科会（4回・延べ82人）、日本語分科会（1回・26人）、学習支援分科会（1回・14人）

内容：分野別担当者の情報交換等

（イ） 日本語分科会合同研修会

テーマ：どうしていますか？教室運営～実践から考えるグループのこと、活動のこと～

実施日：2月16日（金） 10:00～12:30

場所：横浜国際協力センター共用会議室

参加者数：25人（うち国際交流ラウンジから11人）

内容：ミニ講義、シミュレーションゲーム「ANADO-あなたならどうする？」の体験など

その他：地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業「地域日本語教運営者・コーディネーター向け研修として実施

オ 国際交流ラウンジー一覧表の更新（一般財団法人自治体国際化協会横浜市支部受託事業）

作成時期：3月

言語：日本語、英語、中国語（簡体字）

部数：各3,500部（日本語および英語版、日本語および中国語版）

配布先：国際交流ラウンジ、区役所、公共機関等に配布。ホームページで公開

カ 横浜市多文化共生セミナー（横浜市受託事業）

テーマ：横浜市中期計画における「多文化共生の推進」を担うための人材を育成するとともに、連携・協働に向けたネットワークづくりを進めるための実践的な研修

対象：横浜市役所全職員、出入国在留管理庁職員、国際交流ラウンジ運営団体等関係団体の関係者、地域福祉関係者、横浜市内での多文化共生や在住外国人に関わる活動を行う市民団体関係者等

実施日：11月17日（金）、11月24日（金） 時間はいずれも9:00～17:00、11月30日（木） 13:00～17:00

参加人数：11月17日28人 11月24日27人 11月30日26人

主な講師：山脇啓造（明治大学国際日本学部専任教授）、北村晃彦（東京出入国在留管理局）、  
嶋田和子（アクラス日本語教育研究所）

その他：在留外国人によるパネルディスカッション、市内3か所でのフィールドワーク、YOKEの取  
り組み紹介、ウクライナ交流カフェ見学等様々な講演や活動、地域での取り組みを通じて自  
身の仕事分野での多文化共生につなげていくセミナーを実施

#### **(5) 多言語情報発信事業（一部横浜市受託事業 決算額：11,156,568円）**

外国人が母語による生活関連情報を定期的に得ることができる環境づくりを、ICTを軸に推進しまし  
た。また、外国人が理解しやすい情報作成の方法を日本人支援者や多言語情報作成者へ周知する活動を行  
いました。

ア 多言語による生活関連情報の発信

(ア) 「よこ yoko」の発信

多言語による情報発信「よこ yoko」を発信しました。

更新頻度：月2回

発信情報数：48件（延べ）

言語：英語、中国語簡体字、スペイン語、やさしい日本語

内容：行政・生活関連情報（医療、保健、教育、福祉、防災、防犯関連）、日本語教室情報、  
市内外国語相談窓口案内に関する情報等

媒体：横浜市多文化共生総合相談センターLINE公式アカウント、YOKE Facebook ページ、YOKE  
ホームページ

(イ) 「よこ yoko」周知カードの作成と配布

イ FBグループ運営

言語：英語、中国語、スペイン語、やさしい日本語

ウ やさしい日本語の普及・啓発

(ア) 横浜市「やさしい日本語」研修会への協力

鶴見区保育所多文化共生推進プロジェクト出講

出講日：2024年1月30日

参加人数：16園25人

(イ) やさしい日本語の周知を目的としたリーフレットの配布

希望者への配布数：延べ約300部

#### **(6) 多言語サポーター派遣・紹介事業（一部横浜市受託事業 決算額：25,217,961円）**

区役所、小中学校、福祉施設等の公共機関に通訳ボランティアを派遣し、日本語の困難な在住外国人に  
基本的な行政サービスを提供するとともに、公共機関の窓口業務の円滑化を図りました。また、専門的分  
野に対応できる通訳ボランティア（専門通訳ボランティア）を育成し、関連する機関への派遣を実施しま  
した。リモート化支援の一環で緊急時の通訳ニーズにも対応しました。

ア 派遣実績数

派遣件数	2,233件
通訳ボランティア登録状況	34言語753人
専門通訳ボランティア登録状況	18言語104人

イ 派遣内訳

種別	件数	備考
行政通訳（一般）	460 件	
学校通訳 *受託事業	1,067 件	
南区定期派遣（広報相談係） *受託事業	125 件	英語/週 1 回
南区定期派遣（子ども家庭支援課） *受託事業	92 件	中国語/月 6 回 タガログ語/英語/月 3 回
行政通訳（専門）	489 件	

ウ 連絡会等

種別	回数
ラウンジ分科会	4 回
マッチング担当連絡会	6 回
スタッフ研修会	1 回

エ 通訳ボランティア研修会の開催：4 回 参加者 132 人（オブザーバー含む）

オ 新型コロナウイルス感染症対応リモート化支援

- (ア) タブレット端末による遠隔通訳の導入：25 機関
- (イ) 通訳ボランティアによる遠隔通訳の実施：36 回
- (ウ) 横浜市多文化共生総合相談センターでの緊急通訳の実施：21 回

**(7) 外国につながる子ども・若者支援事業（決算額：1,895,320円）**

定住化が進む外国人の社会的な自立に至るまでを視野に、外国人の生活の質が高まるようライフステージに応じた必要なサポートを行いました。

ア 学習支援ボランティア向け研修会の実施

名称：外国につながる子どもの学習支援ボランティア研修会

～地域で共に子どもを支え、よりそうための支援を考えよう 2023～

日時：12月13日（水）、12月20日（水） 9：30～12：00

場所：オンライン開催および横浜国際協力センター5階共用会議室

参加者数：延べ46人

対象：横浜市内及びその近郊で、外国につながる子どもへの学習支援をしている人

テーマ：「子どもの成長によりそう学習支援」、「横浜で学校と地域が共に支える学習支援」

イ 学習支援教室や地域のネットワーク

(ア) 外国につながる子どもの学習支援に関する情報交換会

実施日：6月15日（木） 9：30～11：30、11月9日（水） 10：00～12：00

場所：オンライン開催および横浜国際協力センター5階共用会議室

対象：横浜市内の学習支援教室運営者等

参加者数：第1回26人、第2回19人

内容：学習支援教室の活動や活動に伴う課題等についての情報交換

(イ) 横浜市国際交流ラウンジ協議会 学習支援分科会

実施日：6月15日（木） 11：30～12：00 \*（ア）情報交換会に引き続いて開催

場所：オンライン開催

参加者数：16人

内容：国際交流ラウンジが行う学習支援教室についての情報交換

ウ 学習支援教室活動ヒント集の公開

名称：「みんなどうしてる？ ～外国につながる子どもの学習支援教室 活動ヒント集」

公開場所：横浜市国際交流協会ホームページ

エ 学習支援教室の活動や外国人とのコミュニケーションに対する個別相談対応の実施

(ア) 市内学習支援教室の活動に対する相談対応

学習支援教室への個別訪問相談等（2件）、学習支援に関わる相談（3件）

オ 研修会（講師派遣）

事業名：日本語・学習支援ボランティア養成講座

テーマ：外国につながる子どもの学習支援

実施日：9月19日（火） 13：30～15：30

場所・主催：にしく市民活動支援センター「にしとも広場」

カ その他

(ア) 日本語・学習支援教室データベース（横浜）の管理・運営（日本語学習コーディネート事業）

(イ) 外国につながる子どもの支援に関わる YOKE の取組リーフレットの更新

**(8) 国際交流情報提供事業（決算額：8,413,014円）**

市民へ多文化共生および在住外国人支援に関する様々な情報を提供し、協会事業の広報を行いました。また、多文化共生や在住外国人支援に関する情報および団体の情報をホームページ等で公開し、団体の広報支援を行いました。

ア 「ヨークピア」の発行

月刊：A4判6ページ 発行部数1,000部

内容：YOKE事業に関する報告

配布：市内公共施設 約400箇所に配布

イ YOKEホームページの運営

(ア) 訪問者数（10月～3月） 総計22,094人（3,682人/月平均）

(イ) ページビュー数（10月～3月）：総計80,327件（13,388件/月平均）

日本語版内容：YOKE概要、YOKEの事業概要、YOKEおよびYOKEが受託運営するラウンジが開催するイベントと研修会の募集・報告等

多言語ページ対応言語：英語、中国語簡体字、中国語繁体字、ハングル、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、タガログ語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語、ウクライナ語、やさしい日本語

内容：生活情報、行政情報、各区国際交流ラウンジ、外国人の生活に有益なYOKEの事業など

ウ YOKE Facebookページの運営

ページへのフォロワーの数：4,442件（2024年3月末現在）

投稿内容：YOKEが開催する講座やイベントの案内・報告、YOKE事務所・YOKEが運営するラウンジの周辺情報、多文化共生に関する情報、外国人の生活に役立つ情報

エ 市内で多文化共生または国際協力に関する活動をしている団体紹介と広報支援

ホームページ掲載団体数：30団体（2024年3月末現在）

オ YOKEからのお知らせメール配信

登録者数：652人（2024年3月末現在）

配信頻度：月2回

内容：YOKE および市内国際交流ラウンジが開催する講座・イベント情報、在住外国人支援情報

カ ボランティア・グループ情報発信支援

国際交流情報を交換する「横浜国際交流イベント情報」(Facebook グループページ) の運営

登録メンバー：1,001人(2024年4月末現在)

キ 寄付者の募集実績

ヨーク・サポーター登録更新件数

分野	件数(件)	金額(円)	用途
外国人子ども支援	2	90,000	なか国際交流ラウンジの外国につながる子どもの学習支援事業等の在住外国人支援事業に充当
留学生支援	1	20,000	横浜市国際学生会館運営事業に充当
国際協力支援	1	5,000	国際協力・交流プラットフォーム事業に充当
ウクライナ避難民支援	25	2,212,926	前年度繰越額1,000,461円と合わせ、ウクライナ避難民支援事業に充当
計	29	2,327,926	

#### **(9) 外国人災害時対応事業(決算額: 3,714,749円)**

主に自然災害における在住外国人への情報提供など、外国人支援に向けた体制の充実を図りました。

ア 横浜市との「横浜市外国人災害時情報センターの設置及び運営に関する協定」に基づく、外国人等への災害時の支援に向けた事業

(ア) 横浜市外国人災害時情報センターマニュアル一部改訂(8月)

(イ) 横浜市災害時通訳・翻訳ボランティア向け研修会の実施(2024年2月6日)

(ウ) 横浜市災害時通訳・翻訳ボランティアの登録・管理(登録者60人)

(エ) 災害時用ウェブサイトの開設・運営(通年)

(オ) 職員向け災害発生対応シミュレーション訓練の実施(10月12日)

イ 他団体との連携

(ア) 神奈川県内災害多言語支援センター連絡会への出席(2024年2月14日)

(イ) 自治体国際化協会関東ブロック災害時対応訓練への参加(11月29日)

(ウ) 神奈川県内災害多言語支援センター連絡会への参加(2024年3月15日)

ウ 災害に関する意識啓発その他

(ア) 災害事業紹介チラシの配布

(イ) 外国人向け多言語防災情報広報チラシ等の配布

(ウ) 横浜市総合防災訓練へのブース出展、災害時通訳ボランティアの派遣(8月27日)

#### **(10) なか国際交流ラウンジ運営事業(横浜市受託事業 決算額: 22,783,636円 サポーター寄付金 90,000円を含む)**

外国人集住地域である横浜市中区より「なか国際交流ラウンジ」の運営を受託し、外国人へ生活情報提供を行うとともに、多文化共生社会の実現に向けた各種の事業を行いました。

ア 生活情報提供の実施

対応曜日・時間	月曜日～日曜日 9:15～17:00
対応言語	英語、中国語、日本語
情報提供・相談件数	1,602件

イ 日本語学習関連事業

(ア) なか国際交流ラウンジ日本語教室

a はじめての日本語教室

対象：来日して間もない日本語学習経験がゼロの人

学習参加者数：252人(延べ人数)

開催時期：第1期(5月11日(木)～6月13日(火)・10回)、第2期(6月15日(木)～7月18日(火)・10回)、第3期(8月29日(木)～9月28日(火)・10回)、第4期(11月16日(木)～12月21日(木)・10回)、第5期(2024年1月9日(火)～2月8日(木)・10回)、第6期(2月13日(火)～3月14日(木)・10回)

b 定期教室(春期・秋期)

対象：入門・初級レベルの日本語を学びたい外国人

参加者数：延べ905人

開催時期：春期(5月9日(火)～9月28日(木)・30回)、秋期(11月14日(火)～2024年3月14日(木)・30回)

(イ) 行政職員による出前講座(場所・なか国際交流ラウンジ)

a 資源循環局職員を講師に、ごみの分別方法について講座を行いました。

日時：12月14日(木) 11:00～12:30

参加者：教室学習者24人

b 区総務課職員を講師に、防災をテーマとした講座を行いました

テーマ：自分を守る防災教室

日時：2024年1月30日(火) 11:30～12:00

対象：なかラウンジ日本語教室学習者及びサポーター

参加者：22人

ウ 地域連携・人材育成事業

(ア) 外国につながる若者の居場所づくり事業

a 外国につながる若者の社会的自立、人材育成を目的とした居場所を運営しました。

名称：Rainbowスペース

日時：5月8日～2024年3月25日 月曜日 17:00～19:00

活動回数：41回

参加者数：外国につながる若者(中・高・大学生など)延べ588人

内容：Rainbowスペースの運営、参加者の交流、生活・進学・進路等についての情報提供  
企画運営：にじいろ探険隊(中区外国人中学生学習支援教室修了生の有志)

b 中学生学習支援教室

中区内の横浜市立中学校の外国人中学生を対象にした学習支援事業

日時：5月11日～2024年3月14日 16:30～18:00(夏休み、冬休みを除く) 38回

※8月24日(木)に夏季特別補習を実施

中学生学習者数：延べ725人 サポーター数：延べ578人

c 上記事業を卒業した高校生・大学生を対象にした学習支援事業

名称：高校生・大学生学習支援教室

日時：4月3日～2024年3月21日 木曜日及び月曜日 18:00～19:00 82回

(夏休み、冬休みを除く)

学習者数：延べ135人 サポーター数：延べ110人

(イ) ボランティア育成事業

a 日本語ボランティア勉強会(全3回)

日本語教室で活動しているボランティアの継続的な活動をサポートするための講座や勉強会を実施しました。

参加者数：36人(延べ人数)

第1回 8月22日(火) 10:00～12:00

テーマ：「学習者が安心して話せる聴き方とは？—学習者の関心ごと・心配ごとを聞く—」

参加者数：19人

第2回 8月24日(木)10:00～12:00

テーマ：「学習者にたくさん話してもらうには？—学習者のストーリー・出来事を聞く—」

参加者数：17人

※以上の講師：吉田由美(日本語教師、キャリアコンサルタント)、対象：中区内の日本語教室で活動しているボランティア

第3回 3月19日(火) 10:30～12:00

テーマ：「はじめてのにほんごきょうしつ」「日本語教室 入門」

講師：ラウンジ日本語サポーター6人

対象：ラウンジ日本語教室で活動しているボランティア

参加者数：10人

b 学習支援ボランティア研修会

日時：8月24日(木) 13:00～14:30

テーマ：外国につながる子どもを知る、支える

講師：白濱小恵子(日本語支援アドバイザー・横浜吉田中学校・日本語支援拠点ひまわり教諭)

対象：ラウンジ外国人中学生学習支援教室で活動しているサポーター

c 多文化共生ボランティア入門講座(全6回)

ラウンジの「日本語支援事業」、「中学生学習支援事業」及び地域の日本語ボランティア教室の担い手となるボランティアを募りました。

日時：2024年2月1日(木)～3月7日(木)

対象者：中区在住・在勤・在学、多文化共生活動・ボランティアに意欲のある市民

内容：

日時	テーマ	講師	参加者数
2月1日(木) 13:00～15:00	中区の多文化共生の現状と課題	豊田雄太(中区役所区政推進課)、木村博之(なか国際交流ラウンジ館長)、金澤眞澄(横浜市	10人



		日本語支援拠点施設「ひまわり」校長	
2月8日(木) 13:00~15:00	外国につながる中学生への学習支援教室の取組みについて	林錦園(なか国際交流ラウンジ・スタッフ)	11人
2月15日(木) 16:30~18:00	ラウンジ外国人中学生学習支援教室の見学会		9人
2月22日(木) 13:00~15:00	外国人への日本語支援	高麗丹、中井有美(ラウンジ日本語コーディネーター)	11人
3月7日(木) 13:00~15:00	中区内ボランティア日本語教室の紹介		9人

d 中区内ボランティア日本語教室との連絡会(2回)

日時	参加団体
7月27日(木) 10:00~12:00	山手日本語教室「絆」、日本語の庭、互相学習会(日本大通り教室)、日本語の会「21」、日本語ひろば、ラウンジ日本語教室
2024年3月7日(木) 15:30~16:30	山手日本語教室「絆」、にほんごの会、互相会(日本大通り会場・不老町会場)、日本語の会21、日本語の庭、ラウンジ日本語教室

エ 多文化理解の促進事業

(ア) 多文化共生への理解促進を図るため、外国人コミュニティや地域団体学校、ボランティア等と連携した多文化理解講座事業

a 外国につながる若者の自主製作映画「向陽而生～私らしく生きること～」上映会

日時	場所	対象者	人数
5月10日(水) 15:15~16:45	保土ヶ谷公会堂	横浜市立小・中・高・特別支援学校、養護教諭	200
6月25日(日) 14:30~16:30	緑区市民活動支援センター	外国人児童生徒教育・サポート関係者、市民	30
9月26日(火) 16:00~17:00	横浜市役所	市民	20
11月30日(木) 15:30~16:30	横浜国際協力センター	横浜市国際局管理職	10
2024年1月29日(月) 16:45~18:30	横浜市技能文化会館	日中青少年書画友好交流研修の参加者	70

b 講演会「外国につながる若者の気持ちと「自分らしさ」について」

日時	場所	対象	人数
7月14日(金) 10:55~11:45	横浜市立日野南中学校	横浜市立日野南中学校3年生	141
12月13日(水) 10:30~11:30	横浜市立子安小学校	横浜市立子安小学校4年生	181
2024年3月19日(水) 9:50~10:40、10:50~11:40	横浜市立横浜サイエンスフロンティア高校	サイエンスフロンティア中学1~3年生、高校1~2年生	30

c 講演会「外国につながる若者の支援について」

日時: 8月2日(水) 9:30~11:00 場所: 日本語支援拠点施設「ひまわり」

対象: 横浜市教育委員会国際教室担当教員 参加者数: 100人

d 講演会「外国につながる若者の学習支援ボランティア活動について」

日時: 7月11日(火)、19日(水) 17:00~18:40

場所: 関東学院大学金沢八景キャンパス

対象: 関東学院大学学生 参加者数: 300人

- e 講演会「外国につながる若者の取り組みと多文化共生について」  
 日時：12月8日（金） 10：40～12：25 場所：関東学院大学金沢八景キャンパス  
 対象者：関東学院大学学生 参加者数：17人

- f 講演会「ラウンジの取り組み—人材育成と地域とのつながりづくりについて」

日時	場所	対象	参加者数
7月3日（月） 10：00～11：30	ZOOM開催	ほどがや際交流ラウンジ・スタッフ	21
2024年1月31日（水） 11：00～12：00	中区役所	中区役所管理職	10

- (イ) 第11回中区多文化フェスタ

日時：12月16日（土） 11：00～16：00 場所：なか国際交流ラウンジ

参加者数：580人

内容：アメリカ、イギリス、インド、中国、フィリピンの母国紹介（「ウクライナ人形制作ワークショップ」「多文化共生アートワークショップ」「モンゴル馬頭琴演奏&レクチャー」「生け花ワークショップ」「中国茶解説&試飲」「中区多文化庁内ゼミによる日本文化紹介」「お楽しみ抽選会」）

- オ 中区多文化共生ボランティア派遣事業

- (ア) 地域における多文化共生の推進を目的として、地域のイベント等に多文化共生ボランティアの派遣を行いました。

登録者数：168人（2024年3月末現在） 派遣実績：98人

- (イ) 地域翻訳事業

自治会・町内会等の地域が発行する通知文や案内文など文書の翻訳支援をしました。

実績：31件

（埋地地区連合町内会 [長寿町町内会、山吹町・富士見町・長者町三、四丁目連合町内会、フロール山田町第1自治会、埋地七カ町連合町内会]、第二地区山下町町内会）

- (ウ) 中区役所庁内翻訳事業

中区の各課が発信する簡易なチラシ、案内表示等を迅速かつ円滑に外国人住民に発信できるように翻訳支援をしました。

件数：50件（地域振興課、生活衛生課、区政推進課、福祉保健課）

- カ 中区多言語広報紙の監修

区役所（区政推進課）発行の中文広報紙「春夏秋冬」の企画補助及びネイティブチェック、および英文広報紙「Naka Ward Town News」の企画補助等を行いました。（年4回）

- キ 地域連携強化事業

- (ア) 外国人と地域社会の相互理解に向けた顔の見える関係づくりの促進

外国人集住地域の多文化共生の推進のニーズ把握とボランティア活躍の場の発掘のため、地域定例会の参加及び地域ヒアリングを実施しました。

参加・ヒアリング先	日時	場所
埋地地区ミニ夏まつり実行委員会	4月26日（水）、7月7日（金） 14：00～15：00	横浜武道館、不老町地域ケアプラザ
第2地区連合町内会山下町町内会 夏まつり実行委員会	6月5日（月）、7月3日（月）、 7月24日（月） 13：00～14：00	山下町町内会会館
寿町健康福祉交流センター 外国人集住地域ヒアリング	7月5日（水） 13：30～14：30	寿町健康福祉交流センター

港中学校地域防災拠点運営委員会	7月12日(水) 15:00~16:00	山下町町内会会館
社会福祉協議会地域活動・交流コーディネーター会議	4月19日、6月21日、8月16日、10月18日、2月21日 水曜日 9:30~11:30	中区社会福祉協議会
埋地地区(モアレ)包括地域ケア会議	10月19日(木) 14:00~15:00	モアレ山田町自治会館
第1回包括レベル地域ケア会議	2024年3月27日(水) 13:00~15:00	不老町地域ケアプラザ

(イ) 外国人と地域社会の相互理解・課題把握のための交流会等を開催しました。

交流会等	日時	場所	参加者数
第2地区連合町内会山下町内会横浜中華街クリーンアップ活動	4月21日、2024年3月15日(金) 15:00~15:45	横浜中華街	4
はじめてのそば打ち体験教室	5月31日(水) 12:00~16:30	不老町地域ケアプラザ	6

(ウ) 外国人の地域活動への参画推進及びサポート

「地域イベント案内メーリングリスト」にてイベント案内メールを発信、また多言語で広報し希望者の取りまとめを行い、スタッフがアテンドをすることで地域への参画を促しました。

イベントメール発信回数：17回 メーリングリスト登録者数：348人(2024年3月時点)

主なサポート：第2地区連合町内会山下町町内会・初期消火訓練(参加者2人)、新山下地域ケアプラザ・味噌づくり(参加者4人)、新山下地域ケアプラザ・花植え交流会(参加者4人)、KAAT演劇鑑賞(参加者48人)等

(オ) 外国につながる若者(Rainbowスペースメンバー他) ボランティア等のモデル地域派遣調整

主な派遣調整対象	日時	場所	調整人数
MIRAI ストリート(主催：TV 神奈川)ごみ分別ゲーム・ブース出展	5月28日(日) 10:00~16:00	日本大通り	6
埋地ミニ夏まつり(主催：不老町地域ケアプラザ)	7月22日(土) 15:00~18:00	不老町地域ケアプラザ、横浜武道館	2
ラジオ体操(主催：埋地地区連合町内会)	7月21日(金)、22日(土)、23日(日)、24日(月)、25日(火)、26日(水)、27日(木) すべて6:00~7:30	横浜吉田中学校第二グラウンド	延べ人数19
わくわくランド(主催：埋地地区連合町内会)	11月19日(日) 10:00~12:00	横浜吉田中学校第二校舎	6
中区民デー(主催：横浜エクスセレンス)	12月23日(土) 13:00~17:00	横浜武道館	7
埋地地区餅つき大会	2024年1月21日(日) 9:00~13:00	横浜吉田中学校第二グラウンド	6
埋地地区防災研修会	2024年2月18日(日) 9:00~12:00	横浜吉田中学校第二校舎グラウンド	4

(カ) 外国につながる若者等への就労や進路についてのセミナー

日時：2024年3月25日(月) 17:00~19:00 場所：なか国際交流ラウンジ

講師：和田拓(元横浜キャノンイーグルスキャプテン、現採用担当) 参加者数：11人

#### ク 情報提供強化事業

昨年度スタートした「暮らし情報案内」(中国語、英語、日本語)の3言語に加え、今年度は新たにネパール語、ベトナム語、タイ語版の「暮らし案内」を追加しました。

- (ア) 動画作成、ウェブサイトへのアップ  
 中区の暮らしに役立つ情報のコンテンツページを、昨年の英語、中国語、日本語に加えネパール語、ベトナム語、タイ語で作成しました。(運用は2024年度より)
- (イ) 「暮らしの情報案内」運営報告  
 運営期間：4月1日(土)～2024年3月31日(日)  
 対応件数(世帯数)：307件
- (ウ) ウェブサイトの閲覧数  
 日本語：2,118件 中国語：423件 英語 490件

#### ケ 広報

なか国際交流ラウンジの事業PR及び講座の案内等を行うためのホームページを運営しました。

#### コ 多文化運動会運営事業(第4回 にじいろ大合戦)

過去3回開催しているスポーツ大会 Rainbow スペース「にじいろ大合戦」を地域住民、地域組織との連携で開催し、「第2期中区多文化共生推進アクションプラン」で重点取組となっている「地域とのつながりづくり」を進めました。

日時：8月21日(月) 10:00～16:30

場所：横浜吉田中学校第二校舎体育館

参加者：122人(中区の住民、外国につながる中学生以上の若者等)

実施主体：Rainbow スペースに集う外国につながる若者、中区区政推進課

多文化運動会運営委員会：15人

協力：埋地地区連合町内会、横浜吉田中学校、日本語支援拠点施設「ひまわり」、不老町地域ケアプラザ、横浜エクセレンス、さわやかスポーツ普及委員会

内容：若者たちのスポーツ大会(バドミントン、バスケット、ドッジボール等)、日本の昔あそび(埋地地区連合町内会)、握力測定等のコーナー(不老町地域ケアプラザ)、ポッチャ他インクルーシブスポーツ体験(さわやかスポーツ普及委員会)、プロバスケットボールチーム「横浜エクセレンス」によるパフォーマンス、若者たちとの対戦、中区地域福祉保健計画」PR コーナー(中区役所 福祉保健課)

#### カ 市民防災センター体験ツアー体験(中区わが町いきいきゼミナール) 事業

日時：2024年3月17日(日) 13:00～17:00

参加者数：38人

※事前研修実施(2024年2月5日 内容は「町内会の歴史」、埋地地区連合町内会々町長と Rainbow ペースの若者たちとの懇親会)

### **(11) みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業(横浜市受託事業 決算額：37,534,183円)**

南区より「みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ(みなみラウンジ)」の運営を受託し、多文化共生関連事業では、外国人への生活情報提供、専門相談、日本語ボランティアの育成、学校内での多文化理解を図るため学校を核にした多文化共生推進事業等を行いました。

市民活動支援・生涯学習支援事業では、相談・情報提供のほか、支援活動支援講座や地域課題講座、関係施設の連携強化を図る研修会等を開催しました。

多文化共生コミュニティづくり事業では、相互理解を促すための生活ガイダンスをはじめ、日本人住民と外国人住民の国際交流イベントを企画し、外国人の活躍促進を図りました。

## 【多文化共生関連事業】

### ア 多言語での情報提供・生活相談の実施

対応曜日・時間：月曜日～日曜日 9:00～17:00（毎月第3月曜日及び12月29日から1月3日までの間は閉館）

対応言語：英語、中国語、タイ語、タガログ語、日本語

情報提供・相談件数：1,493件

### イ 多言語による専門相談会の実施

在住外国人を対象に専門家（弁護士、行政書士、多文化共生教育ネットワークかながわ）による相談（通訳付き）を実施しました。

日時：第2木曜日（法律相談）、第3木曜日（在留資格等の相談）、第4木曜日（教育相談）のいずれも13:30～15:30

実績：法律相談16件、在留資格等の相談16件、教育相談15件

### ウ 多文化共生ボランティアの紹介（市民通訳ボランティアを除く）

みなみラウンジに登録している多文化共生ボランティアを学校等に紹介し、通訳、翻訳、学習支援、母語初期適応支援、母国の文化紹介等を行いました。

紹介件数：227件

語学ボランティア登録者数：172人

多文化ボランティア登録者数：63人 ※文化紹介（日本語力不問）

### エ 日本語学習支援事業

#### （ア）日本語ボランティア入門講座（全6回）

区内の日本語ボランティア教室で活動できる人材を育成するため、日本語を教えるために必要な基礎文法と「やさしいにほんご」を学び、気軽に日本語教室に参加してもらうことを目的に実施しました。

日時：8月30日～10月4日 毎週水曜 10:00～12:00

講師：1回～3回：渋谷実希（東京大学非常勤講師）

4回～6回：有田玲子（文化庁『つながるひろがる にほんごでの暮らし』メンバー）

参加者：27人

#### （イ）日本語ボランティア・ブラッシュアップ講座（全2回）

地域の教室で使いやすい「にほんごこれだけ」を使って教室活動を組み立てたり、文型積み上げ式のテキストであっても楽しみながら学べるアイデアを考えました。

日時：2月2日（金）、2月9日（金） 10:30～12:30

講師：有田玲子（文化庁『つながるひろがる にほんごでの暮らし』作成メンバー）

参加者：14人

#### （ウ）日本語教室連絡会（全5回）

各教室ボランティアの顔合わせ及び各教室の現状、今後の見通し、取り組みなどを共有するため開催しました。

日時・参加者：6月30日（日）8人、10月27日（日）8人、2024年1月28日（火）7人、3月1日（土）7人、3月22日（金）8人

#### （エ）保育サービスの実施

保育グループ「ぐるんぱ（事務局・はぐはぐの樹）」に依頼し、保育を希望する学習者への保

育サービスを実施しました。

期間：4月～2024年3月

保育件数・保育児数：58件・延べ84人

オ 外国につながる青少年等の交流・支援事業

(ア) 外国につながる青少年支援団体情報交換会（年2回）

日時	内容	参加者
5月9日（火） 15:00～16:20	各団体の活動報告・活動紹介 ※オンライン開催	5団体5人
2024年3月12日（金） 14:00～15:00	事例検討、情報共有	6団体6人

(イ) 外国につながる青少年のボランティアプログラム

夏休みを利用したボランティアプログラムを実施しました。外国につながる高校・大学生がボランティアの心構えを学び、小学生向けイベント（南吉田小キッズクラブで開催）実施に向け、企画・運営しました。

日時：7月25日（火）、8月1日（火）、8月8日（火）、8月15日（火）、8月22日（火）

いずれも13:30～16:00

参加者：18人（大学生4人・高校生14人）

イベント内容：けんけんぱ、ピンボール、射的、バンブーダンス、輪投げ、ボウリング

カ 学校を核にした多文化共生事業

(ア) 実施校

外国につながる児童生徒の多い下記対象校で、学校を通じた多文化共生への理解促進を図るため、母国の文化を紹介できる講師の紹介及び事業コーディネートを行いました。2023年度は新規に3中学校が加わり、全12校（小学9校・中学3校）を対象に実施しました。

対象校	内容	件数
南吉田小学校	夏季国際読書会・外国文化紹介・タガログ語指導・外国遊び体験・外国人保護者向けヨガ・二胡演奏・中国武術&太極拳体験	31件
日枝小学校	外国文化紹介・外国遊び体験・韓国遊び体験・二胡演奏・ウクライナ文化紹介&ダンス体験	18件
石川小学校	外国文化紹介・外国遊び体験・ウクライナことば&ダンス体験・中国二胡演奏・太極拳体験	14件
中村小学校	世界の時間（4か国）・外国文化紹介・外国遊び体験・二胡演奏・ Bangladesh 民話の読み聞かせ	22件
蒔田小学校	外国文化紹介・外国遊び体験・韓国語読み聞かせ・中国太極拳体験・外国米の勉強・海外SDGsの取組み紹介	11件
太田小学校	外国文化紹介・外国遊び体験（インドヨガ体験・武術体験）・中国剪纸&折り紙ワークショップ	12件
共進中学校	中国文化紹介・二胡鑑賞会	2件
平楽中学校	外国文化紹介・外国遊び体験（中国太極拳・韓国語体験・インドネシアダンス体験・フィリピンバンブーダンス体験）	8件
蒔田中学校	先輩の話を聞く会	1件

(イ) 多文化共生ボランティア養成講座（3言語）

日時：10月5日（木） 10:00～12:00（日本語）、14:00～16:00（中国語）、10月6日

（金） 15:00～17:00（英語）

参加者数：延べ20人 登録者数：4人

参加者国籍：中国、タイ、インドネシア、イラン、モンゴル、ウクライナ、インド、フィリ

ピン、キルギス、パキスタン

キ 多文化共生コミュニティづくり事業

外国人住民が急増している寿東部地区を中心に、日本人住民と外国人住民双方に寄り添い、相互理解をすすめ、ともに暮らしやすい多文化共生の地域づくりに取り組みました。

(ア) 寿東部地区定例会参加

地域の状況を知り、町内会との関係づくりを進めるために参加しました。

定例会：毎月 23 日 ※8・12 月は休会

(イ) 寿東部地区町内会行事参加

a 地域防災訓練

受付、消火器・起震車・煙体験・傷病者搬送等の体験ブースに通訳を派遣

日時：11 月 25 日（土） 9：45～12：00

場所：南吉田小学校

b 餅つき大会

日時：1 月 28 日（日）

場所：南吉田小学校

(ウ) 「生活ガイダンス」の実施

a 蒔田中学校夜間学級

南消防署の協力を得て学校生活や地震・津波等の自然災害対策をテーマにガイダンス及び災害図上訓練「DIG」を実施しました。

日時：6 月 30 日（金） 16：00～17：30

参加者：13 人

b 南吉田小学校

南消防署の協力を得て学校生活や防災をテーマにガイダンスを実施しました。

日時：7 月 6 日（木） 15:30～16:30

参加者：12 組 14 人

c 南永田団地

南警察署、資源循環局南事務所等の協力を得て、生活のルール・マナーや防災防犯・護身術をテーマにガイダンスを 2 回（10 月 15 日、11 月 23 日 参加者延べ 19 人）実施しました。ガイダンス後は町内会長や管理 UR 事務所、地域活動団体と茶話会を開きました。

(カ) 外国人ママ・パパのための情報提供会（地域子育て支援拠点「はぐはぐの樹」との連携）

外国人親子に子育てに役立つ情報を伝えました。また、地域とのつながりづくりのきっかけをつくりました。

日時	テーマ	参加者
5 月 31 日（水） 10:30～11:30	子どもの事故予防・病院のかかり方について	5 組 10 人
9 月 27 日（水） 10:30～11:30	幼稚園・保育園の申込み方法について	5 組 9 人
2024 年 1 月 31 日（水） 10:30～11:30	幼稚園・保育園の生活について	4 組 7 人

(キ) 世界のことば de おはなし会（浦舟コミュニティハウスとの連携）

絵本をいろいろな国のことばで読み、新しい発見や驚きを感じてもらうため、浦舟コミュニティハウスと連携して開催しました。

日時：11 月 29 日（水） 10:30～11:30

内容：「3匹のやぎのがらがらどん」「もこもこもこ」を日本語、中国語、英語で読み、それをYouTube とホームページに掲載しました。

(ク) 南永田団地国際交流イベント（UR 都市機構との連携）

UR 都市機構と連携し、地元のコミュニティづくり活動をしている NPO 法人「永田みなみ台ほっとサライ」の国際交流イベントにインド料理、タイダンス、馬頭琴演奏者を派遣しました。

日時：9月24日（日） 10:00～13:00

場所：南永田団地商店街前広場

協力内容：イベント企画参加、料理提供者・馬頭琴演奏者・ダンサーのコーディネート、通訳コーディネート、チラシ翻訳及びサポート

(ケ) 多文化体験会

ラウンジに登録している多文化共生ボランティアにさまざまな外国文化を伝えてもらうことで、外国人材の活躍促進と多文化理解の場を創出しました。

名称	日時	講師	参加者数
ネパールの文化「曼荼羅」	4月25日（火） 14:00～15:30	チットラカール ディポック	10
インドネシア料理「マルタバック」	6月29日（土） 10:00～13:00	佐原ラティ	15
韓国料理「チヂミとトッポギ」	8月29日（木） 10:00～13:00	金正順	14
中国ダンス「健美舞」	10月12日（木） 14:00～15:30	王立松	11

(コ) 地区社協広報紙「えん」への編集協力

寿東部地区社会福祉協議会では年に一度広報紙「えん」を発行し、各戸回覧やマンション内で掲示しています。抜粋内容を中国人住民にも伝えたいという地区社協からの依頼を受け、一部を中国語翻訳し、裏面にラウンジの案内（地域での多文化共生サポート面）や地域在住外国人のインタビュー記事（日本語）を掲載して「えん」に差し込み、地域に配布しました。

発行部数：1,000部 発行時期：3月

(サ) みなつなプロジェクト

みなつなプロジェクトは「みんなでつながる」、「みなみ区でつながる」をかけあわせ、「みんなが仲よく暮らしていこう」という願いの込められた名前です。日本人住民と外国人住民がともに活動しました。実施にあたっては、PR ちらしを寿東部地区各町内会の掲示板に貼っていただくなど、町内会の協力を得て行いました。

イベント名	日時	参加者数
モルック体験会	7月30日（日） 14:00～16:00	22
つながり清掃ウォーク	11月18日（土） 10:00～12:00	46

### 【市民活動支援・生涯学習支援事業】

ア 窓口相談・情報提供業務

市民活動・生涯学習支援に関しての相談、情報提供を行いました。

相談・情報提供件数：1,309件

会議室等利用件数：2,518件

イ みなみラウンジ利用者のつどい

みなみラウンジに登録している市民活動団体及び街の先生間の交流や横のつながりづくりを目的に



2回開催しました。

日時	内容	参加者数
7月26日(水) 14:00~16:00	市民活動団体と街の先生による活動紹介(発表者7人)及びグループに分かれての交流会	27
10月11日(水) 13:30~15:30	街の先生による体験講座(発表者2人)及び情報交換会	18

ウ 市民活動支援講座

市民活動団体の情報共有をスムーズにするため、初心者向けに便利なLINE機能の使い方を学ぶ講座を2回開催しました。

日時：9月6日(水)、20日(水) 各回13:30~15:30

講師：みなみラウンジの市民活動団体「エンジョイtab」代表 渡部園江氏

参加者：10人

エ 市民活動団体更新

みなみラウンジに登録している市民利用団体41団体の登録更新、37団体のロッカー・レターケースの更新手続きを行いました。

オ 地域課題講座

「健康寿命の延伸・未病改善」という地域の課題に資するため、食の講座を2回開催しました。

日時	内容	講師	参加者人数
1月24日(水) 14:00~16:00	地産地消の意義や横浜野菜の魅力と野菜の基礎知識・冷凍法	はまふうどコンシェルジュ・野菜ソムリエ・根本早苗	26
1月31日(水) 14:00~16:00	薬膳の基礎と季節の養生法及び薬膳のレシピ	はまふうどコンシェルジュ・薬膳アドバイザー・名越恵子	28

カ まるごとみなみ施設間連携事業

「顔の見える関係づくり・気軽に話し合える関係構築」をテーマに施設間で情報を共有し、連携を強化することで多様なニーズや地域課題の解決に取り組む体制づくりを目指しました。

(ア) 第1回

日時：8月30日(水) 14:00~16:30

内容：「顔の見える関係づくり」及び「気軽に話し合える関係構築」

講師：特定非営利活動法人 横浜市民アクト 理事長 福島伸枝氏

参加施設：17施設

(イ) 第2回

日時：2月16日(金) 14:00~17:00

内容：「伝えたい人に“伝わる”情報発信のコツ」及び大岡地区センター施設見学

講師：合同会社MACARON 谷浩明氏

参加施設：13施設

(ウ) その他

みなみラウンジの協力事業として、南区施設にウクライナ講座をコーディネートしました。

講座：永田地区センター「多文化体験会～ウクライナについて知ろう～」(7/2)、7月8日(土)

清水ヶ丘公園「ヒマワリを通してウクライナを知ろう」(7/8)

キ 街の先生関連事業

区民のスキルを地域に活かすためのボランティア登録制度「街の先生」の登録・紹介、活動支援、PRを行いました。

(ア) 登録・紹介

新規登録者数：14人 地域施設・学校等からの街の先生派遣依頼：30件

(イ) 活動支援

街の先生体験クラス講師依頼：5人 納涼祭の講師依頼：5人

「みんなの『わっ!』フェスタ」ワークショップ出展：8人 みなみ桜まつり出展：2人

(ウ) PR

アクセスみなみ「街の先生紹介リレー」に紹介記事掲載：8人 アクセスみなみ「新しい街の先生」に紹介記事掲載：12人 地域情報紙『タウンニュース』での新規登録者の紹介記事掲載：9人

### 【全体事業】

#### ア 浦舟納涼祭の開催

各階・各施設の横のつながりを強化するため、浦舟複合福祉施設に入館する全施設で「納涼祭」を開催しました。

日時：8月27日（日） 11：00～14：30

場所：浦舟複合福祉施設全館12施設

内容：「バルーンアート」「似顔絵イラスト」「俳句」「プログラミング」「日本舞踊」（街の先生）、「ウクライナダンス&ダンス体験」（多文化ボランティア）、世界のお茶試飲等

#### イ みなみラウンジ祭り「みんなの「わっ!」フェスタ」の開催

当年度はフェスタを4年ぶりに対面式で開催し、街の先生、市民活動団体、多文化ボランティアが日頃の活動の成果を発表しました。また、日本語学習者による日本語スピーチ、ウクライナ特設ステージを開催しました。

日時：11月19日（日） 11：00～15：30

場所：みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ及び浦舟コミュニティハウス

内容：活動紹介（健康麻雀の会、大岡川 FunClu、都市よこはま旬会、認知症予防 参加者数：83人）、世界のステージ（フィリピンダンス、インドネシアダンス、混声合唱団ジェリクルY、港南マハロ、オカリナ演奏 参加者数：220人）、世界のお茶試飲、日本語スピーチ（スピーチ：12人 参加者数：60人）、体験イベント（似顔絵、マジックかんたんおもちゃ工作、押し花、パステルシャインアート、ポーセリンアート、トールペイント、アロマセラピー、ロープワーク他 参加者数：483人）、振袖体験（参加者数37人）、その他物販・世界の料理等

#### ウ みなみ桜まつりへの出店

地域の代表的な祭りである「みなみ桜まつり」に参加し、みなみラウンジの事業及び活動について来場者に知ってもらいました。

日時：3月23日（土）・24日（日） 10：00～15：00

場所：南区蒔田公園

内容：「春の寄せ植え」「顔や手にペイントします」「糸つりかざぐるまを作ろう」「コップでココーを作ろう」（街の先生、市民団体）、「ウクライナのお守りを作ってみよう」「ネパール式すごろく体験」（多文化ボランティア）、世界のお茶試飲等

### 【広報関連事業】

#### ア ホームページの運営

日本語、中国語、英語、タイ語、タガログ語で、みなみラウンジが行う相談、情報提供、講座等につ

いて広報を行いました。

イ ラウンジ広報紙「アクセスみなみ」の発行（年4回）

発行：6月、9月、12月、2024年3月

内容：講座・イベント開催のお知らせ、市民活動登録団体・街の先生の紹介、告知等

部数：1,500部

配布箇所：173か所（区役所、学校、国際交流ラウンジ、市民活動支援センター、図書館、地区センター、ケアプラザ、その他市民利用施設）

ウ 多言語情報紙『みなみの風』の発行（年4回）

発行：6月、9月、12月、2024年3月

内容：子育て、行政制度、イベント等の生活情報

言語・部数：中国語700部、英語700部、やさしい日本語200部 ※HPにはタガログ語、タイ語も掲載

配布箇所：145か所（区役所、学校、国際交流ラウンジ、その他市民利用施設）

エ インスタグラムの運営

5月よりInstagramの運営を開始し、ラウンジのイベントや講座の周知・報告をしました。

**(12) 鶴見国際交流ラウンジ運営事業（横浜市受託事業 決算額：33,367,481円）**

鶴見区より「鶴見国際交流ラウンジ」の運営を受託し、「鶴見区多文化共生のまちづくり宣言」にもとづき、だれもが安心して豊かに生活できる「多文化共生のまち」をめざして、各種の事業を行いました。

ア 情報収集・整理及び情報提供

多文化共生に関する情報を多言語で提供しました。

(ア) ホームページでの情報発信

言語：やさしい日本語、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、韓国・朝鮮語、インドネシア語、ベトナム語

内容：ラウンジ事業や区内の多文化共生に関するイベントや生活情報等

(イ) Facebook及びラウンジ情報コーナーでの情報提供

多文化共生に関わる情報を市民にタイムリーに提供しました。

(ウ) 鶴見国際交流ラウンジニュース「手をつなごう！つるみ」の発行

言語：やさしい日本語、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、韓国・朝鮮語、ベトナム語。

発行時期：年4回（7.9.11.1.3月）

(エ) 「おしゃべり会」の実施

日時：5月10日（水） 10:30～12:00

参加者数：延べ17人

内容：「こどものときの思い出」

イ 相談対応

(ア) 窓口での相談対応

窓口スタッフを常時2人配置し、多言語による相談対応や情報提供（地域の生活情報、日本語学習関連情報、国際交流情報等）を行いました。

休館：毎月第3水曜日及び年末年始

対応曜日・時間	月曜日～土曜日 9:00～21:00 日曜日・祝日 9:00～17:00
対応言語	中国語、ポルトガル語、スペイン語、英語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、インドネシア語、ネパール語
情報提供・相談件数	2165件

(イ) 横浜市通訳ボランティアの派遣制度の運営

- a 横浜市通訳ボランティア派遣制度の窓口業務を行いました。  
派遣マッチング数：407件
- b 横浜市語学ボランティア派遣依頼相談に対応しました。  
語学ボランティア紹介数：124件
- c 市民通訳ボランティア・語学ボランティアとして、外国人が活躍できる機会づくりと、通訳ボランティアの確保をすすめました。  
市民通訳ボランティア登録者 17人、語学ボランティア登録者 13人

ウ 各種教室の実施

(ア) 外国人親子カンガルーサロン

定例のカンガルーサロンの他、潮田地区の2地区の子育てサロンと連携したカンガルーサロンを開催しました。

- a 託児付きの日本語教室生活ガイダンス (11回)  
日時：5月～3月(土) 13:00～15:00  
テーマ：自己紹介、病気・病院、年中行事・地域行事、情報、ゴミの分別、小児救急、  
交通ルール・自転車のマナー、防犯など  
参加人数：外国人親子延べ29組52人
- b 外国につながる親子のためのちびっ子夏まつり  
日時：8月1日(火) 10:00～12:00  
場所：潮田地域ケアプラザ2F  
参加者数：12人
- c 「NIHONGO day 親子で遊ぼう」  
日時：10月17日(火) 10:00～11:30  
場所：潮田公園コミュニティハウス  
参加者数：55人(内外国につながる親子9組19人)

(ウ) 学習支援教室の実施

鶴見区内の外国につながる児童・生徒を対象に学習支援教室を開催しました。

参加児童生徒総数 1,894人、サポーター総数 1,375人

- a 小学生対象学習支援教室「あおぞら」  
日時：第1・第3土曜日 10:00～12:00  
場所：鶴見国際交流ラウンジ  
参加者数：児童714人 サポーター422人
- b 中学生対象の学習支援教室「なないろ」(中学3年生に対する入試対策クラス含む)  
日時：毎週月曜日 17:00～18:30  
場所：鶴見国際交流ラウンジ  
参加者数：生徒838人 サポーター623人
- c 夏休み宿題教室

日時：8月21日（月）、22日（火）、24日（木）、25日（金）、26日（土） 10：00～  
12：00

場所：鶴見国際交流ラウンジ、鶴見中央コミュニティハウス

対象者：区内児童生徒

参加者数：児童生徒 285 人 サポーター287 人

(エ) 母語・母文化継承支援事業

外国籍・外国につながる子どもたちが、自分のルーツを肯定的にとらえ、地域人材として活躍できることをめざして実施しました。

a 学習支援教室への参加

参加内容：母語を生かした初期日本語指導や学習支援

参加者：大学生 2 人。

b 3 館オープンデーへの参加

外国につながる子どもたちが参加するフェスタジュニーナ（ブラジルのお祭り）の演奏会等への参加・協力

エ 外国人市民と日本人市民の交流

(ア) 交流部会による交流会

外国人が活躍できる機会づくりと外国人と日本人の交流と相互理解を促進する交流会を開催するとともに、母語・母文化やそれらを継承する思いを発表する場をつくりました。

テーマ・内容	実施日	参加者数
きものを着ましよう	4/15, 5/20, 10/14, 11/14, 12/9, 1/13, 2/10.	延べ 36 人
ゆかたを着ましよう	6/24, 7/15, 8/18, 9/16.	延べ 42 人
お笑いで日本語と出会おう	5/28	19 人
ネパールの伝統芸能	9/3	22 人
鶴見の中のベトナムを訪ねる Vol. 2	4/16	36 人
中国のお正月～餃子パーティー	2/4	23 人
つるぎんどっと来～い!!～世界のお茶～	10/28	80 人
つるぎんどっと来～い!!～世界の民族衣装～	3/30	70 人

(イ) 3 館オープンデー「ワックわくデー」

鶴見国際交流ラウンジ・鶴見中央コミュニティハウス・サルビアホールの協働イベントを開催しました。

日時：6月24日（土） 10：00～16：00

参加者：200 人

内容：ラウンジ利用団体活動紹介パネル展示、ピニャータ（フェスタジュニーナの音楽演奏付）、ゆかたを着ましよう、ベトナムと日本の絵画展示、多文化共生フェスタ～つなげる つながる つるみ～潮田中学校マーチングバンド、和太鼓グループ、ポリウッドダンス、ベトナム音楽、ネパールの紹介、日本語スピーチ、琉球舞踊、琉球民謡)

オ 市民の多文化共生に関する活動のための支援

(ア) 活動場所の提供・団体支援

a 活動場所の提供

日本語教室、学習支援、国際交流活動等を開催するラウンジ利用登録団体に対する研修室の貸し出しを行いました。

登録団体数：25 団体[2024 年 3 月末現在/優先団体 5 団体・一般団体 20 団体]

ラウンジ利用人数：15,670 人

研修室利用率：65.3%

b 団体支援：日本語ボランティア 6 団体の日本語教室開催を支援しました。

活動日	団体	活動日	団体
第 3 土曜日	※外国人親子カンガルーサロン	木曜日	日本語で楽しむ会
火曜日	日本語教室 なかま	金曜日	トピックスかいわ教室 こんにちは・国際交流の会
水曜日	鶴見日本語教室	随時開催	1. 2. 3 日本語支援の会

c 団体間のネットワーク強化

日本語部会コーディネーターが中心となって、日本語ボランティア 6 団体の連絡会を開催し、情報の交換、講座・イベント運営のサポートをしました。年 6 回（4 月 7 日、5 月 26 日、8 月 4 日、10 月 6 日、12 月 15 日、2024 年 3 月 1 日）

(イ) 地域人材の育成

a 日本語ボランティア育成講座の運営：

日本語ボランティア入門講座とブラッシュアップ講座を開催しました。

講座名	日時	対象	参加者数
日本語ボランティア入門講座 (全 11 回)	9 月 6 日～12 月 6 日 毎週水曜日 18:30～20:45	鶴見区内の日本語ボランティア活動を行う意思のある人	16 人（16 人が修了、内 11 人がボランティア活動希望）
日本語ボランティアブラッシュアップ講座 全 6 回	6/11, 6/25, 8/23, 10/22, 12/17, 2/18.	現在鶴見区内で日本語ボランティアとして活動中の人	延べ 125 人

b 学習支援ボランティア育成講座の開催

テーマ	日時	講師	参加者数
外国につながる子どもたちの現況と鶴見ラウンジの活動	7 月 31 日 (月) 19:00	今辻千佳也（鶴見国際交流ラウンジ共生の地域づくり推進事業コーディネーター）	15 人

カ 共生地域づくり推進事業

(ア) コーディネーターの配置および交流会、ワークショップの開催、「外国人のための子育てつながりマップ」制作、多文化共生型の人材育成支援に取り組みました。

a 交流会

(a) 「子育て懇話会」

鶴見中央地区と連携して「外国人の子育て体験を聞こう」を実施しました。

日時：2 月 10 日（土）みんなの会終了後実施しました。

場所：鶴見中央地区

テーマ：外国人の子育て体験を聞こう

参加者：30 人（ゲストスピーカー・中国人 2 人、インド人 1 人）

- (b) 「外国につながる親子のためのちびっ子夏まつり」  
 潮見橋地区社会福祉協議会潮見橋ちびっ子広場と連携して開催しました。  
 日時：8月1日（火） 10:00～12:00  
 場所：潮田地域ケアプラザ  
 参加者:12人
- (c) 「多文化共生交流会」（鶴見国際交流ラウンジ・文京大学小林ゼミ）  
 日時：3月16日（土） 13:00～17:00  
 場所：鶴見国際交流ラウンジ  
 参加者:11人

b ワークショップ

イベント名	日時	場所	参加者数
NIHONGO day 親子であそぼう	8月16日（水） 10:00～11:30	潮田地域ケアプラザ	9組19人
第33回つるみ臨海フェスティバル	10月21日（土） 9:30～15:30	鶴見区入船公園	200人
インクルーシブ交流	11月18日（土） 10:00～13:00	鶴見中央コミュニティハウス	23人
防災パーク	11月19日（日） 9:00～11:45	鶴見花月園公園	40人
ふらっとルーム潮田クリスマス会	12月18日（月） 10:00～12:00	ふらっとルーム潮田	50人
潮見橋ちびっ子広場	12月19日（火） 10:00～12:00	潮田地域ケアプラザ	25人
USHIODA フェスタ	3月9日（土） 9:30～14:00	潮田公園	110人
みんなの会	3月9日（土） 9:30～13:00	鶴見中央地域ケアプラザ	40人

- c 「外国人のための子育てつながりマップ」説明会  
 外国人の視点に立った0歳～18歳までの子育てつながりマップを作成しWeb掲載しました。外国人親子と日本人親子が子育てでつながる拠点や園・学校、区民利用施設など施設を紹介する多言語マップ（ポルトガル語・スペイン語・やさしい日本語、中国語、英語、ベトナム語）  
 日時：3月20日（水・祝） 10:30～12:00  
 場所：鶴見国際交流ラウンジ  
 参加人：25人（外国人親子18人）
- d 外国人人材の活躍にむけたマッチング支援  
 外国人人材の活躍にむけて多文化共生に共感する外国人及び日本人育成支援に取り組みました。

(a) 多文化共生に共感する外国人育成支援（講師として派遣）

外国人人材	日時	研修会テーマ（対象）	参加者
学習支援教室出身 「学習支援部会」コーディネーター（大学生）	8/21	外国につながる子どもたちと学習支援教室（夏休み宿題教室学習支援サポーター高校生・大学生）	65人

- (b) 多文化共生に共感する日本人の人材育成支援（ラウンジスタッフ研修会派遣）

派遣日	研修会	参加者
11/13	鶴見区役所人権研修	20人
11/29	鶴見区役所人権研修	20人
12/18	横浜市立東台小学校人権研修	200人
3/19	横浜サイエンスフロンティア高校 ysf-SDGs	30人

- (c) 鶴見銀座商店街イベント「つるぎんドット来〜い!!」への出店  
多文化共生の鶴見区、鶴見国際交流ラウンジなどについて発信し、多文化共生に共感する地域人材育成支援に取り組みました。

出店日：5/27, 7/29, 8/26, 9/30, 10/28, 11/25, 12/23, 1/27, 2/24, 3/30.

外国人スタッフ数：延べ25人 来店者数：延べ500人

- (d) 鶴見ラウンジスタッフによる大学推薦入試サポート：外国人生徒1人合格

#### キ 地域とのつながりづくり事業

鶴見区の外国人住民にインタビュー調査を実施しました。外国人住民の生活実態、意識、行政サービスへのニーズや課題等を把握、地域での多文化共生の推進に向けた取り組みや、外国人住民の活躍促進に向けた方法を検討し、報告書を作成しました。（鶴見区受託事業）

調査実施時期：2023年8月～11月

調査人数：20人

質問項目：【共通項目】日本語の習得方法、習熟度、日常生活で使用する言語／日本及び鶴見にきた経緯、滞在期間／日頃の情報の入手方法、入手媒体／日常生活での困りごと、解決方法、相談先／利用頻度の高い店舗、施設／地域との関わり方、地域活動への参加意向／行政に望むこと／地域に望むこと

【選択項目】住居・防災／医療・介護／子育て・教育／家族・知人・コミュニティ／就労

## 2 グローバル人材育成を支援する事業

### (1) 地球市民事業（決算額：13,571,497円）（一部横浜市受託事業）

「食料問題」、「地球環境・都市問題」、「言語教育」等、地球規模の課題解決等を目指す国際機関（国連食糧農業機関FAO、国連世界食糧計画WFP、国際農業開発基金IFAD、国際熱帯木材機関ITTO、シティネット横浜プロジェクトオフィス、アメリカ・カナダ大学連合日本研究センターIUC）の取組、国連で採択された「SDGs」（持続可能な17の開発目標）、YOKEが実施する「多文化共生のまちづくり」の取組などを学んで、行動につなげるプログラムの実施を通して、グローバル人材の育成に努めました。具体的には、市内の小中学校へ職員が訪問する「小中学校出前講座」や小学生を国際協力センターに受け入れる「校外学習」を実施したほか、外国語講座や国際機関実務体験プログラムなどに取り組みしました。

#### ア 地球市民講座

##### (ア) 国際平和学習プログラム

###### a 小学生等を対象とした国際平和学習プログラム（小中学校出前講座）

小中学校校長会や実績校等を通じ、小学4～6年生を対象に「SDGs小中学校出前講座」（90分）を実施しました。

実績校：9校（初音が丘小、公田小など）

合計人数：709人



講座内容：SDGs 17 項目に多文化共生の 1 項目をプラスした「よこはま子ども SDGs」のアニメーション動画・冊子紹介、クイズ・ゲームなど

事後活動：地球市民としての取り組み感謝状を学校へ郵送

b 横浜国際協力センターへの生徒受け入れ（校外学習）

小学校からの生徒訪問要望に対して受け入れおよび講座を実施しました。

実績校：41 校（桂小、永谷小など）

合計人数：2,694 人

講座内容：「よこはま子ども SDGs」のアニメーション動画・冊子紹介、国連 WFP 協会と連携授業、国際機関の見学など

c YOKE 世界授業

小学生に、世界各国出身のスピーカーと直接英語等で会話する機会を提供し、世界情勢について説明しました。

実績校：1 校（横浜国立大学附属小）人数 37 人

d 国際機関との連携による横浜サイエンスフロンティア高校での講座実施

横浜サイエンスフロンティア高校で SDGs に関する各団体の取り組み講座を集めた「ysf-SDGs」で講座を行うとともに、国際協力センター入居の国際機関と SDGs を通じた多文化共生、国際平和等の学習機会を提供しました。

開催日：3 月 19 日（火）

講座参加機関：YOKE（3 講座担当）、FAO、ITTO、WFP（各 1 講座）

(イ) 外国語講座

グローバル人材育成の一環として、多文化理解とコミュニケーション力向上を目的に、外国語コミュニケーション講座（英語・スペイン語）を実施しました。また、地域で日本語が不十分な外国人等のサポートを行う「コミュニティ通訳として活動するためのスキルアップ語学講座」や「YOKE こどものためのグローバル コミュニケーション プログラム」も実施しました。

a 外国語コミュニケーション講座

講座数：全 23 講座 365 回（前期 160 回、後期 165 回）

講座内容：英会話（オンライン初級Ⅰ（基礎）、初級Ⅱ、初級Ⅲ、準中級、オンライン準中級、中級Ⅰ）、スペイン語（初級Ⅰ（基礎）、初級Ⅱ、中級Ⅰ）、文化サロン（準中級）

参加者数：233 人

b コミュニティ通訳として活動するためのスキルアップ語学講座

講座数：3 講座 18 回（基礎編 2 期各 5 回・初級編 1 期 3 回）

参加者数：34 人

c YOKE こどものためのグローバル コミュニケーション プログラム

日時：7 月 27 日（木）・31 日（月） 10：30～12：00, 14：00～15：30

参加者数：こども 39 人 外国人ボランティア 21 人

イ 国際機関実務体験プログラム

市内国際機関等及び大学と連携し、国際協力・多文化共生のまちづくり等の分野での実務体験の機会を提供しました。

実施時期：2023 年 8～9 月（夏期）・2024 年 2 月～3 月（春期）

参加学生：計 12 人

受入機関：IUC・特定非営利活動法人国連 WFP 協会・JICA 横浜・YOKE

派遣対象大学：神奈川大学、國學院大學、フェリス女学院大学、明治学院大学、横浜市立大学、横浜国立大学（6 大学）

受入対象機関：ITTO、IUC、FAO 駐日連絡事務所、シティネット横浜プロジェクトオフィス、特定非営利活動法人国連 WFP 協会、JICA 横浜、YOKE（7 機関）

ウ YOKE 国際協力・国際機関を目指す若手人材のためのグローバルキャリアガイダンス

グローバルに活躍する次世代育成のため、国際機関等を目指す青少年～若手人材を対象としたキャリアガイダンスを実施しました。

実施日：8月2日（水） 14：00～16：00

内容：外務省職員による国連・国際機関で働くための準備・知識・支援制度等についての講義及び海外の国連機関で働く若手職員による体験談

講師：栗原真由花（外務省国際機関人事センター課長補佐）、田才諒哉（WFP ラオス事務所ジュニアプロフェッショナルオフィサー）

参加者数：高校生以上の市民 61 人

## **(2) 国際協力・交流プラットフォーム事業（決算額：4,768,462 円 サポーター寄付金 5,000 円を含む）**

NGO/NPO、国際機関、行政、大学、企業など横浜及び周辺地域の多様な団体が連携・協力するネットワーク「よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム運営委員会（よこはま C プラット；C-plat）」構成団体の一員として、各種事業を展開すると共に、地域で活動する NGO/NPO・関係機関と交流できる機会を提供しました。

構成団体：公益財団法人横浜市国際交流協会（YOKE）、横浜市国際局、独立行政法人国際協力機構横浜センター（JICA 横浜）、特定非営利活動法人横浜 NGO ネットワーク（YNN）（以上 4 団体）

ア 「SDGs 多文化 CITY フォーラム」の開催

主催：よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム運営委員会（よこはま C プラット）、SDGs よこはま CITY プロジェクト（構成団体：公益財団法人横浜市国際交流協会（YOKE）、独立行政法人国際協力機構横浜センター（JICA 横浜）、特定非営利活動法人横浜 NGO ネットワーク（YNN）

日時：2024 年 2 月 17 日（土） 10:00～20:00

場所：日本丸メモリアルパーク訓練センター会議室

イベント構成：メインイベント（主催者企画）、サイドイベント（NGO/NPO 等によるオンラインブースやセミナー開催）、アーカイブ・ライブラリー

内容：「SDGs×多文化共生×国際協力」に関わる講座・セミナー・報告会・ワークショップ・映画会など（16 講座・参加費 無料）

参加者数：延べ 303 人

イ その他関連プログラム（講座・イベント等）

よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム運営委員会主催の SDGs 勉強会等の実施に協力

ウ よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム運営委員会（年 1 回）の開催

日時：7 月 3 日（月） 10：00～11：00

場所：JICA 横浜

## II 国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業

### (1) 国際協力センター運営事業（一部横浜市受託事業 決算額：136,105,001 円）

横浜市が世界の平和と発展に貢献するため、環境、都市問題など地球的規模の課題解決に取り組む国際機関の活動拠点として、みなとみらい 21 地区に整備した「横浜国際協力センター」を、入居する各機関・団体との連携を図りながらの管理運営を行いました。

#### ア 国際機関支援

##### (ア) 国際協力センターの管理運営

##### a 入居機関（2024 年 3 月末日現在）

機関名	占有面積
国際熱帯木材機関（ITTO）	910.93 m <sup>2</sup>
国際連合世界食糧計画（WFP）日本事務所	296.20 m <sup>2</sup>
国際連合食糧農業機関（FAO）駐日連絡事務所	200.00 m <sup>2</sup>
アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター（IUC）	729.05 m <sup>2</sup>
シティネット横浜プロジェクトオフィス（CITYNET）	15.59 m <sup>2</sup>
Y-PORT センター公民連携オフィス	872.29 m <sup>2</sup>
YOKOHAMA URBAN SOLUTION ALLIANCE（YUSA）	22.8 m <sup>2</sup>
国際農業開発基金（IFAD）	200.00 m <sup>2</sup>

##### b 施設営繕の推進強化

各種設備の経年劣化による故障・稼働停止を防ぐ予防的措置として、電気供給設備を中心に補修・更新工事を実施しました。また、入居機関の変更に伴うセンター内案内表示の更新等を行いました。

##### c 防火防災管理レベルの向上

日常管理の実効性向上を目的として、各入居機関・団体毎の防火防災体制（消防計画策定・消防隊編成）の練度を高める訓練等を継続的に進めました。

##### d 国際協力センター内防火防災訓練の実施

日時	内容
6月23日（木）	災害発生を想定した避難経路確認訓練
9月11日（月）	地震発生を想定した情報伝達、自衛消防隊活動、避難及び避難誘導訓練（パシフィコ横浜自衛消防隊及び協力センター地区隊合同消防訓練）
2024年2月21日（水）	火災発生を想定した防災研修・火災時対応訓練（煙・杏氏避難訓練・パニックドア体験等） （パシフィコ横浜共同防火・防災訓練）

#### イ 国際機関の活動支援

##### (ア) 「国際機関連絡会」

開催時期：5月、7月、9月、11月、2022年1月、3月の第2水曜日

参加者数：延べ 80 人

## (イ) 国際機関活動支援

機関名	支援内容
ITTO (国際熱帯木材機関)	事務機器リース補助等

## (ウ) 各種催事等への国際機関の参加支援

各種行事に参加協力し、国際機関の講演・パネル展示、PR活動を行いました。

## 2 横浜市国際学生会館運営事業 (指定管理業務 決算額: 105,455,005 円 サポーター寄付金 20,000 円を含む)

横浜市国際学生会館は、設置条例に基づき、外国の留学生、研究者等に宿泊施設を提供するとともに、市民の国際理解の増進に寄与することを目的に国際交流等に関する事業を行いました。(指定管理期間: 2023年4月から5年間)

## ア 宿泊施設の提供 合計 115 室 (定員 135 人)

居室種類	室数	定員	占有率% (年間平均)
単身室	95	95	90.0%
家族室	10	20	
研究者室	5	10	
臨時宿泊室	5	10	55.8% : 1,019 泊

## イ 国際理解・国際交流事業

## (ア) 国際理解事業

## a 児童生徒国際理解事業 (出前授業、グローバル人材の育成)

実施日・期間	テーマ・内容	参加者数 (人)
6月～2月	留学生による出前授業	受講児童生徒数 2,412 (派遣延べ 17 校 59 クラス ※小学校 8 校、中学校 8 校、高校 1 校 授業担当留学生 延べ 39)
5月～2月	English Lounge in 鶴見大学附属中学校・高等学校 (全25回)	留学生 2
3月16日	横浜サイエンスフロンティア高校ポスター発表会への協力	留学生 30
11月17日	ラジオ出演&インタビュー、NPO団体Stock Baseへの協力	留学生 4

## b 市民文化交流事業 (国際理解講座、交流会、ホームビジット)

実施日・期間	テーマ・内容	受講者数 (人)・留学生 (人)
-	オンライン英語サロン (全 10 回)	30・10
-	オンライン韓国語サロン (全 4 回)	9・4
-	オンライン中国語サロン (全 1 回)	1・3
-	フランス語サロン (全 2 回)	5・2
-	スペイン語サロン (全 2 回)	2・6
7月1日	留学生による文化講座「大韓民国」	41・15
11月25日	留学生による文化講座「ミャンマー (ビルマ)」	36・8
11月17日	【共催】留学生に学ぶウズベキスタンの魅力～ (潮田地区センター)	16・1
12月16日	【共催】留学生に学ぶ ウズベキスタンの魅力・多文化共生 (寺尾地区センター)	18・1
7月～9月	ホームビジット (夏期) (4 件)	14
2月～3月	ホームビジット (春期) (3 件)	22
-	民族衣装貸し出し	22 着

※ホームビジットボランティア登録者数 13人

(イ) 地域貢献事業

a 災害対策

実施日	テーマ・内容	参加者数 (人)
4月22日	潮田交流プラザ合同消防訓練	64
6月28日	安否確認メールの送受信訓練1回目	90
9月10日	地域防災拠点開設訓練@汐入小学校	6
12月9日	3施設合同避難訓練	48
1月30日	安否確認メールの送受信訓練2回目	76
2023年3月末現在	LINE公式アカウント登録者数	76

b 地域イベント等への参画/参加

実施日	テーマ・内容	参加者数 (人)
6月4日	潮田神社祭礼	30
6月16日	本町通四丁目町内清掃	1
7月22日	西部地区合同納涼祭	36
10月8日	西部地区スポーツの集い	14
9月24日	潮田交流プラザ秋まつり	100
11月12日	西部地区支え愛パーティー	4
12月15日	ランタンフェスタ	14
12月17日	本町通4丁目自治会餅つき会	23
3月9日	Ushiodaフェスタ	10
月次	戸塚インターナショナルフォーラム	12

(ウ) 留学生支援事業

a 留学生への日本語支援

ボランティア登録者：32人 日本語マッチング件数：16件

マッチング成立率：100%

講座・交流会参加者：180人（市民、留学生あわせて）

実施日	テーマ・内容	参加者数 (人)
5月～2月	留学生とボランティアを随時マッチング	31
6月12日	ボランティア主体事業①Enjoy! ORIGAMI	12
7月2日	ボランティア情報交換会	16
8月14日	ボランティア主体事業②横浜ベイブリッジ スカイウォークを歩こう	12
10月2日	グループ日本語教室企画 meeting①	5
10月2日	ボランティア主体事業③バザー	23
10月5日	グループ日本語教室企画 meeting②	5
11月19日	YISH 3 <sup>rd</sup> Place①アイスブレイキング、自己紹介	20
12月10日	YISH 3 <sup>rd</sup> Place②ランドマークタワー&みなとみらい散策	13
1月14日	YISH 3 <sup>rd</sup> Place③書道	23
1月28日	YISH 3 <sup>rd</sup> Place④カルタと節分	19
2月18日	YISH 3 <sup>rd</sup> Place⑤ひなまつりと折り紙	15
2月26日	ボランティア情報交換会&研修会	17

b 就職・生活支援相談

実施日	テーマ・内容	参加者数 (人)
4月～3月	留学生のための就職個別相談(対面/オンライン)	110
通年	入居者への支援物資の配給①	全入居者
6月17日	外国人留学生のための就職セミナー1 専門学校生対象「就職活動の始め方とスケジュール」	3

6月10日	外国人留学生のための就職セミナー2 専門学校生対象「日本で就職する時に気を付けること、SPI、面接」	11
6月15日～6月28日	入居者アンケート	52
9月2日～9月9日	レジデントアシスタント (RA) アンケート	6
11月18日	就職体験談を聞く会&OB・OG会	100

※その他日常生活の相談：随時

c 留学生会・OBOG 会支援

	実施日・期間	テーマ・内容	参加者数 (人)
事務室と留学生 会との共催事業	4月22日	歓迎会 (オンライン)	54
	6月28日～7月9日	七夕短冊飾り	-
	9月25日	秋の歓迎会	40
	2月24日	送別会	32
	月次	レジデントアシスタントミー ティング (12回)	74
	随時	留学生会ミーティング (3回)	延べ 23
留学生主体事業	6月10日	BBQ	荒天中止
	6月23日	映画観賞会	6
	7月27日	お茶会	10
	8月5日	花火大会	20
	1月28日	たこ焼きパーティ	16
	2月22日	富士山へ行こう！	13
	12月17日	忘年会	30
	12月31日	カウントダウン	10
	1月3日	新年会	10

(エ) 行政施策への協力

実施日	テーマ・内容	参加者/協力者数 (人)
-	鶴見消防団第二分団参加	3
7月28日～7月31日	日韓親善少年サッカー大会通訳	6
-	鶴見区区政推進課外国人意識調査	2

(オ) 広報事業

	実施日・期間	テーマ・内容	発行部数
独自媒体を 使った広報	6月1日	「2022年度事業報告書」発行	230部
	6月1日・9月1日・ 12月1日・3月1日	「よこはま地球村 112号、113号、114 号、115号」発行	各 1,700部
	随時更新	学生会館 HP	
	随時投稿	YOKE facebook	
	随時投稿	YOKE メール	
	12月1日	「2023年度入居者募集案内」配布	300部
外部媒体を 使った広報	4月号、6月号、 11月号、12月号	『広報よこはま鶴見区版』への情報掲 載	
	5/6月号と11/12月号	『あぶりお』への情報掲載	
	随時	YOKEFB等SNSを使用したPR	

# 貸借対照表

2024年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金	110,277,213	79,473,724	30,803,489
未収金	33,299,988	45,656,292	△ 12,356,304
立替金	1,264,165	1,279,523	△ 15,358
前払金	553,713	2,529,471	△ 1,975,758
仮払金	0	35,636	△ 35,636
貯蔵品	412,690	1,724,281	△ 1,311,591
<b>流動資産合計</b>	<b>145,807,769</b>	<b>130,698,927</b>	<b>15,108,842</b>
<b>2. 固定資産</b>			
(1) 基本財産			
投資有価証券	244,290,000	194,510,000	49,780,000
定期預金	226,943,972	276,943,972	△ 50,000,000
<b>基本財産合計</b>	<b>471,233,972</b>	<b>471,453,972</b>	<b>△ 220,000</b>
(2) 特定資産			
建物附属設備	604,882	664,424	△ 59,542
什器備品	386,368	628,860	△ 242,492
電話加入権	1,716,240	1,716,240	0
退職給付引当資産	41,799,700	26,408,640	15,391,060
横浜市補助対象事業 対応特定資産	152,640,538	227,846,022	△ 75,205,484
<b>特定資産合計</b>	<b>197,147,728</b>	<b>257,264,186</b>	<b>△ 60,116,458</b>
(3) その他固定資産			
建物附属設備	6,623,723	1,840,142	4,783,581
什器備品	1,036,794	843,982	192,812
基本財産運用収入調整資産	27,697,436	27,697,436	0
経営安定積立資産	9,420,000	9,420,000	0
<b>その他固定資産合計</b>	<b>44,777,953</b>	<b>39,801,560</b>	<b>4,976,393</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>713,159,653</b>	<b>768,519,718</b>	<b>△ 55,360,065</b>
<b>資産合計</b>	<b>858,967,422</b>	<b>899,218,645</b>	<b>△ 40,251,223</b>
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未払金	55,472,437	38,186,687	17,285,750
前受金	3,906,465	3,350,636	555,829
預り金	11,548,857	9,843,860	1,704,997
賞与引当金	12,636,998	14,366,847	△ 1,729,849
<b>流動負債合計</b>	<b>83,564,757</b>	<b>65,748,030</b>	<b>17,816,727</b>

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>2. 固定負債</b>			
退職給付引当金	41,799,700	38,304,400	3,495,300
<b>固定負債合計</b>	<b>41,799,700</b>	<b>38,304,400</b>	<b>3,495,300</b>
<b>負債合計</b>	<b>125,364,457</b>	<b>104,052,430</b>	<b>21,312,027</b>
<b>Ⅲ 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>			
地方公共団体出捐金	145,700,000	146,700,000	△ 1,000,000
地方公共団体補助金	155,276,738	230,712,967	△ 75,436,229
寄付金	147,253,099	149,450,151	△ 2,197,052
<b>指定正味財産合計</b>	<b>448,229,837</b>	<b>526,863,118</b>	<b>△ 78,633,281</b>
(うち基本財産への充当額)	(292,669,909)	(293,669,909)	(△1,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(155,276,738)	(230,712,967)	(△75,436,229)
<b>2. 一般正味財産</b>	<b>285,373,128</b>	<b>268,303,097</b>	<b>17,070,031</b>
(うち基本財産への充当額)	(178,564,063)	(177,784,063)	(780,000)
(うち特定資産への充当額)	(71,290)	(142,579)	(△71,289)
<b>正味財産合計</b>	<b>733,602,965</b>	<b>795,166,215</b>	<b>△ 61,563,250</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>858,967,422</b>	<b>899,218,645</b>	<b>△ 40,251,223</b>



## 2023年度 正味財産増減計算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
<b>(1) 経常収益</b>			
① 基本財産運用益	(1,245,529)	(149,759)	(1,095,770)
基本財産受取利息	1,245,529	149,759	1,095,770
② 特定資産運用益	(77,663)	(1,228)	(76,435)
特定資産受取利息	409	409	0
特定資産(補助対象)受取利息	77,254	819	76,435
③ 事業収益	(372,163,461)	(346,645,373)	(25,518,088)
一般会計諸事業収益	10,447,107	7,616,750	2,830,357
賃貸料収益	1,080,732	1,080,732	0
学生会館会計諸事業収益	446,800	100,500	346,300
横浜市受託事業収益	221,792,283	202,727,703	19,064,580
横浜市施設管理受託収益	35,884,529	34,189,170	1,695,359
指定管理者受託収益	102,512,010	100,930,518	1,581,492
④ 受取補助金等	(218,882,098)	(267,767,174)	(△48,885,076)
受取横浜市補助金	143,291,869	198,685,074	△ 55,393,205
受取横浜商工会議所補助金	100,000	100,000	0
受取横浜貿易協会補助金	54,000	54,000	0
受取横浜市補助金振替額	75,436,229	68,928,100	6,508,129
⑤ 受取負担金	(22,461,259)	(22,473,189)	(△11,930)
受取負担金	22,221,000	22,221,000	0
受取光熱水費負担金	240,259	252,189	△ 11,930
⑥ 受取寄付金	(5,175,226)	(8,151,343)	(△2,976,117)
受取寄付金	114,848	35,000	79,848
受取寄付金振替額	5,060,378	8,116,343	△ 3,055,965
⑦ 雑収益	(4,956,912)	(4,455,356)	(501,556)
受取利息	1,083	778	305
会館設備機器受取利用料	4,476,542	4,117,660	358,882
雑収益	479,287	336,918	142,369
<b>経常収益計</b>	<b>624,962,148</b>	<b>649,643,422</b>	<b>△ 24,681,274</b>
<b>(2) 経常費用</b>			
① 事業費	(544,022,198)	(571,959,257)	(△27,937,059)
給料手当	113,037,858	107,261,582	5,776,276
退職給付費用	2,828,600	5,440,500	△ 2,611,900
賞与引当金繰入額	10,002,724	11,300,403	△ 1,297,679
法定福利費	23,913,527	21,754,717	2,158,810
福利厚生費	110,301	413,615	△ 303,314
臨時雇賃金	91,509,167	85,372,991	6,136,176

科 目	当年度	前年度	増 減
人材派遣委託費	20,015,482	11,395,099	8,620,383
会議費	166,606	371,789	△ 205,183
旅費交通費	4,356,200	3,418,631	937,569
通信運搬費	3,305,256	3,227,268	77,988
IT関連費	6,085,353	5,910,957	174,396
減価償却費	988,179	899,759	88,420
消耗什器備品費	6,039,322	2,617,453	3,421,869
消耗品費	6,560,683	5,425,523	1,135,160
修繕費	18,374,572	11,391,884	6,982,688
印刷製本費	1,828,344	1,559,442	268,902
広告宣伝費	132,058	42,559	89,499
光熱水料費	21,285,307	23,274,998	△ 1,989,691
賃借料	4,931,150	4,928,359	2,791
共益費	103,872,149	108,414,216	△ 4,542,067
保険料	596,263	468,487	127,776
諸謝金	20,424,302	19,555,875	868,427
租税公課	19,254,300	18,388,621	865,679
支払負担金	481,950	1,206,008	△ 724,058
支払寄付金	4,235,824	7,999,083	△ 3,763,259
委託費	41,110,604	42,233,349	△ 1,122,745
支払助成金	16,443,207	65,255,927	△ 48,812,720
雑費	1,773,045	1,225,829	547,216
受託財産購入費	359,865	1,204,333	△ 844,468
② 管理費	(64,649,919)	(65,223,592)	(△573,673)
役員報酬	7,924,468	7,937,686	△ 13,218
給料手当	27,277,151	32,271,970	△ 4,994,819
退職給付費用	666,700	501,100	165,600
賞与引当金繰入額	2,634,274	2,786,579	△ 152,305
法定福利費	6,036,337	5,536,002	500,335
福利厚生費	483,413	217,128	266,285
旅費交通費	31,785	48,713	△ 16,928
通信運搬費	328,493	289,129	39,364
IT関連費	488,637	118,988	369,649
減価償却費	257,774	269,520	△ 11,746
消耗什器備品費	1,147,189	482,429	664,760
消耗品費	164,699	187,824	△ 23,125
修繕費	300,740	283,800	16,940
印刷製本費	37,886	37,054	832
賃借料	43,149	55,290	△ 12,141
共益費	12,543,705	10,439,098	2,104,607
保険料	107,298	102,512	4,786
諸謝金	2,717,000	2,753,000	△ 36,000

科 目	当年度	前年度	増 減
租税公課	737,245	66,993	670,252
支払負担金	293,000	293,000	0
委託費	266,895	352,378	△ 85,483
雑費	162,081	193,399	△ 31,318
経常費用計	608,672,117	637,182,849	△ 28,510,732
評価損益等調整前			
当期経常増減額	16,290,031	12,460,573	3,829,458
基本財産評価損益等	780,000	△ 2,190,000	2,970,000
評価損益等計	780,000	△ 2,190,000	2,970,000
当期経常増減額	17,070,031	10,270,573	6,799,458
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	17,070,031	10,270,573	6,799,458
一般正味財産期首残高	268,303,097	258,032,524	10,270,573
一般正味財産期末残高	285,373,128	268,303,097	17,070,031
II 指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金	(2,863,326)	(10,596,585)	(△7,733,259)
受取ヨーロッパカー	2,863,326	10,596,585	△ 7,733,259
② 基本財産評価損	(△1,000,000)	(△1,570,000)	(570,000)
基本財産評価損	△ 1,000,000	△ 1,570,000	570,000
③ 一般正味財産への振替額	(△80,496,607)	(△77,044,443)	(△3,452,164)
一般正味財産への振替額	△ 80,496,607	△ 77,044,443	△ 3,452,164
当期指定正味財産増減額	△ 78,633,281	△ 68,017,858	△ 10,615,423
指定正味財産期首残高	526,863,118	594,880,976	△ 68,017,858
指定正味財産期末残高	448,229,837	526,863,118	△ 78,633,281
III 正味財産期末残高	733,602,965	795,166,215	△ 61,563,250

## 2023年度 正味財産増減計算書内訳表

(2023年4月1日から2024年3月31日)

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1. 経常増減の部</b>				
<b>(1) 経常収益</b>				
① 基本財産運用益	(113,941)	(1,131,588)	(0)	(1,245,529)
基本財産受取利息	113,941	1,131,588		1,245,529
② 特定資産運用益	(77,254)	(409)	(0)	(77,663)
特定資産受取利息		409		409
特定資産(補助対象)受取利息	77,254			77,254
③ 事業収益	(372,163,461)	(0)	(0)	(372,163,461)
一般会計諸事業収益	10,447,107			10,447,107
賃貸料収益	1,080,732			1,080,732
学生会館会計諸事業収益	446,800			446,800
横浜市受託事業収益	221,792,283			221,792,283
横浜市施設管理受託収益	35,884,529			35,884,529
指定管理者受託収益	102,512,010			102,512,010
④ 受取補助金等	(153,766,671)	(65,115,427)	(0)	(218,882,098)
受取横浜市補助金	78,368,700	64,923,169		143,291,869
受取横浜商工会議所補助金	0	100,000		100,000
受取横浜貿易協会補助金	0	54,000		54,000
受取横浜市補助金振替額	75,397,971	38,258		75,436,229
⑤ 受取負担金	(22,461,259)	(0)	(0)	(22,461,259)
受取国庫負担金	22,221,000			22,221,000
受取光熱水費負担金	240,259			240,259
⑥ 受取寄付金	(5,175,226)	(0)	(0)	(5,175,226)
受取寄付金	114,848			114,848
受取寄付金振替額	5,060,378			5,060,378
⑦ 雑収益	(4,832,637)	(124,275)	(0)	(4,956,912)
受取利息	522	561		1,083
会館設備機器受取利用料	4,476,542			4,476,542
雑収益	355,573	123,714		479,287
<b>経常収益計</b>	<b>558,590,449</b>	<b>66,371,699</b>	<b>0</b>	<b>624,962,148</b>

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
<b>(2) 経常費用</b>				
① 事業費	(544,022,198)	(0)	(0)	(544,022,198)
給料手当	113,037,858			113,037,858
退職給付費用	2,828,600			2,828,600
賞与引当金繰入額	10,002,724			10,002,724
法定福利費	23,913,527			23,913,527
福利厚生費	110,301			110,301
臨時雇賃金	91,509,167			91,509,167
人材派遣委託費	20,015,482			20,015,482
会議費	166,606			166,606
旅費交通費	4,356,200			4,356,200
通信運搬費	3,305,256			3,305,256
IT関連費	6,085,353			6,085,353
減価償却費	988,179			988,179
消耗什器備品費	6,039,322			6,039,322
消耗品費	6,560,683			6,560,683
修繕費	18,374,572			18,374,572
印刷製本費	1,828,344			1,828,344
広告宣伝費	132,058			132,058
光熱水料費	21,285,307			21,285,307
賃借料	4,931,150			4,931,150
共益費	103,872,149			103,872,149
保険料	596,263			596,263
諸謝金	20,424,302			20,424,302
租税公課	19,254,300			19,254,300
支払負担金	481,950			481,950
支払寄付金	4,235,824			4,235,824
委託費	41,110,604			41,110,604
支払助成金	16,443,207			16,443,207
雑費	1,773,045			1,773,045
受託財産購入費	359,865			359,865
② 管理費		(64,649,919)	(0)	(64,649,919)
役員報酬		7,924,468		7,924,468
給料手当		27,277,151		27,277,151
退職給付費用		666,700		666,700
賞与引当金繰入額		2,634,274		2,634,274
法定福利費		6,036,337		6,036,337
福利厚生費		483,413		483,413
旅費交通費		31,785		31,785
通信運搬費		328,493		328,493
IT関連費		488,637		488,637
減価償却費		257,774		257,774
消耗什器備品費		1,147,189		1,147,189
消耗品費		164,699		164,699
修繕費		300,740		300,740
印刷製本費		37,886		37,886
賃借料		43,149		43,149
共益費		12,543,705		12,543,705
保険料		107,298		107,298
諸謝金		2,717,000		2,717,000
租税公課		737,245		737,245
支払負担金		293,000		293,000
委託費		266,895		266,895
雑費		162,081		162,081
<b>経常費用計</b>	<b>544,022,198</b>	<b>64,649,919</b>	<b>0</b>	<b>608,672,117</b>

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
評価損益等調整前 当期経常増減額	14,568,251	1,721,780	0	16,290,031
基本財産評価損益等 評価損益等計	0	780,000	0	780,000
当期経常増減額	14,568,251	2,501,780	0	17,070,031
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	14,568,251	2,501,780	0	17,070,031
一般正味財産期首残高				268,303,097
一般正味財産期末残高				285,373,128
II 指定正味財産増減の部				
① 受取寄付金	(2,863,326)	(0)	(0)	(2,863,326)
受取ヨークホーター	2,863,326			2,863,326
② 基本財産評価損	(△1,000,000)	(0)	(0)	(△1,000,000)
基本財産評価損	△ 1,000,000			△ 1,000,000
③ 一般正味財産への振替額	(△80,458,349)	(△38,258)	(0)	(△80,496,607)
一般正味財産への振替額	△ 80,458,349	△ 38,258		△ 80,496,607
当期指定正味財産増減額	△ 78,595,023	△ 38,258	0	△ 78,633,281
指定正味財産期首残高				526,863,118
指定正味財産期末残高				448,229,837
III 正味財産期末残高				733,602,965

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法(売却原価は総平均法により算定)によっている。

時価のないもの

移動平均法に基づく原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

それぞれ次の方法による。

有形固定資産 …… 定率法

(ただし平成28年4月1日以降取得した建物付附属設備、構築物については定額法)

無形固定資産 …… 定額法

(3) 引当金の計上基準

・退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。なお、退職給付債務は自己都合期末要支給額に基づいて計算している。

・賞与引当金

役員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に帰属する額を計上している。

・貸倒引当金

債権の貸倒の損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収見込み額を計上している。

ただし、当年度については上記に該当する債権がないため計上していない。

(4) 所有権移転外ファイナンス・リース取引

通常の売買取引にかかる方法に準じた会計処理によっている。ただし、リース契約1件あたり

リース料の総額が300万円以下のリース取引については、オペレーティングリース取引の会計処理に準じている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
<b>基本財産</b>				
投資有価証券	194,510,000	55,490,000	5,710,000	244,290,000
定期預金	276,943,972		50,000,000	226,943,972
小 計	471,453,972	55,490,000	55,710,000	471,233,972
<b>特定資産</b>				
建物附属設備(共用)	664,421	0	59,542	604,879
建物附属設備(協力センター用)	3	0	0	3
(建物附属設備計)	(664,424)	(0)	(59,542)	(604,882)
什器備品(共用)	289,924	0	104,968	184,956
什器備品(協力センター用)	338,936	0	137,524	201,412
(什器備品計)	(628,860)	(0)	(242,492)	(386,368)
電話加入権(共用)	1,716,240	0	0	1,716,240
退職給付引当資産	26,408,640	15,391,060	0	41,799,700
横浜市補助対象事業対応特定資産	227,846,022		75,205,484	152,640,538
小 計	257,264,186	15,391,060	75,507,518	197,147,728
合 計	728,718,158	70,881,060	131,217,518	668,381,700

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産か らの充当額)	(うち負債に対応 する額)
<b>基本財産</b>				
投資有価証券	244,290,000	(145,700,000)	(98,590,000)	(0)
定期預金	226,943,972	(146,969,909)	(79,974,063)	(0)
小 計	471,233,972	(292,669,909)	(178,564,063)	(0)
<b>特定資産</b>				
建物附属設備(共用)	604,879	(604,879)	(0)	(0)
建物附属設備(協力センター用)	3	(3)	(0)	(0)
(建物附属設備計)	(604,882)	(604,882)	(0)	(0)
什器備品(共用)	184,956	(113,666)	(71,290)	(0)
什器備品(協力センター用)	201,412	(201,412)	(0)	(0)
(什器備品計)	(386,368)	(315,078)	(71,290)	(0)
電話加入権(共用)	1,716,240	(1,716,240)	(0)	(0)
退職給付引当資産	41,799,700	(0)	(0)	(41,799,700)
横浜市補助対象事業対応特定資産	152,640,538	(152,640,538)	(0)	(0)
小 計	197,147,728	(155,276,738)	(71,290)	(41,799,700)
合 計	668,381,700	(447,946,647)	(178,635,353)	(41,799,700)

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備(共用)	15,232,299	8,003,697	7,228,602
建物附属設備(協力センター用)	13,932,137	13,932,134	3
(建物附属設備計)	(29,164,436)	(21,935,831)	(7,228,605)
什器備品(共用)	7,816,150	6,594,400	1,221,750
什器備品(協力センター用)	650,120	448,708	201,412
(什器備品計)	(8,466,270)	(7,043,108)	(1,423,162)
合 計	37,630,706	28,978,939	8,651,767

### 5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
<b>【補助金】</b>						
横浜市国際交流協会補助金	横浜市					
前期繰越		296,697,203		75,298,705	221,398,498	指定正味財産
当期補助金 (一般会計分)		0	66,775,344	66,775,344	0	指定正味財産
横浜市国際交流協会(国際 協力センター分)補助金	横浜市					
前期繰越		338,939	0	137,524	201,415	指定正味財産
当期補助金		0	76,516,525	76,516,525	0	—
横浜市国際交流協会補助 金	横浜商工会 議所	0	100,000	100,000	0	—
横浜市国際交流協会補助 金	横浜貿易協 会	0	54,000	54,000	0	—
0					0	—
合 計		297,036,142	143,445,869	218,882,098	221,599,913	



## 6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
寄付金利用による振替額	5,060,378
減価償却費計上による振替額	230,745
特定資産取崩による振替額	75,205,484
経常外収益への振替額	0
退職金支払いに伴う振替額	0
合 計	80,496,607

## 7. 重要な後発事象

重要な後発事象は発生していない。

## 8. 退職給付会計

### (1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度としての退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務・・・ 41,799,700円

(3) 勤務費用・・・ 3,495,300円

### (4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

## 附属明細書

### 1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2に記載している。

### 2 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	38,304,400	3,495,300	0	0	41,799,700
賞与引当金	14,366,847	12,636,998	14,366,847	0	12,636,998

# 財 産 目 録

2024年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
<b>(流動資産)</b>				
現金 預金	手元保管	運転資金として	252,264	
	三菱UFJ銀行横浜支店	運転資金として	36,201,093	
	三菱UFJ銀行横浜支店	運転資金として (協力センター運営事業)	35,885,758	
	横浜銀行本店	運転資金として	185,049	
	横浜信用金庫潮田支店	学生会館居室料預り	6,841,885	
	横浜信用金庫潮田支店	運転資金として	8,675,176	
	横浜信用金庫潮田支店	運転資金として (学生会館自主事業)	21,711,208	
	クイーンズスクエア横浜郵便局	運転資金として	519,983	
	クイーンズスクエア横浜郵便局	寄付金口として	4,797	
	<b>&lt;現金預金計&gt;</b>			<b>110,277,213</b>
	未収金	横浜市	ウクライナ交流カフェ運営事業委託料	8,989,501
		横浜市	多文化共生コミュニティづくり事業受託料	4,497,713
		横浜市	国際平和学習プログラム事業受託料	3,960,000
		その他 20件	公益目的事業及び管理目的業務	15,852,774
		<b>&lt;未収金計&gt;</b>		
立替金	地域ケアプラザ*	光熱水費3月分	1,214,150	
	その他1件	公益目的事業及び管理目的業務	50,015	
<b>&lt;立替金計&gt;</b>			<b>1,264,165</b>	
前払金	横浜市社会福祉協議会	通訳ボランティア保険料	97,352	
	その他13件	公益目的事業及び管理目的業務	456,361	
<b>&lt;前払金計&gt;</b>			<b>553,713</b>	
貯蔵品	寄付物品	ウクライナ避難民用寄付物品繰越分	283,190	
	その他3件	謝礼用金券	129,500	
<b>&lt;貯蔵品計&gt;</b>			<b>412,690</b>	
<b>流動資産合計</b>			<b>145,807,769</b>	
<b>(固定資産)</b>				
<b>基本財産</b>				
通知預金	三菱UFJ銀行横浜支店	管理運営用財産であり、運用益を管理 運営費の財源としている。	532,493	
定期預金	横浜銀行本店	同 上	79,441,570	
投資有価証券	第42回東京電力PG債	同 上	98,590,000	
定期預金	横浜銀行本店	公益目的保有財産であり、運用益を公 益目的事業共用の財源としている。	146,969,909	
投資有価証券	第61回国際協力機構債	同 上	95,700,000	
投資有価証券	R5年度第2回横浜市公募公債	同 上	50,000,000	
<b>基本財産合計</b>			<b>471,233,972</b>	

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額		
特定資産	建物附属設備	事務所レイアウト変更工事等(共用)	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	485,889	
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	118,993	
	<b>&lt;建物附属設備計&gt;</b>			<b>604,882</b>	
	什器備品	書棚、大型スクリーン等(共用)	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	349,983	
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	36,385	
	<b>&lt;什器備品計&gt;</b>			<b>386,368</b>	
	電話加入権	電話回線(共用)	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	1,378,619	
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	337,621	
	<b>&lt;電話加入権計&gt;</b>			<b>1,716,240</b>	
	退職給付引当資産	定期預金	職員に対する退職金の支払に備えた預金	5,200,440	
		三菱UFJ銀行横浜支店	同 上	10,000,000	
		定期預金	同 上	5,266,600	
		三菱UFJ銀行横浜支店	同 上	5,941,600	
		定期預金	同 上	15,391,060	
		三菱UFJ銀行横浜支店	同 上	41,799,700	
		<b>&lt;退職給付引当資産計&gt;</b>			<b>41,799,700</b>
		横浜市補助対象事業対応特定資産	通知預金	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益及び原資を公益目的事業共用の財源としている。	15,344,000
			三菱UFJ銀行横浜支店	同 上	100,000,000
			通知預金	同 上	5,672,895
	三菱UFJ銀行横浜支店		同 上	12,731,552	
通知預金	同 上		9,441,575		
三菱UFJ銀行横浜支店	同 上		9,450,516		
普通預金	同 上		9,450,516		
<b>&lt;横浜市補助対象事業対応特定資産計&gt;</b>			<b>152,640,538</b>		
特定資産合計			197,147,728		

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
その他固定資産	建物附属設備	スチールパーテーション工事	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	5,320,696
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	1,303,027
	什器備品	テレビ等	〃	6,623,723
		〃	〃	832,835
	基本財産運用収入調整資産	定期預金 三菱UFJ銀行横浜支店	〃	203,959
		〃	〃	1,036,794
	経営安定積立資産	定期預金 横浜信用金庫潮田支店	〃	27,697,436
		定期預金 横浜信用金庫潮田支店	〃	2,500,000
		定期預金 横浜信用金庫潮田支店	〃	5,420,000
	その他固定資産合計			9,420,000
固定資産合計			44,777,953	
資産合計			713,159,653	
(流動負債)			858,967,422	
未払金	横浜市 国際熱帯木材機関(ITTO) 横浜中税務署 その他126件	23年度共用スペース等管理補助金戻入	12,218,475	
		23年度什器更新費助成	5,835,207	
		23年度確定消費税	5,484,300	
		公益目的事業及び管理目的業務	31,934,455	
		〃	55,472,437	
前受金	語学講座参加者 その他15件	24年度語学講座参加費	1,030,000	
		公益目的事業	2,876,465	
預り金	役職員 役職員、事業協力者 学生会館居室料 その他24件	社会保険料(7件)(一般会計)	1,627,240	
		所得税(53件)(一般会計)	626,070	
		23年度分	6,876,700	
		公益目的事業及び管理目的業務ほか	2,418,847	
賞与引当金	役職員	〃	11,548,857	
		〃	12,636,998	
流動負債合計			83,564,757	
(固定負債)			41,799,700	
退職給付引当金	職員	職員の退職給付引当金	41,799,700	
固定負債合計			41,799,700	
負債合計			125,364,457	
正味財産合計			733,602,965	

# 貸借対照表総括表

2024年3月31日現在

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引 消去	合 計
<b>I 資産の部</b>					
<b>1. 流動資産</b>					
現金預金	37,098,568	35,885,758	37,292,887		110,277,213
未収金	41,365,081	51,220	1,055,010	△ 9,171,323	33,299,988
立替金			1,264,165		1,264,165
前払金	539,319		14,394		553,713
貯蔵品	283,690		129,000		412,690
<b>流動資産合計</b>	<b>79,286,658</b>	<b>35,936,978</b>	<b>39,755,456</b>	<b>△ 9,171,323</b>	<b>145,807,769</b>
<b>2. 固定資産</b>					
(1) 基本財産					
投資有価証券	244,290,000				244,290,000
定期預金	226,943,972				226,943,972
基本財産合計	471,233,972	0	0	0	471,233,972
(2) 特定資産					
建物附属設備	604,879	3			604,882
什器備品	184,956	201,412			386,368
電話加入権	1,716,240				1,716,240
退職給付引当資産 横浜市補助対象事業 対応特定資産	41,799,700 152,640,538				41,799,700 152,640,538
特定資産合計	196,946,313	201,415	0	0	197,147,728
(3) その他固定資産					
建物附属設備	6,623,723				6,623,723
什器備品	1,036,794				1,036,794
基本財産運用収入 調整資産	27,697,436				27,697,436
経営安定積立資産			9,420,000		9,420,000
その他固定資産合計	35,357,953	0	9,420,000	0	44,777,953
<b>固定資産合計</b>	<b>703,538,238</b>	<b>201,415</b>	<b>9,420,000</b>	<b>0</b>	<b>713,159,653</b>
<b>資産合計</b>	<b>782,824,896</b>	<b>36,138,393</b>	<b>49,175,456</b>	<b>△ 9,171,323</b>	<b>858,967,422</b>
<b>II 負債の部</b>					
<b>1. 流動負債</b>					
未払金	21,365,100	35,936,978	7,341,682	△ 9,171,323	55,472,437
前受金	3,906,465				3,906,465
預り金	2,822,010		8,726,847		11,548,857
賞与引当金	10,924,670	271,129	1,441,199		12,636,998
<b>流動負債合計</b>	<b>39,018,245</b>	<b>36,208,107</b>	<b>17,509,728</b>	<b>△ 9,171,323</b>	<b>83,564,757</b>

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引 消去	合 計
<b>2. 固定負債</b>					
退職給付引当金	41,799,700				41,799,700
<b>固定負債合計</b>	<b>41,799,700</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>41,799,700</b>
<b>負債合計</b>	<b>80,817,945</b>	<b>36,208,107</b>	<b>17,509,728</b>	<b>△ 9,171,323</b>	<b>125,364,457</b>
<b>Ⅲ 正味財産の部</b>					
<b>1. 指定正味財産</b>					
地方公共団体出捐金	145,700,000				145,700,000
地方公共団体補助金	155,075,323	201,415			155,276,738
寄付金	147,253,099				147,253,099
<b>指定正味財産合計</b>	<b>448,028,422</b>	<b>201,415</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>448,229,837</b>
(うち基本財産への充当額)	(292,669,909)				(292,669,909)
(うち特定資産への充当額)	(155,075,323)	(201,415)			(155,276,738)
<b>2. 一般正味財産</b>	<b>253,978,529</b>	<b>△ 271,129</b>	<b>31,665,728</b>	<b>0</b>	<b>285,373,128</b>
(うち基本財産への充当額)	(178,564,063)				(178,564,063)
(うち特定資産への充当額)	(71,290)				(71,290)
<b>正味財産合計</b>	<b>702,006,951</b>	<b>△ 69,714</b>	<b>31,665,728</b>	<b>0</b>	<b>733,602,965</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>782,824,896</b>	<b>36,138,393</b>	<b>49,175,456</b>	<b>△ 9,171,323</b>	<b>858,967,422</b>

## 2023年度 正味財産増減計算書内訳表

(2023年4月1日から2024年3月31日)

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引 消去	合計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>					
<b>1. 経常増減の部</b>					
<b>(1) 経常収益</b>					
① 基本財産運用益	(1, 245, 529)	(0)	(0)	(0)	(1, 245, 529)
基本財産受取利息	1, 245, 529				1, 245, 529
② 特定資産運用益	(77, 663)	(0)	(0)	(0)	(77, 663)
特定資産受取利息	409				409
特定資産(補助対象)受取利息	77, 254				77, 254
③ 事業収益	(232, 239, 390)	(36, 965, 261)	(102, 958, 810)	(0)	(372, 163, 461)
一般会計諸事業収益	10, 447, 107				10, 447, 107
賃貸料収益		1, 080, 732			1, 080, 732
学生会館会計諸事業収益			446, 800		446, 800
横浜市受託事業収益	221, 792, 283				221, 792, 283
横浜市施設管理受託収益		35, 884, 529			35, 884, 529
指定管理者受託収益			102, 512, 010		102, 512, 010
④ 受取補助金等	(142, 228, 049)	(76, 654, 049)	(0)	(0)	(218, 882, 098)
受取横浜市補助金	66, 775, 344	76, 516, 525			143, 291, 869
受取横浜商工会議所補助金	100, 000				100, 000
受取横浜貿易協会補助金	54, 000				54, 000
受取横浜市補助金振替額	75, 298, 705	137, 524			75, 436, 229
⑤ 受取負担金	(0)	(22, 461, 259)	(0)	(0)	(22, 461, 259)
受取国庫負担金		22, 221, 000			22, 221, 000
受取光熱水費負担金		240, 259			240, 259
⑥ 受取寄付金	(5, 155, 378)	(0)	(19, 848)	(0)	(5, 175, 226)
受取寄付金	95, 000		19, 848		114, 848
受取寄付金振替額	5, 060, 378				5, 060, 378
⑦ 雑収益	(228, 390)	(161, 956)	(4, 566, 566)	(0)	(4, 956, 912)
受取利息	561		522		1, 083
会館設備機器受取利用料			4, 476, 542		4, 476, 542
雑収益	227, 829	161, 956	89, 502		479, 287
⑧ 他会計からの繰入額	(114, 500)	(0)	(0)	(△114, 500)	(0)
学生会館会計からの繰入額	114, 500			△ 114, 500	0
<b>経常収益計</b>	<b>381, 288, 899</b>	<b>136, 242, 525</b>	<b>107, 545, 224</b>	<b>△ 114, 500</b>	<b>624, 962, 148</b>
<b>(2) 経常費用</b>					
① 事業費	(303, 001, 310)	(136, 095, 112)	(104, 925, 776)	(0)	(544, 022, 198)
在住外国人の自立支援事業費	283, 704, 615				283, 704, 615
グローバル人材育成を支援する事業費	19, 296, 695				19, 296, 695
国際協力センター運営事業費		136, 095, 112			136, 095, 112
学生会館管理運営事業費			104, 925, 776		104, 925, 776
② 管理費	(64, 649, 919)	(0)	(0)	(0)	(64, 649, 919)
人件費	44, 538, 930				44, 538, 930
事務局運営費	20, 110, 989				20, 110, 989
③ 他会計への繰出額	(0)	(0)	(114, 500)	(△114, 500)	(0)
一般会計への繰出額			114, 500	△ 114, 500	0
<b>経常費用計</b>	<b>367, 651, 229</b>	<b>136, 095, 112</b>	<b>105, 040, 276</b>	<b>△ 114, 500</b>	<b>608, 672, 117</b>
評価損益等調整前					



科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引 消去	合計
当期計上増減額	13,637,670	147,413	2,504,948	0	16,290,031
基本財産評価損益等	780,000	0	0	0	780,000
評価損益等計	780,000	0	0	0	780,000
当期経常増減額	14,417,670	147,413	2,504,948	0	17,070,031
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	14,417,670	147,413	2,504,948	0	17,070,031
一般正味財産期首残高	239,560,859	△ 418,542	29,160,780	0	268,303,097
一般正味財産期末残高	253,978,529	△ 271,129	31,665,728	0	285,373,128
II 指定正味財産増減の部					
① 受取寄付金	(2,863,326)	(0)	(0)	(0)	(2,863,326)
受取ヨークサポーター	2,863,326				2,863,326
② 基本財産評価損益	(△1,000,000)	(0)	(0)	(0)	(△1,000,000)
基本財産評価損益	△ 1,000,000				△ 1,000,000
③ 一般正味財産への振替額	(△80,359,083)	(△137,524)	(0)	(0)	(△80,496,607)
一般正味財産への振替額	△ 80,359,083	△ 137,524			△ 80,496,607
当期指定正味財産増減額	△ 78,495,757	△ 137,524	0	0	△ 78,633,281
指定正味財産期首残高	526,524,179	338,939	0	0	526,863,118
指定正味財産期末残高	448,028,422	201,415	0	0	448,229,837
III 正味財産期末残高	702,006,951	△ 69,714	31,665,728	0	733,602,965

( 一 般 会 計 )  
**貸 借 対 照 表**  
 2024年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金	37,098,568	28,520,492	8,578,076
未収金	41,365,081	56,457,970	△ 15,092,889
前払金	539,319	2,504,697	△ 1,965,378
仮払金	0	35,636	△ 35,636
貯蔵品	283,690	1,549,781	△ 1,266,091
<b>流動資産合計</b>	<b>79,286,658</b>	<b>89,068,576</b>	<b>△ 9,781,918</b>
<b>2. 固定資産</b>			
(1) 基本財産			
投資有価証券	244,290,000	194,510,000	49,780,000
定期預金	226,943,972	276,943,972	△ 50,000,000
基本財産合計	471,233,972	471,453,972	△ 220,000
(2) 特定資産			
建物附属設備	604,879	664,421	△ 59,542
什器備品	184,956	289,924	△ 104,968
電話加入権	1,716,240	1,716,240	0
退職給付引当資産	41,799,700	26,408,640	15,391,060
横浜市補助対象事業対応特定資産	152,640,538	227,846,022	△ 75,205,484
特定資産合計	196,946,313	256,925,247	△ 59,978,934
(3) その他固定資産			
建物附属設備	6,623,723	1,840,142	4,783,581
什器備品	1,036,794	843,982	192,812
基本財産運用収入調整資産	27,697,436	27,697,436	0
その他固定資産合計	35,357,953	30,381,560	4,976,393
<b>固定資産合計</b>	<b>703,538,238</b>	<b>758,760,779</b>	<b>△ 55,222,541</b>
<b>資産合計</b>	<b>782,824,896</b>	<b>847,829,355</b>	<b>△ 65,004,459</b>
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未払金	21,365,100	27,090,132	△ 5,725,032
前受金	3,906,465	3,260,575	645,890
預り金	2,822,010	1,111,333	1,710,677
賞与引当金	10,924,670	11,977,877	△ 1,053,207
<b>流動負債合計</b>	<b>39,018,245</b>	<b>43,439,917</b>	<b>△ 4,421,672</b>

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>2. 固定負債</b>			
退職給付引当金	41,799,700	38,304,400	3,495,300
<b>固定負債合計</b>	<b>41,799,700</b>	<b>38,304,400</b>	<b>3,495,300</b>
<b>負債合計</b>	<b>80,817,945</b>	<b>81,744,317</b>	<b>△ 926,372</b>
<b>Ⅲ 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>			
地方公共団体出捐金	145,700,000	146,700,000	△ 1,000,000
地方公共団体補助金	155,075,323	230,374,028	△ 75,298,705
寄付金	147,253,099	149,450,151	△ 2,197,052
<b>指定正味財産合計</b>	<b>448,028,422</b>	<b>526,524,179</b>	<b>△ 78,495,757</b>
(うち基本財産への充当額)	(292,669,909)	(293,669,909)	(△1,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(155,075,323)	(230,374,028)	(△75,298,705)
<b>2. 一般正味財産</b>	<b>253,978,529</b>	<b>239,560,859</b>	<b>14,417,670</b>
(うち基本財産への充当額)	(178,564,063)	(177,784,063)	<b>780,000</b>
(うち特定資産への充当額)	(71,290)	(142,579)	<b>△ 71,289</b>
<b>正味財産合計</b>	<b>702,006,951</b>	<b>766,085,038</b>	<b>△ 64,078,087</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>782,824,896</b>	<b>847,829,355</b>	<b>△ 65,004,459</b>

(一般会計)

**正味財産増減計算書**

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
<b>(1) 経常収益</b>			
① 基本財産運用益	(1,245,529)	(149,759)	(1,095,770)
基本財産受取利息	1,245,529	149,759	1,095,770
② 特定資産運用益	(77,663)	(1,228)	(76,435)
特定資産受取利息	409	409	0
特定資産(補助対象)受取利息	77,254	819	76,435
③ 事業収益	(232,239,390)	(210,344,453)	(21,894,937)
一般会計諸事業収益	10,447,107	7,616,750	2,830,357
横浜市受託事業収益	221,792,283	202,727,703	19,064,580
④ 受取補助金等	(142,228,049)	(135,179,318)	(7,048,731)
受取横浜市補助金	66,775,344	66,323,175	452,169
受取横浜商工会議所補助金	100,000	100,000	0
受取横浜貿易協会補助金	54,000	54,000	0
受取横浜市補助金振替額	75,298,705	68,702,143	6,596,562
⑤ 受取寄付金	(5,155,378)	(8,131,343)	(△2,975,965)
受取寄付金	95,000	15,000	80,000
受取寄付金振替額	5,060,378	8,116,343	△ 3,055,965
⑥ 雑収益	(228,390)	(180,212)	(48,178)
受取利息	561	289	272
雑収益	227,829	179,923	47,906
⑦ 他会計からの繰入額	(114,500)	(0)	(114,500)
学生会館会計からの繰入額	114,500	0	114,500
<b>経常収益計</b>	<b>381,288,899</b>	<b>353,986,313</b>	<b>27,302,586</b>
<b>(2) 経常費用</b>			
① 事業費	(303,001,310)	(283,825,221)	(19,176,089)
①-1 在住外国人の自立支援事業	(283,704,615)	(264,966,443)	(18,738,172)
横浜市多文化共生総合相談センターの運営事業費	69,749,158	56,568,233	13,180,925
ラウンジ連携事業費	7,251,594	6,449,172	802,422
地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業費	31,712,128	36,142,725	△ 4,430,597
日本語学習コーディネート事業費	15,160,844	10,350,644	4,810,200
多言語情報発信事業費	11,289,856	10,204,201	1,085,655
多言語サポーター派遣・紹介事業費	25,408,398	27,012,262	△ 1,603,864
外国につながる子ども・若者支援事業費	1,904,890	1,411,227	493,663
国際交流情報提供・広報事業費	8,527,851	8,922,312	△ 394,461
外国人災害時対応事業費	3,762,598	3,913,227	△ 150,629
なか国際交流ラウンジ運営事業費	22,860,194	21,877,965	982,229

科 目	当年度	前年度	増 減
みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業費	37,935,397	33,520,552	4,414,845
鶴見国際交流ラウンジ運営事業費	33,444,039	35,134,163	△ 1,690,124
共通経費	14,697,668	13,459,760	1,237,908
①-2 グローバル人材育成を支援する事業	(19,296,695)	(18,858,778)	(437,917)
地球市民プログラム事業費	13,693,162	13,236,123	457,039
国際協力・交流プラットフォーム事業費	4,816,311	4,995,791	△ 179,480
共通経費	787,222	626,864	160,358
② 管理費	(64,649,919)	(65,223,592)	(△573,673)
人件費	44,538,930	49,033,337	△ 4,494,407
事務局運営費	20,110,989	16,190,255	3,920,734
<b>経常費用計</b>	<b>367,651,229</b>	<b>349,048,813</b>	<b>18,602,416</b>
<b>評価損益等調整前当期経常増減額</b>	<b>13,637,670</b>	<b>4,937,500</b>	<b>8,700,170</b>
基本財産評価損益等	780,000	△ 2,190,000	2,970,000
<b>評価損益等計</b>	<b>780,000</b>	<b>△ 2,190,000</b>	<b>2,970,000</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>14,417,670</b>	<b>2,747,500</b>	<b>11,670,170</b>
<b>2. 経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>14,417,670</b>	<b>2,747,500</b>	<b>11,670,170</b>
<b>一般正味財産期首残高</b>	<b>239,560,859</b>	<b>236,813,359</b>	<b>2,747,500</b>
<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>253,978,529</b>	<b>239,560,859</b>	<b>14,417,670</b>
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
① 受取寄付金	(2,863,326)	(10,596,585)	(△7,733,259)
受取ヨーロッパター	2,863,326	10,596,585	△ 7,733,259
② 基本財産評価損	(△1,000,000)	(△1,570,000)	(570,000)
基本財産評価損	△ 1,000,000	△ 1,570,000	570,000
③ 一般正味財産への振替額	(△80,359,083)	(△76,818,486)	(△3,540,597)
一般正味財産への振替額	△ 80,359,083	△ 76,818,486	△ 3,540,597
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△ 78,495,757</b>	<b>△ 67,791,901</b>	<b>△ 10,703,856</b>
<b>指定正味財産期首残高</b>	<b>526,524,179</b>	<b>594,316,080</b>	<b>△ 67,791,901</b>
<b>指定正味財産期末残高</b>	<b>448,028,422</b>	<b>526,524,179</b>	<b>△ 78,495,757</b>
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>702,006,951</b>	<b>766,085,038</b>	<b>△ 64,078,087</b>

## 事業費/管理費形態別科目内訳表

(2023年度一般会計)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>(2) 経常費用</b>			
① 事業費			
①-1 在住外国人の自立支援事業			
給料手当	82,582,360	70,305,022	12,277,338
退職給付費用	2,580,026	4,915,211	△ 2,335,185
賞与引当金繰入額	7,583,187	8,330,275	△ 747,088
法定福利費	18,033,337	15,196,817	2,836,520
福利厚生費	0	237,678	△ 237,678
臨時雇賃金	82,472,255	78,505,660	3,966,595
人材派遣委託費	16,459,768	7,832,384	8,627,384
会議費	83,558	18,663	64,895
旅費交通費	4,206,578	3,287,354	919,224
通信運搬費	2,270,602	2,190,953	79,649
IT関連費	5,622,934	5,702,250	△ 79,316
減価償却費	775,901	608,745	167,156
消耗什器備品費	3,647,313	1,970,937	1,676,376
消耗品費	3,438,569	3,269,053	169,516
修繕費	197,220	55,053	142,167
印刷製本費	964,722	1,005,688	△ 40,966
光熱水料費	2,963,820	4,060,024	△ 1,096,204
賃借料	1,888,059	1,697,620	190,439
共益費	0	2,059,980	△ 2,059,980
保険料	380,920	305,114	75,806
諸謝金	15,883,974	15,810,155	73,819
租税公課	14,697,668	13,475,434	1,222,234
支払負担金	10,000	10,000	0
支払寄付金	4,235,824	7,999,083	△ 3,763,259
委託費	10,980,030	13,913,639	△ 2,933,609
雑費	1,537,815	999,318	538,497
受託財産購入費	208,175	1,204,333	△ 996,158
<b>在住外国人の自立支援事業費</b>	<b>283,704,615</b>	<b>264,966,443</b>	<b>18,738,172</b>
①-2 グローバル人材育成を支援する事業			
給料手当	7,018,454	6,844,404	174,050
退職給付費用	248,574	525,289	△ 276,715
賞与引当金繰入額	707,209	861,023	△ 153,814
法定福利費	1,340,629	1,226,672	113,957
福利厚生費	0	17,619	△ 17,619
人材派遣委託費	3,555,714	3,562,715	△ 7,001
旅費交通費	66,158	72,164	△ 6,006
通信運搬費	248,433	191,722	56,711
IT関連費	146,653	32,282	114,371

科 目	当年度	前年度	増 減
減価償却費	74,754	65,057	9,697
消耗什器備品費	290,179	128,523	161,656
消耗品費	495,644	189,178	306,466
印刷製本費	438,928	357,778	81,150
賃借料	11,785	14,730	△ 2,945
共益費	0	307,260	△ 307,260
保険料	2,587	1,792	795
諸謝金	3,338,707	2,765,120	573,587
租税公課	788,222	628,511	159,711
支払負担金	300,000	1,000,000	△ 700,000
委託費	0	10,914	△ 10,914
雑費	72,375	56,025	16,350
受託財産購入費	151,690	0	151,690
<b>グローバル人材育成を支援する 事業費</b>	<b>19,296,695</b>	<b>18,858,778</b>	<b>437,917</b>
<b>事業費計</b>	<b>303,001,310</b>	<b>283,825,221</b>	<b>19,176,089</b>
② 管理費			
役員報酬	7,924,468	7,937,686	△ 13,218
給料手当	27,277,151	32,271,970	△ 4,994,819
退職給付費用	666,700	501,100	165,600
賞与引当金繰入額	2,634,274	2,786,579	△ 152,305
法定福利費	6,036,337	5,536,002	500,335
福利厚生費	483,413	217,128	266,285
旅費交通費	31,785	48,713	△ 16,928
通信運搬費	328,493	289,129	39,364
IT関連費	488,637	118,988	369,649
減価償却費	257,774	269,520	△ 11,746
消耗什器備品費	1,147,189	482,429	664,760
消耗品費	164,699	187,824	△ 23,125
修繕費	300,740	283,800	16,940
印刷製本費	37,886	37,054	832
賃借料	43,149	55,290	△ 12,141
共益費	12,543,705	10,439,098	2,104,607
保険料	107,298	102,512	4,786
諸謝金	2,717,000	2,753,000	△ 36,000
租税公課	737,245	66,993	670,252
支払負担金	293,000	293,000	0
委託費	266,895	352,378	△ 85,483
雑費	162,081	193,399	△ 31,318
<b>管理費計</b>	<b>64,649,919</b>	<b>65,223,592</b>	<b>△ 573,673</b>

## (国際協力センター特別会計)

## 貸借対照表

2024年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金	35,885,758	17,266,254	18,619,504
未収金	51,220	138,199	△ 86,979
<b>流動資産合計</b>	<b>35,936,978</b>	<b>17,404,453</b>	<b>18,532,525</b>
<b>2. 固定資産</b>			
特定資産			
建物附属設備	3	3	0
什器備品	201,412	338,936	△ 137,524
<b>特定資産合計</b>	<b>201,415</b>	<b>338,939</b>	<b>△ 137,524</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>201,415</b>	<b>338,939</b>	<b>△ 137,524</b>
<b>資産合計</b>	<b>36,138,393</b>	<b>17,743,392</b>	<b>18,395,001</b>
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未払金	35,936,978	17,314,392	18,622,586
前受金	0	90,061	△ 90,061
賞与引当金	271,129	418,542	△ 147,413
<b>流動負債合計</b>	<b>36,208,107</b>	<b>17,822,995</b>	<b>18,385,112</b>
<b>2. 固定負債</b>			
<b>固定負債合計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>負債合計</b>	<b>36,208,107</b>	<b>17,822,995</b>	<b>18,385,112</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>			
地方公共団体補助金	201,415	338,939	△ 137,524
<b>指定正味財産合計</b>	<b>201,415</b>	<b>338,939</b>	<b>△ 137,524</b>
(うち特定資産への充当額)	(201,415)	(338,939)	(△137,524)
<b>2. 一般正味財産</b>	<b>△ 271,129</b>	<b>△ 418,542</b>	<b>147,413</b>
<b>正味財産合計</b>	<b>△ 69,714</b>	<b>△ 79,603</b>	<b>9,889</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>36,138,393</b>	<b>17,743,392</b>	<b>18,395,001</b>



(国際協力センター特別会計)  
**正味財産増減計算書**  
 2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
<b>(1) 経常収益</b>			
① 事業収益	(36,965,261)	(35,269,902)	(1,695,359)
賃貸料収益	1,080,732	1,080,732	0
横浜市施設管理受託収益	35,884,529	34,189,170	1,695,359
② 受取補助金等	(76,654,049)	(132,587,856)	(△55,933,807)
受取横浜市補助金	76,516,525	132,361,899	△ 55,845,374
受取横浜市補助金振替額	137,524	225,957	△ 88,433
③ 受取負担金	(22,461,259)	(22,473,189)	(△11,930)
受取国庫負担金	22,221,000	22,221,000	0
受取光熱水費負担金	240,259	252,189	△ 11,930
④ 雑収益	(161,956)	(114,195)	(47,761)
雑収益	161,956	114,195	47,761
<b>経常収益計</b>	<b>136,242,525</b>	<b>190,445,142</b>	<b>△ 54,202,617</b>
<b>(2) 経常費用</b>			
① 事業費	(136,095,112)	(190,616,130)	(△54,521,018)
国際協力センター運営事業費	136,095,112	190,616,130	△ 54,521,018
<b>経常費用計</b>	<b>136,095,112</b>	<b>190,616,130</b>	<b>△ 54,521,018</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>147,413</b>	<b>△ 170,988</b>	<b>318,401</b>
<b>2. 経常外増減の部</b>			
<b>(1) 経常外収益</b>			
<b>経常外収益計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>(2) 経常外費用</b>			
<b>経常外費用計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>147,413</b>	<b>△ 170,988</b>	<b>318,401</b>
<b>一般正味財産期首残高</b>	<b>△ 418,542</b>	<b>△ 247,554</b>	<b>△ 170,988</b>
<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>△ 271,129</b>	<b>△ 418,542</b>	<b>147,413</b>
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
① 受取補助金等	(0)	(0)	(0)
受取地方公共団体補助金	0	0	0
② 一般正味財産への振替額	(△137,524)	(△225,957)	(88,433)
一般正味財産への振替額	△ 137,524	△ 225,957	88,433
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△ 137,524</b>	<b>△ 225,957</b>	<b>88,433</b>
<b>指定正味財産期首残高</b>	<b>338,939</b>	<b>564,896</b>	<b>△ 225,957</b>
<b>指定正味財産期末残高</b>	<b>201,415</b>	<b>338,939</b>	<b>△ 137,524</b>
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>△ 69,714</b>	<b>△ 79,603</b>	<b>9,889</b>

## 事業費形態別科目内訳表

(2023年度国際協力センター特別会計)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>(2) 経常費用</b>			
① 事業費			
<b>国際協力センター運営事業費</b>			
給料手当	2,767,752	7,719,690	△ 4,951,938
賞与引当金繰入額	271,129	418,542	△ 147,413
法定福利費	493,289	1,428,510	△ 935,221
福利厚生費	6,131	20,560	△ 14,429
会議費	0	126,656	△ 126,656
旅費交通費	6,000	716	5,284
通信運搬費	36,083	48,027	△ 11,944
IT関連費	315,766	176,425	139,341
減価償却費	137,524	225,957	△ 88,433
消耗品費	70,021	107,817	△ 37,796
修繕費	8,196,980	5,671,600	2,525,380
印刷製本費	56,650	0	56,650
賃借料	2,746,908	2,743,068	3,840
共益費	103,872,149	106,046,976	△ 2,174,827
保険料	59,224	59,224	0
諸謝金	22,000	0	22,000
光熱水料費	159,901	211,457	△ 51,556
租税公課	96,100	90,300	5,800
支払負担金	30,300	54,158	△ 23,858
委託費	275,448	162,800	112,648
支払助成金	16,443,207	65,255,927	△ 48,812,720
雑費	32,550	47,720	△ 15,170
<b>国際協力センター運営事業費計</b>	<b>136,095,112</b>	<b>190,616,130</b>	<b>△ 54,521,018</b>

## ( 国 際 学 生 会 館 特 別 会 計 )

## 貸 借 対 照 表

2024年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金	37,292,887	33,686,978	3,605,909
未収金	1,055,010	2,973,518	△ 1,918,508
立替金	1,264,165	1,279,523	△ 15,358
前払金	14,394	24,774	△ 10,380
貯蔵品	129,000	174,500	△ 45,500
<b>流動資産合計</b>	<b>39,755,456</b>	<b>38,139,293</b>	<b>1,616,163</b>
<b>2. 固定資産</b>			0
(1) その他固定資産			0
経営安定積立資産	9,420,000	9,420,000	0
その他固定資産合計	9,420,000	9,420,000	0
<b>固定資産合計</b>	<b>9,420,000</b>	<b>9,420,000</b>	<b>0</b>
<b>資産合計</b>	<b>49,175,456</b>	<b>47,559,293</b>	<b>1,616,163</b>
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未払金	7,341,682	7,695,558	△ 353,876
預り金	8,726,847	8,732,527	△ 5,680
賞与引当金	1,441,199	1,970,428	△ 529,229
<b>流動負債合計</b>	<b>17,509,728</b>	<b>18,398,513</b>	<b>△ 888,785</b>
<b>2. 固定負債</b>			
<b>固定負債合計</b>	0	0	0
<b>負債合計</b>	<b>17,509,728</b>	<b>18,398,513</b>	<b>△ 888,785</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>			
<b>指定正味財産合計</b>	0	0	0
<b>2. 一般正味財産</b>	<b>31,665,728</b>	<b>29,160,780</b>	<b>2,504,948</b>
<b>正味財産合計</b>	<b>31,665,728</b>	<b>29,160,780</b>	<b>2,504,948</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>49,175,456</b>	<b>47,559,293</b>	<b>1,616,163</b>

(国際学生会館特別会計)  
**正味財産増減計算書**

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
<b>(1) 経常収益</b>			
①事業収益	(102,958,810)	(101,031,018)	(1,927,792)
学生会館諸事業収益	446,800	100,500	346,300
指定管理者受託収益	102,512,010	100,930,518	1,581,492
②受取寄付金	(19,848)	(20,000)	(△152)
受取寄付金	19,848	20,000	△ 152
③雑収益	(4,566,566)	(4,160,949)	(405,617)
受取利息	522	489	33
会館設備機器受取利用料	4,476,542	4,117,660	358,882
雑収益	89,502	42,800	46,702
<b>経常収益計</b>	<b>107,545,224</b>	<b>105,211,967</b>	<b>2,333,257</b>
<b>(2) 経常費用</b>			
①学生会館運営費	(104,925,776)	(97,517,906)	(7,407,870)
会館運営事業費	103,858,936	96,485,306	7,373,630
管理費	1,066,840	1,032,600	34,240
②他会計への繰出額	(114,500)	(0)	(114,500)
一般会計への繰出額	114,500	0	114,500
<b>経常費用計</b>	<b>105,040,276</b>	<b>97,517,906</b>	<b>7,522,370</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>2,504,948</b>	<b>7,694,061</b>	<b>△ 5,189,113</b>
<b>2. 経常外増減の部</b>			
<b>(1) 経常外収益</b>			
<b>経常外収益計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>(2) 経常外費用</b>			
<b>経常外費用計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>2,504,948</b>	<b>7,694,061</b>	<b>△ 5,189,113</b>
<b>一般正味財産期首残高</b>	<b>29,160,780</b>	<b>21,466,719</b>	<b>7,694,061</b>
<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>31,665,728</b>	<b>29,160,780</b>	<b>2,504,948</b>
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>指定正味財産期首残高</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>指定正味財産期末残高</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>31,665,728</b>	<b>29,160,780</b>	<b>2,504,948</b>

## 事業費形態別科目内訳表

(2023年度国際学生会館特別会計)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>(2) 経常費用</b>				
<b>①事業費</b>				
<b>会館運営事業費</b>				
給料手当	20,669,292	22,392,466	△ 1,723,174	
賞与引当金繰入額	1,441,199	1,690,563	△ 249,364	
法定福利費	4,046,272	3,902,718	143,554	
福利厚生費	104,170	137,758	△ 33,588	
臨時雇賃金	9,036,912	6,867,331	2,169,581	
会議費	83,048	226,470	△ 143,422	
旅費交通費	77,464	58,397	19,067	
通信運搬費	750,138	796,566	△ 46,428	
消耗什器備品費	2,101,830	517,993	1,583,837	
消耗品費	2,556,449	1,859,475	696,974	
修繕費	9,980,372	5,665,231	4,315,141	
印刷製本費	368,044	195,976	172,068	
広告宣伝費	132,058	42,559	89,499	
光熱水料費	18,161,586	19,003,517	△ 841,931	
賃借料	284,398	472,941	△ 188,543	
保険料	153,532	102,357	51,175	
諸謝金	288,621	89,600	199,021	
租税公課	3,672,310	4,194,376	△ 522,066	
支払負担金	15,650	21,850	△ 6,200	
委託費	29,855,126	28,145,996	1,709,130	
雑費	80,465	101,166	△ 20,701	
<b>会館運営事業費計</b>	<b>103,858,936</b>	<b>96,485,306</b>	<b>7,373,630</b>	
<b>②管理費</b>				
<b>管理費</b>				
諸謝金	891,000	891,000	0	
支払負担金	126,000	120,000	6,000	
雑費	49,840	21,600	28,240	
<b>管理費計</b>	<b>1,066,840</b>	<b>1,032,600</b>	<b>34,240</b>	

# 資金収支計算書総括表

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引消去	合計
<b>I 事業活動収支の部</b>					
<b>1 事業活動収入</b>					
(1) 基本財産運用収入	(1, 245, 529)	(0)	(0)	(0)	(1, 245, 529)
① 基本財産利息収入	1, 245, 529				1, 245, 529
(2) 特定資産運用収入	(77, 663)	(0)	(0)	(0)	(77, 663)
① 特定資産利息収入	409				409
② 特定資産(補助対象)利息収入	77, 254				77, 254
(3) 事業収入	(232, 239, 390)	(36, 965, 261)	(102, 958, 810)	(0)	(372, 163, 461)
① 一般会計諸事業収入	10, 447, 107				10, 447, 107
② 賃貸料収入		1, 080, 732			1, 080, 732
③ 学生会館会計諸事業収入			446, 800		446, 800
④ 横浜市受託事業収入	221, 792, 283				221, 792, 283
⑤ 横浜市施設管理受託収入		35, 884, 529			35, 884, 529
⑥ 横浜市指定管理者受託収入			102, 512, 010		102, 512, 010
(4) 補助金等収入	(66, 929, 344)	(76, 516, 525)	(0)	(0)	(143, 445, 869)
① 横浜市補助金収入	66, 775, 344	76, 516, 525			143, 291, 869
② 横浜商工会議所 補助金収入	100, 000				100, 000
③ 横浜貿易協会 補助金収入	54, 000				54, 000
(5) 負担金収入	(0)	(22, 461, 259)	(0)	(0)	(22, 461, 259)
① 負担金収入		22, 221, 000			22, 221, 000
② 光熱水費負担金収入		240, 259			240, 259
(6) 寄付金収入	(2, 958, 326)	(0)	(19, 848)	(0)	(2, 978, 174)
① 寄付金収入	2, 958, 326		19, 848		2, 978, 174
(7) 雑収入	(228, 390)	(161, 956)	(4, 566, 566)	(0)	(4, 956, 912)
① 受取利息収入	561		522		1, 083
② 会館設備機器利用料収入			4, 476, 542		4, 476, 542
③ 雑収入	227, 829	161, 956	89, 502		479, 287
<b>事業活動収入計</b>	<b>303, 678, 642</b>	<b>136, 105, 001</b>	<b>107, 545, 224</b>	<b>0</b>	<b>547, 328, 867</b>
<b>2 事業活動支出</b>					
(1) 事業費支出	(300, 222, 957)	(136, 105, 001)	(105, 455, 005)	(0)	(541, 782, 963)
多文化共生のまちづくりを支					
(1-1) 援する事業費支出	(300, 222, 957)	(0)	(0)	(0)	(300, 222, 957)
① 在住外国人の自立支援 事業	281, 095, 776				281, 095, 776
② グローバル人材育成を支援する事 業	19, 127, 181				19, 127, 181
(1-2) 国際協力・交流に関する施設 を管理運営する事業費支出	(0)	(136, 105, 001)	(105, 455, 005)	(0)	(241, 560, 006)
① 国際協力センター運営事業		136, 105, 001			136, 105, 001
② 横浜市国際学生会館運営事業			105, 455, 005		105, 455, 005
(2) 管理費支出	(63, 877, 750)	(0)	(0)	(0)	(63, 877, 750)
① 人件費	44, 024, 535				44, 024, 535

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引消去	合計
② 事務局運営費	19,853,215				19,853,215
(3) 他会計への繰入金支出	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
事業活動支出計	364,100,707	136,105,001	105,455,005	0	605,660,713
事業活動収支差額	△ 60,422,065	0	2,090,219	0	△ 58,331,846
<b>II 投資活動収支の部</b>					
<b>1 投資活動収入</b>					
(1) 補助金等収入	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(2) 特定資産取崩収入	(75,205,484)	(0)	(0)	(0)	(75,205,484)
① 横浜市補助対象事業対応特定 資産取崩収入	75,205,484				75,205,484
(3) 他会計からの繰入金収入	(114,500)	(0)	(0)	(△114,500)	(0)
① 国際学生会館会計からの繰入 金収入	114,500			△ 114,500	0
投資活動収入計	75,319,984	0	0	△ 114,500	75,205,484
<b>2 投資活動支出</b>					
(1) 特定資産取得支出	(15,391,060)	(0)	(0)	(0)	(15,391,060)
① 退職給付引当資産取得支出	15,391,060				15,391,060
(2) 固定資産取得支出	(5,920,312)	(0)	(0)	(0)	(5,920,312)
① 建物附属設備購入支出	5,280,000				5,280,000
② 什器備品購入支出	640,312	0			640,312
(2) 他会計への繰入金支出	(0)	(0)	(114,500)	(△114,500)	(0)
① 一般会計への繰入金支出			114,500	△ 114,500	0
投資活動支出計	21,311,372	0	114,500	△ 114,500	21,311,372
投資活動収支差額	54,008,612	0	△ 114,500	0	53,894,112
<b>III 財務活動収支の部</b>					
<b>1 財務活動収入</b>					
財務活動収入計	0	0	0	0	0
<b>2 財務活動支出</b>					
財務活動支出計	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0
<b>IV 予備費支出</b>					
当期収支差額	△ 6,413,453	0	1,975,719	0	△ 4,437,734
前期繰越収支差額	57,606,536	0	21,711,208	0	79,317,744
次期繰越収支差額	51,193,083	0	23,686,927	0	74,880,010

# 資金収支計算書（一般会計）

2023年4月1日から2024年3月31日まで

（単位：円）

科 目	予算額	決 算	差 異	摘 要
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1 事業活動収入</b>				
(1) 基本財産運用収入	(1, 240, 000)	(1, 245, 529)	(△5, 529)	
① 基本財産利息収入	1, 240, 000	1, 245, 529	△ 5, 529	
(2) 特定資産運用収入	(2, 000)	(77, 663)	(△75, 663)	
① 特定資産利息収入	1, 000	409	591	
② 特定資産(補助対象)利息収入	1, 000	77, 254	△ 76, 254	
(3) 事業収入	(230, 619, 000)	(232, 239, 390)	(△1, 620, 390)	
① 一般会計諸事業収入	7, 857, 000	10, 447, 107	△ 2, 590, 107	
② 横浜市受託事業収入	222, 762, 000	221, 792, 283	969, 717	
(4) 補助金等収入	(66, 340, 000)	(66, 929, 344)	(△589, 344)	
① 横浜市補助金収入	66, 186, 000	66, 775, 344	△ 589, 344	
② 横浜商工会議所補助金収入	100, 000	100, 000	0	
③ 横浜貿易協会補助金収入	54, 000	54, 000	0	
(5) 寄付金収入	(200, 000)	(2, 958, 326)	(△2, 758, 326)	
① 寄付金収入	200, 000	2, 958, 326	△ 2, 758, 326	
(6) 雑収入	(1, 000)	(228, 390)	(△227, 390)	
① 受取利息収入	0	561	△ 561	
② 雑収入	1, 000	227, 829	△ 226, 829	
(7) 他会計からの繰入金収入	(0)	(0)	(0)	
① 学生会館会計繰入金収入	0	0	0	
<b>事業活動収入計</b>	<b>298, 402, 000</b>	<b>303, 678, 642</b>	<b>△ 5, 276, 642</b>	
<b>2 事業活動支出</b>				
(1) 事業費支出	(329, 363, 000)	(300, 222, 957)	(29, 140, 043)	
(1-1) 在住外国人の自立支援事業	(307, 423, 000)	(281, 095, 776)	(26, 327, 224)	
① 横浜市多文化共生総合相談センターの運営事業費支出	69, 453, 000	68, 835, 154	617, 846	
② 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業費支出	40, 000, 000	31, 468, 800	8, 531, 200	
③ 日本語学習コーディネーター事業費支出	13, 569, 000	14, 929, 151	△ 1, 360, 151	
④ ラウンジ連携事業費支出	9, 058, 000	7, 082, 091	1, 975, 909	
⑤ 多言語情報発信事業費支出	12, 748, 000	11, 156, 568	1, 591, 432	
⑥ 多言語サポーター派遣・紹介事業費支出	30, 105, 000	25, 217, 961	4, 887, 039	
⑦ 外国につながる子ども・若者支援事業費支出	1, 741, 000	1, 895, 320	△ 154, 320	
⑧ 国際交流情報提供事業費支出	9, 859, 000	8, 413, 014	1, 445, 986	
⑨ 外国人災害時対応事業費支出	4, 425, 000	3, 714, 749	710, 251	



(単位：円)

科 目	予算額	決 算	差 異	摘 要
⑩ なか国際交流ラウンジ運営事業費支出	30,533,000	22,783,636	7,749,364	
⑪ みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業費支出	39,224,000	37,534,183	1,689,817	
⑫ 鶴見国際交流ラウンジ運営事業費支出	33,208,000	33,367,481	△ 159,481	
⑬ 共通経費支出	13,500,000	14,697,668	△ 1,197,668	
(1-2) グローバル人材育成を支援する事業費支出	(21,940,000)	(19,127,181)	(2,812,819)	
① 地球市民事業費支出	15,999,000	13,571,497	2,427,503	
② 国際協力・交流プラットフォーム事業費支出	5,241,000	4,768,462	472,538	
③ 共通経費支出	700,000	787,222	△ 87,222	
(2)管理費支出	(65,341,000)	(63,877,750)	(1,463,250)	
① 人件費支出	45,888,000	44,024,535	1,863,465	
② 事務局運営費支出	19,453,000	19,853,215	△ 400,215	
事業活動支出計	394,704,000	364,100,707	30,603,293	
事業活動収支差額	△ 96,302,000	△ 60,422,065	△ 35,879,935	
<b>Ⅱ 投資活動収支の部</b>				
<b>1 投資活動収入</b>				
(1)補助金等収入	(785,000)	(0)	(785,000)	
① 横浜市補助金収入	785,000	0	785,000	
(2) 特定資産取崩収入	(84,656,000)	(75,205,484)	(9,450,516)	
① 横浜市補助対象事業対応特定資産取崩収入	84,656,000	75,205,484	9,450,516	
(3)その他固定資産取崩収入	(228,000)	(114,500)	(113,500)	
① 国際学生会館会計からの繰入金収入	228,000	114,500	113,500	
投資活動収入計	85,669,000	75,319,984	10,349,016	
<b>2 投資活動支出</b>				
(1) 特定資産取得支出	(15,550,000)	(15,391,060)	(158,940)	
① 退職給付引当資産取得支出	15,550,000	15,391,060	158,940	
(2)固定資産取得支出	(6,000,000)	(5,920,312)	(79,688)	
① 建物附属設備取得支出	6,000,000	5,280,000	720,000	
② 什器備品購入支出	0	640,312	△ 640,312	
投資活動支出計	21,550,000	21,311,372	238,628	
投資活動収支差額	64,119,000	54,008,612	10,110,388	
<b>Ⅲ 財務活動収支の部</b>				
<b>1 財務活動収入</b>				
財務活動収入計	0	0	0	
<b>2 財務活動支出</b>				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	

(単位：円)

科 目	予算額	決 算	差 異	摘要
IV予備費支出	25,423,536	0	25,423,536	
当期収支差額	△ 57,606,536	△ 6,413,453	△ 51,193,083	
前期繰越収支差額	57,606,536	57,606,536	0	
次期繰越収支差額	0	51,193,083	△ 51,193,083	

注1 事業費支出及び管理費支出の形態別科目内訳については、次ページ以下で表示している。

注2 借入限度額：短期借入金の最高限度額 10,000,000円

注3 2023年6月の補正は下記のとおりである。

- (1) 前期繰越額を決算額に修正し、差額を予備費に計上する。
- (2) 鶴見区から「ラウンジ機能強化事業」を受託し、横浜市受託事業収入及び、鶴見ラウンジ運営事業費支出に計上する。
- (3) 中区から「地域連携強化事業」を受託し、横浜市受託事業収入及び、なかラウンジ運営事業費支出に計上する。
- (4) 南区から「多文化共生コミュニティづくり事業」を受託し、横浜市受託事業収入及び、南ラウンジ運営事業費支出に計上する。
- (5) 横浜市から「国際平和学習プログラム事業」、「英国トライアスロン代表チームと市内小学生の交流会運営等業務委託事業」を受託し、横浜市受託事業収入及び地球市民事業費支出に計上する。
- (6) 前期確定消費税額と同額を当期消費税見込額とし、租税公課に計上する。

注4 2023年12月の補正は下記のとおりである。

- (1) 泉区から「泉区日本語教室開催業務」を受託し、横浜市受託事業収入及び、日本語学習コーディネート事業費支出に計上する。
- (2) 横浜市から「横浜市多文化共生セミナー事業」を受託し、横浜市受託事業収入及び、ラウンジ連携事業費支出に計上する。
- (3) 鶴見区から「地域とのつながりづくり事業」の一環として、外国人意識調査を受託し、横浜市受託事業収入及び、鶴見ラウンジ運営事業費支出に計上する。

## 収支計算書に対する注記

### 1 資金の範囲

資金の範囲は、棚卸資産を除く流動資産並びに短期借入金及び賞与引当金を除く流動負債として  
いる。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

### 2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金 預 金	28,520,492	37,098,568
未 収 金	56,457,970	41,365,081
前 払 金	2,504,697	539,319
仮 払 金	35,636	0
貯 蔵 品	1,549,781	283,690
合 計	89,068,576	79,286,658
未 払 金	27,090,132	21,365,100
前 受 金	3,260,575	3,906,465
預 り 金	1,111,333	2,822,010
合 計	31,462,040	28,093,575
次期繰越収支差額	57,606,536	51,193,083

3 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以降で表示している。

事業費支出/管理費支出形態別科目内訳表

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	決 算	差 異	摘 要
(1) 事業費支出	329,363,000	300,222,957	29,140,043	
(1-1) 在住外国人の自立支援 事業費支出	307,423,000	281,095,776	26,327,224	
給料手当支出	86,566,000	89,723,884	△ 3,157,884	
法定福利費支出	14,290,000	19,222,088	△ 4,932,088	
福利厚生費支出	280,000	0	280,000	
臨時雇賃金支出	102,458,000	82,472,255	19,985,745	
人材派遣委託費支出	20,242,000	16,459,768	3,782,232	
会議費支出	621,000	83,558	537,442	
旅費交通費支出	5,307,000	4,206,578	1,100,422	
通信運搬費支出	2,254,000	2,270,602	△ 16,602	
IT関連費支出	6,599,000	5,622,934	976,066	
消耗什器備品費支出	456,000	3,647,313	△ 3,191,313	
消耗品費支出	3,499,000	3,438,569	60,431	
修繕費支出	272,000	197,220	74,780	
印刷製本費支出	2,008,000	964,722	1,043,278	
光熱水料費支出	3,126,000	2,963,820	162,180	
賃借料支出	1,734,000	1,888,059	△ 154,059	
共益費支出	2,600,000	0	2,600,000	
保険料支出	695,000	380,920	314,080	
諸謝金支出	22,771,000	15,883,974	6,887,026	
租税公課支出	13,502,000	14,697,668	△ 1,195,668	
支払負担金支出	54,000	10,000	44,000	
寄付金支出	0	4,235,824	△ 4,235,824	
委託費支出	9,787,000	10,980,030	△ 1,193,030	
雑支出	4,664,000	1,537,815	3,126,185	
受託財産購入費支出	797,000	208,175	588,825	
共通事務費支出	2,841,000	0	2,841,000	

(単位：円)

科 目	予算額	決 算	差 異	摘 要
(1-2) グローバル人材育成を支援する事業費支出	21,940,000	19,127,181	2,812,819	
給料手当支出	9,061,000	7,756,607	1,304,393	
法定福利費支出	1,456,000	1,463,499	△ 7,499	
福利厚生費支出	18,000	0	18,000	
臨時雇賃金支出	149,000	0	149,000	
人材派遣委託費支出	2,010,000	3,555,714	△ 1,545,714	
会議費支出	4,000	0	4,000	
旅費交通費支出	315,000	66,158	248,842	
通信運搬費支出	263,000	248,433	14,567	
IT関連費支出	8,000	146,653	△ 138,653	
消耗什器備品費支出	230,000	290,179	△ 60,179	
消耗品費支出	678,000	495,644	182,356	
印刷製本費支出	1,047,000	438,928	608,072	
広告宣伝費支出	20,000	0	20,000	
賃借料支出	0	11,785	△ 11,785	
共益費支出	559,000	0	559,000	
保険料支出	4,000	2,587	1,413	
諸謝金支出	3,371,000	3,338,707	32,293	
租税公課支出	703,000	788,222	△ 85,222	
支払負担金支出	1,000,000	300,000	700,000	
委託費支出	641,000	0	641,000	
雑支出	1,000	72,375	△ 71,375	
受託財産購入費支出	0	151,690	△ 151,690	
共通事務費支出	402,000	0	402,000	

(単位：円)

科 目	予算額	決 算	差 異	摘 要
(2) 管理費支出	65,341,000	63,877,750	1,463,250	
役員報酬支出	7,900,000	7,924,468	△ 24,468	
給料手当支出	31,620,000	29,670,174	1,949,826	
法定福利費支出	6,368,000	6,429,893	△ 61,893	
福利厚生費支出	475,000	483,413	△ 8,413	
渉外費支出	80,000	0	80,000	
会議費支出	10,000	0	10,000	
旅費交通費支出	50,000	31,785	18,215	
通信運搬費支出	300,000	328,493	△ 28,493	
IT関連費支出	1,023,000	488,637	534,363	
消耗什器備品費支出	1,500,000	1,147,189	352,811	
消耗品費支出	135,000	164,699	△ 29,699	
修繕費支出	150,000	300,740	△ 150,740	
印刷製本費支出	10,000	37,886	△ 27,886	
賃借料支出	81,000	43,149	37,851	
共益費支出	11,013,000	12,543,705	△ 1,530,705	
保険料支出	160,000	107,298	52,702	
諸謝金支出	2,770,000	2,717,000	53,000	
租税公課支出	65,000	737,245	△ 672,245	
支払負担金支出	259,000	293,000	△ 34,000	
委託費支出	255,000	266,895	△ 11,895	
雑支出	200,000	162,081	37,919	
共通事務費支出	917,000	0	917,000	

## 資金収支計算書（国際協力センター特別会計）

2023年4月1日から2024年3月31日まで

（単位：円）

科 目	予算額	決算額	差異	摘要
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1 事業活動収入</b>				
(1) 事業収入	(40,662,000)	(36,965,261)	(3,696,739)	
① 横浜市施設管理受託収入	39,581,000	35,884,529	3,696,471	
② 賃貸料収入	1,081,000	1,080,732	268	
(2) 補助金等収入	(88,738,000)	(76,516,525)	(12,221,475)	
① 横浜市補助金収入	88,738,000	76,516,525	12,221,475	
(3) 負担金収入	(22,534,000)	(22,461,259)	(72,741)	
① 国庫負担金収入	22,221,000	22,221,000	0	
② 光熱水費負担金収入	313,000	240,259	72,741	
(4) 雑収入	(68,000)	(161,956)	(△93,956)	
① 雑収入	68,000	161,956	△ 93,956	
<b>事業活動収入計</b>	<b>152,002,000</b>	<b>136,105,001</b>	<b>15,896,999</b>	
<b>2 事業活動支出</b>				
(1) 事業費支出	(151,417,000)	(136,105,001)	(15,311,999)	
国際協力センター運営事業				
① 費支出	151,417,000	136,105,001	15,311,999	
<b>事業活動支出計</b>	<b>151,417,000</b>	<b>136,105,001</b>	<b>15,311,999</b>	
<b>事業活動収支差額</b>	<b>585,000</b>	<b>0</b>	<b>585,000</b>	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
<b>1 投資活動収入</b>				
<b>投資活動収入計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>2 投資活動支出</b>				
<b>投資活動支出計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>投資活動収支差額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>III 財務活動収支の部</b>				
<b>1 財務活動収入</b>				
<b>財務活動収入計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>2 財務活動支出</b>				
<b>財務活動支出計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>財務活動収支差額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異	摘要
<b>IV 予備費支出</b>	585,000	0	585,000	
<b>当期収支差額</b>	0	0	0	
<b>前期繰越収支差額</b>	0	0	0	
<b>次期繰越収支差額</b>	0	0	0	

注1 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以下で表示している。

注2 借入限度額:短期借入金の最高限度額 15,000,000円

### 1 資金の範囲

資金の範囲は、棚卸資産を除く流動資産並びに短期借入金及び賞与引当金を除く流動負債としている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

### 2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金 預 金	17,266,254	35,885,758
未 収 金	138,199	51,220
合 計	17,404,453	35,936,978
未 払 金	17,314,392	35,936,978
前 受 金	90,061	0
合 計	17,404,453	35,936,978
次 期 繰 越 収 支 差 額	0	0

### 3 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以降で表示している。



**事業費支出形態別科目内訳表**  
(2023年度国際協力センター会計)

(単位：円)

科 目	予算額	決算	差異	摘要
(1) 事業費支出	151,417,000	136,105,001	15,311,999	
① 国際協力センター運営 事業費支出	151,417,000	136,105,001	15,311,999	
給料手当支出	3,176,000	3,126,514	49,486	
法定福利費支出	508,000	553,069	△ 45,069	
福利厚生費支出	0	6,131	△ 6,131	
会議費支出	23,000	0	23,000	
旅費交通費支出	10,000	6,000	4,000	
通信運搬費支出	70,000	36,083	33,917	
IT関連費支出	0	315,766	△ 315,766	
消耗什器備品費支出	50,000	0	50,000	
消耗品費支出	50,000	70,021	△ 20,021	
修繕費支出	7,630,000	8,196,980	△ 566,980	
印刷製本費支出	265,000	56,650	208,350	
光熱水量費支出	0	159,901	△ 159,901	
賃借料支出	3,119,000	2,746,908	372,092	
共益費支出	117,357,000	103,872,149	13,484,851	
保険料支出	90,000	59,224	30,776	
諸謝金支出	0	22,000	△ 22,000	
租税公課支出	225,000	96,100	128,900	
支払負担金支出	30,000	30,300	△ 300	
助成金支出	18,128,000	16,443,207	1,684,793	
委託費支出	566,000	275,448	290,552	
雑支出	120,000	32,550	87,450	

## 資金収支計算書（国際学生会館特別会計）

2023年4月1日から2024年3月31日まで

（単位：円）

科 目	予算額	決算額	差異	摘要
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1 事業活動収入</b>				
(1) 事業収入	(102,257,000)	(102,958,810)	(△701,810)	
① 学生会館諸事業収入	800,000	446,800	353,200	
② 横浜市指定管理者受託収入	101,457,000	102,512,010	△ 1,055,010	
(2) 寄付金収入	(20,000)	(19,848)	(152)	
① 寄付金収入	20,000	19,848	152	
(3) 雑収入	(3,682,000)	(4,566,566)	(△884,566)	
① 受取利息	2,000	522	1,478	
② 会館設備機器利用料収入	3,600,000	4,476,542	△ 876,542	
③ 雑収入	80,000	89,502	△ 9,502	
<b>事業活動収入計</b>	<b>105,959,000</b>	<b>107,545,224</b>	<b>△ 1,586,224</b>	
<b>2 事業活動支出</b>				
(1) 学生会館運営費支出	(113,548,000)	(105,455,005)	(8,092,995)	
① 会館運営事業費支出	112,513,000	104,388,165	8,124,835	
② 管理費支出	1,035,000	1,066,840	△ 31,840	
<b>事業活動支出計</b>	<b>113,548,000</b>	<b>105,455,005</b>	<b>8,092,995</b>	
<b>事業活動収支差額</b>	<b>△ 7,589,000</b>	<b>2,090,219</b>	<b>△ 9,679,219</b>	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
<b>1 投資活動収入</b>				
<b>投資活動収入計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>2 投資活動支出</b>				
(1) 他会計への繰入金支出	(228,000)	(114,500)	(113,500)	
① 一般会計繰入金支出	228,000	114,500	113,500	
<b>投資活動支出計</b>	<b>228,000</b>	<b>114,500</b>	<b>113,500</b>	
<b>投資活動収支差額</b>	<b>△ 228,000</b>	<b>△ 114,500</b>	<b>△ 113,500</b>	
<b>III 財務活動収支の部</b>				
<b>1 財務活動収入</b>				
<b>財務活動収入計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>2 財務活動支出</b>				
<b>財務活動支出計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>財務活動収支差額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異	摘要
<b>IV 予備費支出</b>	<b>13,894,208</b>	<b>0</b>	<b>13,894,208</b>	
当期収支差額	△ 21,711,208	1,975,719	△ 23,686,927	
前期繰越収支差額	21,711,208	21,711,208	0	
次期繰越収支差額	0	23,686,927	△ 23,686,927	

注1 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以下で表示している。

注2 借入限度額：短期借入金の最高限度額 5,000,000円

注3 2023年6月の補正の内容は、下記のとおりである。

- (1) 前期繰越収支差額を決算額に修正し、差額を予備費に計上する。
- (2) 保険税率の改定に伴い、法定福利費支出を増額し、前期繰越金より補正する。
- (3) 洗濯機・乾燥機の買い替えおよび洗濯室のリノベーション工事のために①消耗什器備品費、②消耗品費と③修繕費を前期繰越金より補正する。
- (4) 学生会館の職員・ボランティアの知識向上への研修開催費を前期繰越金より補正する。

注4 2023年12月の補正の内容は、下記のとおりである。

- (1) 業務用シュレッダー1台買い替えに伴い、消耗什器備品費を前期繰越金より補正する。
- (2) 洗濯機・乾燥機の買い替えおよび洗濯室のリノベーション工事のために①消耗什器備品費、②消耗品費と③修繕費を前期繰越金より補正する。
- (3) 地域イベントへの参画/参加の増加に伴い、管理費支出の雑支出を前期繰越金より補正する。

#### 1 資金の範囲

資金の範囲は、棚卸資産を除く流動資産並びに短期借入金及び賞与引当金を除く流動負債としている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

#### 2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	33,686,978	37,292,887
未収金	2,973,518	1,055,010
立替金	1,279,523	1,264,165
前払金	24,774	14,394
貯蔵品	174,500	129,000
合 計	38,139,293	39,755,456
未払金	7,695,558	7,341,682
預り金	8,732,527	8,726,847
合 計	16,428,085	16,068,529
次期繰越収支差額	21,711,208	23,686,927

3 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以降で表示している。

## 事業費支出形態別科目内訳表

(2023年度国際学生会館特別会計)

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異	摘要
(1) 事業費支出	113,548,000	105,455,005	8,092,995	
① 会館運営事業費支出	112,513,000	104,388,165	8,124,835	
給料手当支出	27,170,000	22,359,855	4,810,145	
法定福利費支出	4,425,000	4,326,137	98,863	
福利厚生費支出	112,000	104,170	7,830	
臨時雇賃金支出	7,235,000	9,036,912	△ 1,801,912	
会議費支出	400,000	83,048	316,952	
旅費交通費支出	200,000	77,464	122,536	
通信運搬費支出	760,000	750,138	9,862	
消耗什器備品費支出	3,000,000	2,101,830	898,170	
消耗品費支出	2,500,000	2,556,449	△ 56,449	
修繕費支出	10,000,000	9,980,372	19,628	
印刷製本費支出	450,000	368,044	81,956	
広告宣伝費支出	126,000	132,058	△ 6,058	
光熱水料費支出	19,000,000	18,161,586	838,414	
賃借料支出	650,000	284,398	365,602	
保険料支出	130,000	153,532	△ 23,532	
諸謝金支出	735,000	288,621	446,379	
租税公課支出	2,350,000	3,672,310	△ 1,322,310	
支払負担金支出	200,000	15,650	184,350	
委託費支出	33,000,000	29,855,126	3,144,874	
雑支出	70,000	80,465	△ 10,465	
② 管理費支出	1,035,000	1,066,840	△ 31,840	
諸謝金支出	865,000	891,000	△ 26,000	
支払負担金支出	0	126,000	△ 126,000	
雑支出	170,000	49,840	120,160	

# 監査報告書

2024年6月3日

公益財団法人横浜市国際交流協会  
理事長 小野崎 信之 殿

公益財団法人横浜市国際交流協会

監事 東 幾世

監事 猪鼻久義

私たちは、2023年4月1日から2024年3月31日までの会計年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

## 1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事等から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を検討した。

## 2 監査意見

- (1) 財務諸表すなわち、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財務諸表に対する注記ならびに附属明細書、財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は、真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正な行為又は法令若しくは定款に違反する重大な過失はないと認める。



# 公益財団法人 横浜市国際交流協会概要

2024年4月1日現在

## 1 設立目的 (定款第3条)

この法人は、横浜の国際都市としての歴史的・文化的特性を継承しつつ、その一層の発展に向けて、異なる文化や価値観をともに認め、尊重し合える豊かな社会づくり、国際交流・国際協力の促進を図ることを目的とする。

## 2 事業内容 (定款第4条)

- (1) 在住外国人の支援活動の推進
- (2) 国際交流・協力活動の推進
- (3) 国際交流・協力・在住外国人支援等に関する施設等の管理及び運営
- (4) 横浜に拠点を置く国際機関等の支援
- (5) 前各号に掲げるもののほか、第3条の目的を達成するため必要な事業

## 3 沿革

1981 (昭和56) 年7月8日	任意団体「横浜市海外交流協会」として設立
1982 (昭和57) 年12月28日	財団法人許可
1993 (平成5) 年3月30日	特定公益増進法人認定
1999 (平成11) 年	(財)横浜市海外交流協会から(財)横浜市国際交流協会に名称変更
2010 (平成22) 年11月1日	公益財団法人へ移行登記完了

## 4 基本財産

476,943,972円

(内 訳)

横浜市出えん金 1億円、神奈川県出えん金 5千万円、  
寄付金による増資 146,969,909円、自己資金による増資 179,974,063円

## 5 代表者

理事長 小野崎 信之

## 6 職員数

33人 (うち2人は役員を兼務)

## 7 所在地等

住 所 : 〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1  
パシフィコ横浜 横浜国際協力センター 5階  
電 話 : (045)222-1171(代) ファックス : (045)222-1187  
E-mail : yoke@yoke.or.jp  
ホームページ : <https://www.yokeweb.com>

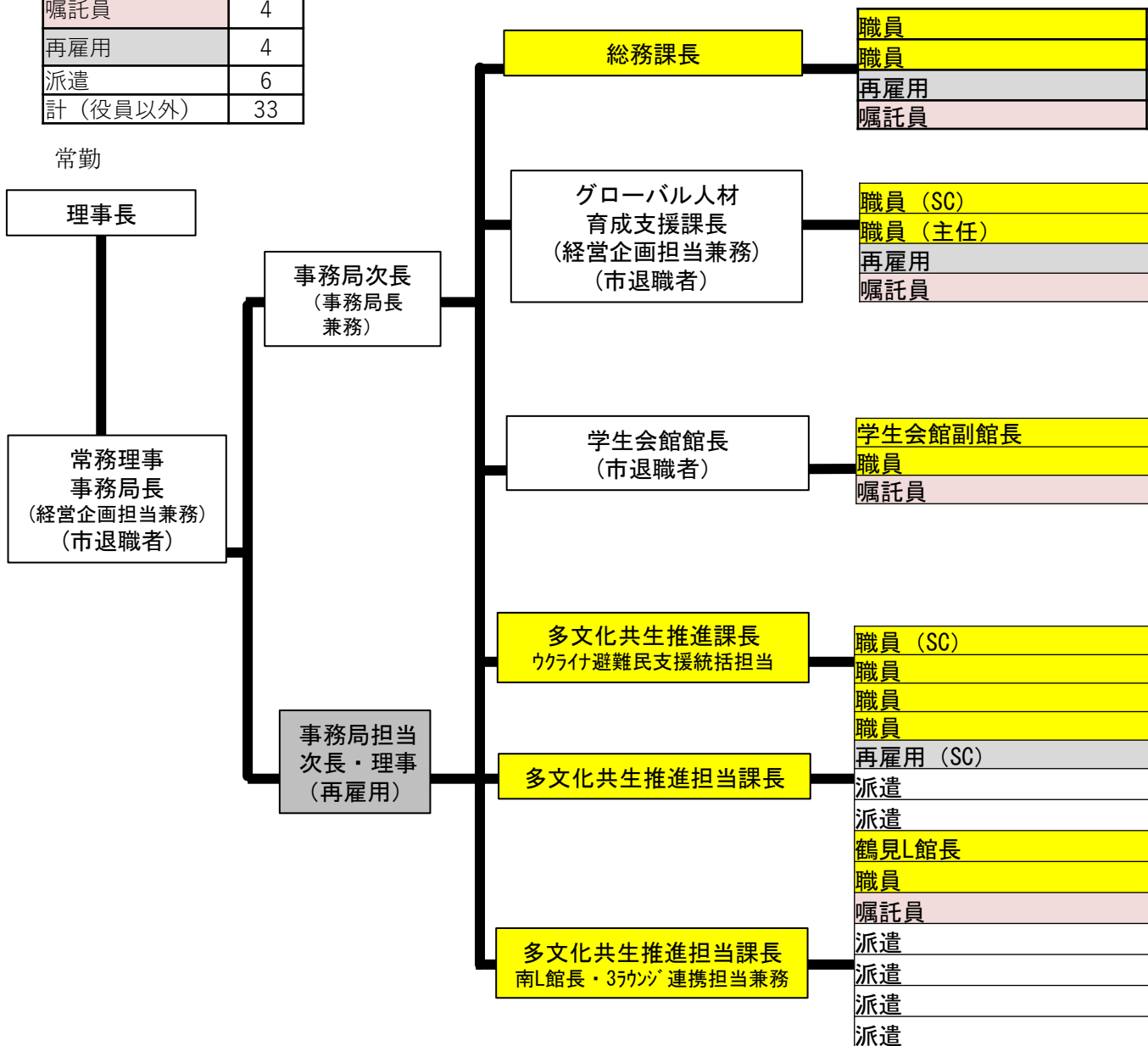
# 2024年度公益財団法人横浜市国際交流協会組織図

常勤役員	1
市OB職員	3
固有職員	16
嘱託員	4
再雇用	4
派遣	6
計（役員以外）	33

……職員が兼務する役員2名は除く。

2024年4月1日現在

常勤





公益財団法人横浜市国際交流協会  
役員名簿

2024. 4. 1

理事（代表理事）	小野崎 信之	公益財団法人横浜市国際交流協会理事長
理事（代表理事）	鈴木 一博	公益財団法人横浜市国際交流協会事務局長
理事	木村 博之	公益財団法人横浜市国際交流協会事務局担当次長
理事	小津 聡子	株式会社サカタのタネ 執行役員 経営企画部長
理事	原 優実	株式会社ツクイ 執行役員 リレーションシップ推進本部長
理事	柳下 則久	青山学院大学 教育人間科学部 特任教授
監事	東 幾世	株式会社テレビ神奈川 常勤監査役
監事	猪鼻 久義	公認会計士

（注）氏名に添えられた役職名は、当該役員のプロフィールの一部を示すものです。

- ・理事の任期：2022年6月28日～2024年6月に開催する定時評議員会の終結の時まで
- ・監事の任期：2022年6月28日～2026年6月に開催する定時評議員会の終結の時まで

公益財団法人横浜市国際交流協会  
評 議 員 名 簿

2024. 4. 1

小豆澤 史絵	弁護士
三枝 忠裕	横浜市国際局長
施 桂栄	関東学院大学 人間共生学部学部長
須藤 浩之	株式会社神奈川新聞社 代表取締役社長
ブルース パートン	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター 所長
的場 信也	連合神奈川横浜地域連合 議長代行

(注) 氏名に添えられた役職名は、当該評議員のプロフィールの一部を示すものです。

任 期：2022年6月28日～2026年に開催する定時評議員会の終結の時まで